

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	01.介護保険共通	帳票ID	0230001
帳票名称	01.住民税の課税状況について		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名	郵便番号	●			
3		住所	●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
4		方書	●			
5		自治体名	●			窓空き宛名用の印字項目 自治体（照会先）の首長宛（●●市長様）と印字 なお、固定項目として必要に応じて、「介護保険担当部署御中」「介護保険御担当者様」等を設定
6		カスタマバーコード		●		共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
7	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
8	発行年月日		●			和暦表記
9	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
10	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
11	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
12	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：回答期限 等
13	照会対象者	氏名	●			
14		番号	●			照会対象者の氏名欄にある括弧内に印字すること 印字する番号は被保険者でない対象者を考慮し宛名番号を印字すること
15		生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
16	貴管内住所		●			郵便番号＋全角スペース＋住所＋全角スペース＋方書
17	現住所		●			郵便番号＋全角スペース＋住所＋全角スペース＋方書
18	課税年度（照会欄）		●			和暦表記
19	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
20		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
21		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
22		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
23		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
24	保険者名（回答先）		●			保険者名 パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
25	市町村長名（回答市町村）		●			照会先（回答者）となる市町村の首長名等を印字 パラメタなどにより初期設定が行えること （例）●●市長 印（押印を求める場合は最後に「印」を設定する）
26	課税年度（回答欄）		●			和暦表記 印字無しの場合は「年度」のみを印字すること
27	照会者 ※照会者の人数に応じて印字	氏名	●			
28		対象者番号	●			照会者氏名欄にある括弧内に印字すること 印字する番号は被保険者でない対象者を考慮し宛名番号を印字すること
29		性別	●			打ち出し形式（例）男 or 女 印字無しの場合は「男・女」を印字すること
30		生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
31	自由記載 1		●			想定される印字内容：注釈 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	01.介護保険共通	帳票ID	0230002
帳票名称	01-2.住民税の課税状況について		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名	郵便番号	●			
3		住所	●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
4		方書	●			
5		自治体名	●			窓空き宛名用の印字項目 自治体（照会先）の首長宛（●●市長様）と印字 なお、固定項目として必要に応じて、「介護保険担当部署御中」「介護保険御担当者様」等を設定
6		カスタマバーコード		●		共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
7	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
8	発行年月日		●			和暦表記
9	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
10	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
11	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
12	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：回答期限 等
13	照会対象者	氏名	●			
14		番号	●			照会対象者の氏名欄にある括弧内に印字すること 印字する番号は被保険者でない対象者を考慮し宛名番号を印字すること
15		生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
16	貴管内住所		●			郵便番号＋全角スペース＋住所＋全角スペース＋方書
17	現住所		●			郵便番号＋全角スペース＋住所＋全角スペース＋方書
18	課税年度（照会欄）		●			和暦表記
19	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
20		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
21		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
22		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
23		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
24	保険者名（回答先）		●			保険者名 パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
25	市町村長名（回答市町村）		●			照会先（回答者）となる市町村の首長名等を印字 パラメタなどにより初期設定が行えること （例）●●市長 印（押印を求める場合は最後に「印」を設定する）
26	課税年度（回答欄）		●			和暦表記 印字無しの場合は「年度」のみを印字すること
27	照会者	氏名	●			
28		対象者番号	●			照会者氏名欄にある括弧内に印字すること 印字する番号は被保険者でない対象者を考慮し宛名番号を印字すること
29		性別	●			打ち出し形式（例）男 or 女 印字無しの場合は「男・女」を印字すること
30		生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
31	自由記載 1		●			想定される印字内容：注釈 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	01.介護保険共通	帳票ID	0230003
帳票名称	02.介護保険収入状況簡易申告書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	帳票タイトル		●			簡易申告を求める年度＋タイトル ・簡易申告を求める年度は和暦表記 ・タイトルはパラメタなどにより初期設定が行えること
6	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
7	対象者番号		●			印字する番号は被保険者でない対象者を考慮し宛名番号を印字すること
8	対象者氏名		●			
9	生年月日		●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
10	現住所		●			郵便番号＋全角スペース＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること
11	対象年		●			和暦表記
12	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
13	固定文言 3＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：所得金額等に関する注意事項 等
14	自由記載 1		●			想定される印字内容：収入がなかった場合の生活状況、老齢福祉年金の受給有無、生活保護の受給有無、代理申告者 等
15	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
16		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
17		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
18		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
19		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		帳票ID	
01.介護保険共通		0230004	
帳票名称			
03.宛名シール			

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	1人目	郵便番号	●		
2		住所	●		
3		方書	●		住所＋改行＋方書
4		氏名	●		機能・帳票要件（1.介護保険共通）機能ID 0230223のとおり、敬称を付けること
5		対象者氏名		●	”（”＋氏名＋全角スペース＋”様分）” ※氏名に本人以外（送付先や家族等）が設定されている場合は、本人氏名を上記の編集条件で印字する ※印字有無は帳票ごとにパラメタで設定できること
6		カスタマバーコード	●		
7		対象者番号		●	対象者やその他の送付物との結び付け用、送付前引き抜き用の番号 利用する番号は、1からの連番、宛名番号や被保険者番号等、結び付けや特定が可能な番号とする
8	2人目	郵便番号	●		
9		住所	●		
10		方書	●		住所＋改行＋方書
11		氏名	●		機能・帳票要件（1.介護保険共通）機能ID 0230223のとおり、敬称を付けること
12		対象者氏名		●	”（”＋氏名＋全角スペース＋”様分）” ※氏名に本人以外（送付先や家族等）が設定されている場合は、本人氏名を上記の編集条件で印字する ※印字有無は帳票ごとにパラメタで設定できること
13		カスタマバーコード	●		
14		対象者番号		●	対象者やその他の送付物との結び付け用、送付前引き抜き用の番号 利用する番号は、1からの連番、宛名番号や被保険者番号等、結び付けや特定が可能な番号とする
15	・・・				
16	N人目	郵便番号	●		
17		住所	●		
18		方書	●		住所＋改行＋方書
19		氏名	●		機能・帳票要件（1.介護保険共通）機能ID 0230223のとおり、敬称を付けること
20		対象者氏名		●	”（”＋氏名＋全角スペース＋”様分）” ※氏名に本人以外（送付先や家族等）が設定されている場合は、本人氏名を上記の編集条件で印字する ※印字有無は帳票ごとにパラメタで設定できること
21		カスタマバーコード	●		
22		対象者番号		●	対象者やその他の送付物との結び付け用、送付前引き抜き用の番号 利用する番号は、1からの連番、宛名番号や被保険者番号等、結び付けや特定が可能な番号とする
23	N+1人目以降は改ページする		●		※宛名シールのシートにより、出力できる対象者数（枚数）に合わせて改ページすること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		01.介護保険共通		帳票ID		0230005	
帳票名称		04.宛名印刷					
通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など		
		必須	オプション	不可			
1	郵便番号	●			住所＋改行＋方書		
2	住所	●					
3	方書	●					
4	氏名	●			機能・帳票要件（1.介護保険共通）機能ID 0230223のとおり、敬称を付けること		
5	対象者氏名		●		”（”＋氏名＋全角スペース＋”様分）” ※氏名に本人以外（送付先や家族等）が設定されている場合は、本人氏名を上記の編集条件で印字する ※印字有無は帳票ごとにパラメタで設定できること		
6	カスタマバーコード	●					
7	対象者番号		●		対象者やその他の送付物との結び付け用、送付前引き抜き用の番号 利用する番号は、1からの連番、宛名番号や被保険者番号等、結び付けや特定が可能な番号とする		

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	01.介護保険共通	帳票ID	0230006
帳票名称	05.窓空宛名・問合せ先		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	郵便番号		●			
2	住所		●			
3	方書		●			住所＋改行＋方書
4	氏名		●			機能・帳票要件（1.介護保険共通）機能ID 0230223のとおり、敬称を付けること
5	対象者氏名			●		”（”＋氏名＋全角スペース＋”様分）” ※氏名に本人以外（送付先や家族等）が設定されている場合は、本人氏名を上記の編集条件で印字する ※印字有無は帳票ごとにパラメタで設定できること
6	カスタマバーコード		●			
7	対象者番号			●		対象者やその他の送付物との結び付け用、送付前引き抜き用の番号 利用する番号は、1からの連番、宛名番号や被保険者番号等、結び付けや特定が可能な番号とする
8	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
9		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
10		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
11		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
12		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	02.被保険者資格	帳票ID	0230007
帳票名称	01.介護保険資格取得・異動・喪失届		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	保険者名（届出先）		●			保険者名 パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
4	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
5	新住所		●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
6	電話番号		●			新住所の電話番号
7	旧住所		●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
8	本年1月1日の住所		●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
9	自由記載 1		●			想定される印字内容：資格異動事由、記載時の注意事項 等
10	対象者 ※対象件数に応じて 印字	フリガナ	●			
11		氏名	●			氏名変更の場合、変更前後の氏名印字や記載ができること
12		生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
13		続柄	●			
14		被保険者番号	●			
15		個人番号			●	システムからの印字は無し（実装不可）とするが、レイアウト上枠を設けること
16		備考 （固定文言 2＋編集 1）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：要介護認定の有無、介護保険施設入所の有無 等
17	自由記載 2		●			想定される印字内容：委任欄、確認欄 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		02.被保険者資格		帳票ID		0230008	
帳票名称		02.介護保険 被保険者証交付申請書					

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	保険者名（申請先）		●			保険者名 パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
4	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
5	被保険者	個人番号			●	システムからの印字は無し（実装不可）とするが、レイアウト上枠を設けること
6		フリガナ	●			
7		氏名	●			
8		生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
9		住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
10		電話番号	●			
11	自由記載 1		●			想定される印字内容：交付申請に関する補足 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		帳票ID	
02.被保険者資格		0230009	
帳票名称			
03.介護保険資格者証			

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	発行日		●			和暦表記
4	有効期限		●			和暦表記 パラメタなどにより初期設定が行えること
5	被保険者	番号	●			当該対象者の被保険者番号
6		住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
7		フリガナ	●			
8		氏名	●			・通称名を出力する場合、裏面に住民票上の氏名を出力できること ・旧氏併記ができること ※当編集条件は標準オプションとする ※旧姓併記有無が「有」の場合は、氏名の間に「旧氏」を印字すること 例) 氏名が「標準 一郎」、旧氏が「独自」の場合 「標準（独自 一郎）」と印字する
9		生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
10		性別	●			打ち出し形式（例）男 or 女 裏面に性別を出力できること ※当編集条件は標準オプションとする
11	交付年月日		●			最新の介護被保険者証を交付した日、和暦表記
12	要介護状態区分等		●			現在の要介護・要支援状態区分（非該当、要支援1～2、要介護1～5）、事業対象者
13	認定年月日		●			事業対象者の場合は基本チェックリスト実施日、和暦表記
14	認定の有効期間	有効期間開始日	●			現在の認定・事業対象有効期間の開始日と終了日を印字（事業対象者の場合に印字しないことも可）、和暦表記
15		有効期間終了日	●			
16	居宅サービス等	区分支給限度基準額（期間開始日）	●			和暦表記
17		区分支給限度基準額（期間終了日）	●			和暦表記
18		区分支給限度基準額（基準額）	●			「単位」を付与して印字すること システムから印字をしない場合は空欄とする
19		サービスの種類①	●			
20	（うち種類支給限度基準額）	種類支給限度基準額①	●			「単位」を付与して印字すること システムから印字をしない場合は空欄とする
21		サービスの種類②	●			
22		種類支給限度基準額②	●			「単位」を付与して印字すること システムから印字をしない場合は空欄とする
23		サービスの種類③	●			
24		種類支給限度基準額③	●			「単位」を付与して印字すること システムから印字をしない場合は空欄とする
25		サービスの種類④	●			
26		種類支給限度基準額④	●			「単位」を付与して印字すること システムから印字をしない場合は空欄とする
27		サービスの種類⑤	●			
28		種類支給限度基準額⑤	●			「単位」を付与して印字すること システムから印字をしない場合は空欄とする
29		サービスの種類⑥	●			
30		種類支給限度基準額⑥	●			「単位」を付与して印字すること システムから印字をしない場合は空欄とする
31	認定審査会の意見及びサービスの種類の指定		●			
32	給付制限	内容①	●			
33		期間（開始年月日）①	●			和暦表記
34		期間（終了年月日）①	●			和暦表記
35		内容②	●			
36		期間（開始年月日）②	●			和暦表記
37		期間（終了年月日）②	●			和暦表記
38		内容③	●			
39		期間（開始年月日）③	●			和暦表記
40		期間（終了年月日）③	●			和暦表記
41	居宅介護支援事業者若しくは介護予防支援事業者及びその事業所の名称又は地域包括支援センターの名称	事業者名等①	●			
42		届出年月日①	●			和暦表記
43		事業者名等②	●			
44		届出年月日②	●			和暦表記
45		事業者名等③	●			
46	介護保険施設等	届出年月日③	●			和暦表記
47		種類①	●			システムから印字をしない場合は空欄とする
48		名称①	●			システムから印字をしない場合は空欄とする
49		入所等年月日①	●			和暦表記 システムから印字をしない場合は「年月日」のみ印字すること
50		退所等年月日①	●			和暦表記 システムから印字をしない場合は「年月日」のみ印字すること
51		種類②	●			システムから印字をしない場合は空欄とする
52		名称②	●			システムから印字をしない場合は空欄とする
53		入所等年月日②	●			和暦表記 システムから印字をしない場合は「年月日」のみ印字すること
54		退所等年月日②	●			和暦表記 システムから印字をしない場合は「年月日」のみ印字すること
55	保険者番号		●			当該資格者証を発行する保険者の保険者番号 パラメタなどにより初期設定が行えること
56	保険者の部署名		●			当該資格者証を発行する保険者の名称＋保険者の担当部署名 パラメタなどにより初期設定が行えること
57	保険者の住所		●			当該資格者証を発行する保険者の住所 パラメタなどにより初期設定が行えること
58	保険者の電話番号		●			当該資格者証を発行する保険者の電話番号 パラメタなどにより初期設定が行えること
59	保険者の名称		●			当該資格者証を発行する保険者の名称 パラメタなどにより初期設定が行えること
60	保険者の印		●			当該資格者証を発行する保険者の公印 パラメタなどにより初期設定が行えること
61	固定文言1＋編集1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、かつ、以下の場合に設定された文言を印字すること ・No.8 氏名にて裏面に「住民票上の氏名」を印字する ・No.10 性別にて裏面に「性別」を印字する ・介護補償給付等の受給者である旨、及び常時介護と随時介護の別の記載として、常時介護の場合は「労・常」と、随時介護の場合は「労・随」と印字する

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		02.被保険者資格		帳票ID	0230010	
帳票名称		04.介護保険被保険者証				
通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	被保険者	番号	●			三面のうち左面 当該対象者の被保険者番号
4		住所	●			三面のうち左面 郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 ※〔郵便番号＋改行〕は標準オプション
5		フリガナ	●			三面のうち左面
6		氏名	●			三面のうち左面 ・通称名を出力する場合、裏面に住民票上の氏名を出力できること ・旧氏併記ができること ※当編集条件は標準オプションとする ※旧氏併記有無が「有」の場合は、氏名の間に「旧氏」を印字すること 例）氏名が「標準 一郎」、旧氏が「独自」の場合 「標準（独自） 一郎」と印字する
7		生年月日	●			三面のうち左面、日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
8		性別	●			三面のうち左面、打ち出し形式（例）男 or 女 裏面に性別を出力できること ※当編集条件は標準オプションとする
9	交付年月日		●			三面のうち左面、和暦表記
10	保険者番号		●			三面のうち左面、パラメタなどにより初期設定が行えること 当該被保険者証を発行する保険者の保険者番号
11	保険者の部署名		●			三面のうち左面、パラメタなどにより初期設定が行えること 当該被保険者証を発行する保険者の名称＋保険者の担当部署名
12	保険者の住所		●			三面のうち左面、パラメタなどにより初期設定が行えること 当該被保険者証を発行する保険者の住所
13	保険者の電話番号		●			三面のうち左面、パラメタなどにより初期設定が行えること 当該被保険者証を発行する保険者の電話番号
14	保険者の名称		●			三面のうち左面、パラメタなどにより初期設定が行えること 当該被保険者証を発行する保険者の名称
15	保険者の印		●			三面のうち左面、パラメタなどにより初期設定が行えること 当該被保険者証を発行する保険者の公印
16	要介護状態区分等		●			三面のうち中央、要介護・要支援・要支援状態区分（非該当、要支援１～２、要介護１～５）、事業対象者
17	認定年月日		●			三面のうち中央、事業対象者の場合は基本チェックリスト実施日、和暦表記
18	認定の有効期間	有効期間開始日	●			三面のうち中央、要介護・要支援・事業対象者の場合は印字（事業対象者の場合に印字しないことも可）、和暦表記
19		有効期間終了日	●			〃
20	居宅サービス等	区分支給限度基準額（期間開始日）	●			〃
21		区分支給限度基準額（期間終了日）	●			〃
22		区分支給限度基準額（基準額）	●			三面のうち中央、「単位」を付与して印字すること システムから印字をしない場合は空欄とする
23	（うち種類支給限度基準額）	サービスの種類①	●			三面のうち中央
24		種類支給限度基準額①	●			三面のうち中央、「単位」を付与して印字すること システムから印字をしない場合は空欄とする
25		サービスの種類②	●			三面のうち中央
26		種類支給限度基準額②	●			三面のうち中央、「単位」を付与して印字すること システムから印字をしない場合は空欄とする
27		サービスの種類③	●			三面のうち中央
28		種類支給限度基準額③	●			三面のうち中央、「単位」を付与して印字すること システムから印字をしない場合は空欄とする
29		サービスの種類④	●			三面のうち中央
30		種類支給限度基準額④	●			三面のうち中央、「単位」を付与して印字すること システムから印字をしない場合は空欄とする
31		サービスの種類⑤	●			三面のうち中央
32		種類支給限度基準額⑤	●			三面のうち中央、「単位」を付与して印字すること システムから印字をしない場合は空欄とする
33		サービスの種類⑥	●			三面のうち中央
34		種類支給限度基準額⑥	●			三面のうち中央、「単位」を付与して印字すること システムから印字をしない場合は空欄とする
35	認定審査会の意見及びサービスの種類の指定		●			三面のうち中央
36	給付制限	内容①	●			三面のうち右面
37		期間（開始年月日）①	●			三面のうち右面、和暦表記
38		期間（終了年月日）①	●			〃
39		内容②	●			三面のうち右面
40		期間（開始年月日）②	●			三面のうち右面、和暦表記
41		期間（終了年月日）②	●			〃
42		内容③	●			三面のうち右面
43		期間（開始年月日）③	●			三面のうち右面、和暦表記
44		期間（終了年月日）③	●			〃
45		事業者名等①	●			三面のうち右面
46		届出年月日①	●			三面のうち右面、和暦表記
47		事業者名等②	●			三面のうち右面
48	居宅介護支援事業者若しくは介護予防支援事業者及びその事業所の名称又は地域包括支援センターの名称	届出年月日②	●			三面のうち右面、和暦表記
49		事業者名等③	●			三面のうち右面
50		届出年月日③	●			三面のうち右面、和暦表記
51	介護保険施設等	種類①	●			三面のうち右面、システムから印字をしない場合は空欄とする
52		名称①	●			〃
53		入所等年月日①	●			三面のうち右面、和暦表記 システムから印字をしない場合は「年月日」のみ印字すること
54		退所等年月日①	●			〃
55		種類②	●			三面のうち右面、システムから印字をしない場合は空欄とする
56		名称②	●			〃
57		入所等年月日②	●			三面のうち右面、和暦表記 システムから印字をしない場合は「年月日」のみ印字すること
58		退所等年月日②	●			〃
59	自由記載 1		●			表面裏面の自由記載を対象とする 想定される印字内容：窓空き宛名、証の説明文、問合せ先 等
60	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、かつ、以下の場合に設定された文言を印字すること ・No.6 氏名にて裏面に「住民票上の氏名」を印字する ・No.8 性別にて裏面に「性別」を印字する ・介護補償給付等の受給者である旨、及び常時介護と随時介護の別の記載として、常時介護の場合は「労・常」と、随時介護の場合は「労・随」と印字する

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	02.被保険者資格	帳票ID	0230011
帳票名称	05.介護保険資格者証発行のお知らせ		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	固定文言 2 ＋ 編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：資格者証の発行理由 等
12	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
13	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
14		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
15		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
16		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
17		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	02.被保険者資格	帳票ID	0230012
帳票名称	06.介護保険被保険者証発行のお知らせ		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	固定文言 2 ＋ 編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：被保険者証の発行理由 等
12	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
13	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
14		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
15		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
16		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
17		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	02.被保険者資格	帳票ID	0230013
帳票名称	07.介護保険受給資格証明書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	被保険者	番号	●			対象者の被保険者番号
4		フリガナ	●			
5		氏名	●			
6		生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
7		住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
8		転出先住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
9		異動予定日	●			和暦表記
10	交付年月日		●			和暦表記
11	保険者番号		●			資格者証を発行する保険者の保険者番号
12	保険者の名称		●			保険者名 パラメタなどにより初期設定が行えること
13	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
14	処理状況		●			打ち出し形式（例）認定済 or 申請中 帳票レイアウトに記載されている「認定済・申請中」は印字しないこと
15	申請年月日		●			和暦表記
16	要介護状態区分		●			現在の要介護・要支援状態区分（非該当、要支援1～2、要介護1～5）
17	認定年月日		●			和暦表記
18	認定の有効期間	有効期間開始日	●			現在の認定有効期間の開始日と終了日、和暦表記
19		有効期間終了日	●			
20	利用者の負担割合	負担割合	●			（例）1割、2割、3割
21	（住所移転前の負担割合）	負担割合の判定要件の該当欄	●			打ち出し形式（例）所得、単身収入、世帯収入、空欄
22	介護認定審査会の意見		●			
23	備考 （固定文言1＋編集1）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：処理状況の詳細（※） 等 ※「市町村等の事務処理について」（平成11年9月17日全国担当課長会議資料） における「被保険者の転出に係る受給資格証明書の交付について」に倣った処理状況
24	固定文言2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること ※裏面に注意事項の印字もできること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		帳票ID	
02.被保険者資格		0230014	
帳票名称		08.介護保険 被保険者証等再交付申請書	

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	保険者名（申請先）		●			保険者名 パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
4	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
5	被保険者	被保険者番号	●			
6		個人番号			●	システムからの印字は無し（実装不可）とするが、レイアウト上枠を設けること
7		フリガナ	●			
8		氏名	●			
9		生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
10		住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
11		電話番号	●			
12	自由記載 1		●			想定される印字内容：医療保険情報 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	02.被保険者資格	帳票ID	0230015
帳票名称	09.介護保険 住所地特例適用・変更・終了届		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	保険者名（届出先）		●			保険者名 パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
4	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
5	被保険者	被保険者番号	●			当該対象者の被保険者番号
6		個人番号			●	システムからの印字は無し（実装不可）とするが、レイアウト上枠を設けること
7		フリガナ	●			
8		氏名	●			被保険者の氏名
9		生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
10		世帯主との続柄	●			
11	世帯主	個人番号			●	システムからの印字は無し（実装不可）とするが、レイアウト上枠を設けること
12		氏名	●			世帯主の氏名
13		生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
14	異動前情報	従前の住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
15		電話番号	●			
16		施設名称	●			
17		施設退所（居）年月日	●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
18	異動後情報	現住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
19		電話番号	●			
20		施設名称	●			
21		施設入所（居）年月日	●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
22	自由記載 1		●			想定される印字内容：世帯員情報、提出代行情報 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	02.被保険者資格	帳票ID	0230016
帳票名称	10.介護保険 他市町村住所特例者連絡票		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名	郵便番号	●			
3		住所	●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
4		方書	●			
5		自治体名	●			窓空き宛名用の印字項目 自治体の首長宛（●●市長様）と印字 なお、固定項目として必要に応じて、「介護保険担当部署御中」「介護保険御担当者様」等を設定
6		カスタマバーコード		●		共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
7	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
8	発行年月日		●			和暦表記
9	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
10	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
11	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
12	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
13	転入年月日		●			和暦表記
14	入所（居）年月日		●			和暦表記
15	対象者	被保険者番号	●			※転入前市町村での被保険者番号を管理している場合に印字
16		フリガナ	●			
17		氏名	●			
18		生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
19		性別	●			打ち出し形式（例）男 or 女
20		転入前住所	●			転入前郵便番号＋改行＋転入前住所＋全角スペース＋転入前方書
21		現住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書
22		備考（固定文言 2）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
23		固定文言 3＋編集 1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：同一世帯員の有無 等
24		入所（居）した施設	●			
25		電話番号	●			
26		FAX番号	●			
27		所在地	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書
28	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名 印字しない場合は先頭の「（お問合せ先）」を印字しないこと
29		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所 印字しない場合は先頭の「住所」を印字しないこと
30		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「電話番号」を印字しないこと
31		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
32		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		02.被保険者資格		帳票ID	0230017	
帳票名称		11.介護保険 住所地特例施設変更通知書				
通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名	郵便番号	●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3		住所	●			
4		方書	●			
5		自治体名	●			窓空き宛名用の印字項目 自治体の首長宛（●●市長様）と印字 なお、固定項目として必要に応じて、「介護保険担当部署御中」「介護保険御担当者様」等を設定
6	カスタマバーコード			●		共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
7	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
8	発行年月日		●			和暦表記
9	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
10	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
11	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
12	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
13	対象者	被保険者番号	●			※転入前市町村での被保険者番号を管理している場合に印字
14		フリガナ	●			
15		氏名	●			
16		生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
17		性別	●			打ち出し形式（例）男 or 女
18		現住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書
19		備考（固定文言 2）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
20		固定文言 3 ＋ 編集 1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：転入前住所、同一世帯員の有無 等
21		変更年月日	●			和暦表記
22		変更前後施設	名称	●		
23	電話番号		●			
24	FAX番号		●			
25	所在地		●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書
26	名称		●			
27	電話番号		●			
28	FAX番号		●			
29	所在地		●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書
30	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名 印字しない場合は先頭の「（お問合せ先）」を印字しないこと
31		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所 印字しない場合は先頭の「住所」を印字しないこと
32		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「電話番号」を印字しないこと
33		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
34		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	02.被保険者資格	帳票ID	0230018
帳票名称	12.介護保険 住所地特例施設退所（居）通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名	郵便番号	●			
3		住所	●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
4		方書	●			
5		自治体名	●			窓空き宛名用の印字項目 自治体の首長宛（●●市長様）と印字 なお、固定項目として必要に応じて、「介護保険担当部署御中」「介護保険御担当者様」等を設定
6		カスタマバーコード		●		共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
7	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
8	発行年月日		●			和暦表記
9	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
10	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
11	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
12	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
13	対象者	被保険者番号	●			※転入前市町村での被保険者番号を管理している場合に印字
14		フリガナ	●			
15		氏名	●			
16		生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
17		性別	●			打ち出し形式（例）男 or 女
18		退所（居）後住所	●			退所（居）後郵便番号＋改行＋退所（居）後住所＋全角スペース＋退所（居）後方書
19	退所（居）年月日		●			和暦表記
20	退所（居）理由		●			施設を退所（居）した理由（転居・転出・死亡 等）
21	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
22	固定文言 3＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：死亡年月日 等
23	施設	名称	●			
24		電話番号	●			
25		FAX番号	●			
26		所在地	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書
27	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名 印字しない場合は先頭の「（お問合せ先）」を印字しないこと
28		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所 印字しない場合は先頭の「住所」を印字しないこと
29		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「電話番号」を印字しないこと
30		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
31		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	02.被保険者資格	帳票ID	0230019
帳票名称	13.介護保険 他市町村適用除外者連絡票		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名	郵便番号	●			
3		住所	●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
4		方書	●			
5		自治体名	●			窓空き宛名用の印字項目 自治体の首長宛（●●市長様）と印字 なお、固定項目として必要に応じて、「介護保険担当部署御中」「介護保険御担当者様」等を設定
6		カスタマバーコード		●		共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
7	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
8	発行年月日		●			和暦表記
9	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
10	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
11	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
12	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
13	転入年月日		●			和暦表記
14	入所年月日		●			和暦表記
15	対象者	被保険者番号	●			※転入前市町村での被保険者番号を管理している場合に印字
16		フリガナ	●			
17		氏名	●			
18		生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
19		性別	●			打ち出し形式（例）男 or 女
20		転入前住所	●			転入前郵便番号＋改行＋転入前住所＋全角スペース＋転入前方書
21		現住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書
22		備考（固定文言 2）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
23		固定文言 3＋編集 1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：生活介護の有無 等
24						
25	入所した施設	名称	●			
26		電話番号	●			
27		FAX番号	●			
27		所在地	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書
28	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名 印字しない場合は先頭の「（お問合せ先）」を印字しないこと
29		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所 印字しない場合は先頭の「住所」を印字しないこと
30		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「電話番号」を印字しないこと
31		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
32		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	02.被保険者資格	帳票ID	0230020
帳票名称	14.介護保険 適用除外施設変更通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名	郵便番号	●			
3		住所	●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
4		方書	●			
5		自治体名	●			窓空き宛名用の印字項目 自治体の首長宛（●●市長様）と印字 なお、固定項目として必要に応じて、「介護保険担当部署御中」「介護保険御担当者様」等を設定
6		カスタマバーコード		●		共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
7	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
8	発行年月日		●			和暦表記
9	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
10	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
11	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
12	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
13	対象者	被保険者番号	●			※転入前市町村での被保険者番号を管理している場合に印字
14		フリガナ	●			
15		氏名	●			
16		生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
17		性別	●			打ち出し形式（例）男 or 女
18		現住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書
19		備考（固定文言 2）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
20		固定文言 3 ＋ 編集 1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：転入前住所、生活介護の有無 等
21		変更年月日	●			和暦表記
22	変更前施設	名称	●			
23		電話番号	●			
24		FAX番号	●			
25		所在地	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書
26	変更後施設	名称	●			
27		電話番号	●			
28		FAX番号	●			
29		所在地	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書
30	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名 印字しない場合は先頭の「（お問合せ先）」を印字しないこと
31		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所 印字しない場合は先頭の「住所」を印字しないこと
32		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「電話番号」を印字しないこと
33		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
34		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	02.被保険者資格	帳票ID	0230021
帳票名称	15.介護保険 適用除外施設退所通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名	郵便番号	●			
3		住所	●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
4		方書	●			
5		自治体名	●			窓空き宛名用の印字項目 自治体の首長宛（●●市長様）と印字 なお、固定項目として必要に応じて、「介護保険担当部署御中」「介護保険御担当者様」等を設定
6		カスタマバーコード		●		共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
7	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
8	発行年月日		●			和暦表記
9	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
10	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
11	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
12	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
13	対象者	被保険者番号	●			※転入前市町村での被保険者番号を管理している場合に印字
14		フリガナ	●			
15		氏名	●			
16		生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
17		性別	●			打ち出し形式（例）男 or 女
18		退所後住所	●			退所後郵便番号＋改行＋退所後住所＋全角スペース＋退所後方書
19	退所年月日		●			和暦表記
20	退所理由		●			施設を退所した理由（転居・転出・死亡 等）
21	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
22	固定文言 3＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：死亡年月日 等
23	施設	名称	●			
24		電話番号	●			
25		FAX番号	●			
26		所在地	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書
27	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名 印字しない場合は先頭の「（お問合せ先）」を印字しないこと
28		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所 印字しない場合は先頭の「住所」を印字しないこと
29		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「電話番号」を印字しないこと
30		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
31		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	03.保険料賦課	帳票ID	0230022
帳票名称	01.納入通知書（保険料額決定通知書）兼特別徴収開始通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	通知書番号		●			機能・帳票要件（1.介護保険共通）における「文書番号」の扱いと同様とする
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			賦課年度＋タイトル ・賦課年度は決定通知等の賦課年度（保険料賦課の対象となる年度※）、和暦表記 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠 ・タイトルは特別徴収の有無等の条件で、パラメタなどにより設定が行えること （例）「介護保険料額決定通知書」、「介護保険料額決定通知書兼特別徴収開始通知書」 ※「帳票タイトル」または「固定文言1＋編集1」において、「介護保険料」に係る通知であることを必ず印字すること
8	固定文言1＋編集1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：賦課年度、調定年度 等 ※「帳票タイトル」または「固定文言1＋編集1」において、「介護保険料」に係る通知であることを必ず印字すること
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	生年月日		●			被保険者の生年月日 日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
12	性別		●			被保険者の性別 打ち出し形式（例）男 or 女
13	住所		●			被保険者の住所 住所＋全角スペース＋方書
14	決定年月日		●			保険料額が決定した年月日、和暦表記
15	決定理由		●			保険料額が決定した理由
16	年間保険料額		●			仮算定時には空白、アスタリスク（*）等を設定
17	これらの保険料納付方法等	保険料徴収方法	●			特別徴収、納付書払い、口座振替等を設定 ※併徴者の場合等、複数記載可能（例）特別徴収、納付書払い 等 ※口座振替の全期前納対応を行う場合、口座振替（全期前納引落）、口座振替（期別）等の印字により振替方法を明記すること
18		特別徴収義務者	●			8月以前と10月以降で対象年金が異なる場合、両方の特別徴収義務者を印字
19		特別徴収対象年金	●			8月以前と10月以降で対象年金が異なる場合、両方の特別徴収対象年金を印字
20	期別保険料額	4月分期別	●			4月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
21		4月分保険料額（特別徴収）	●			
22		4月分保険料額（普通徴収）	●			
23		5月分期別	●			5月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
24		5月分保険料額（普通徴収）	●			
25		6月分期別	●			6月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
26		6月分保険料額（特別徴収）	●			
27		6月分保険料額（普通徴収）	●			仮算定の場合、本徴収期に該当する時は印字しない
28		7月分期別	●			7月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
29		7月分保険料額（普通徴収）	●			仮算定の場合、本徴収期に該当する時は印字しない
30		8月分期別	●			8月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
31		8月分保険料額（特別徴収）	●			
32		8月分保険料額（普通徴収）	●			仮算定の場合は印字しない
33		9月分期別	●			9月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
34		9月分保険料額（普通徴収）	●			仮算定の場合は印字しない
35		10月分期別	●			10月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
36		10月分保険料額（特別徴収）	●			仮算定の場合は印字しない
37		10月分保険料額（普通徴収）	●			仮算定の場合は印字しない
38		11月分期別	●			11月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
39		11月分保険料額（普通徴収）	●			仮算定の場合は印字しない
40		12月分期別	●			12月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
41		12月分保険料額（特別徴収）	●			仮算定の場合は印字しない
42		12月分保険料額（普通徴収）	●			仮算定の場合は印字しない
43		1月分期別	●			1月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
44		1月分保険料額（普通徴収）	●			仮算定の場合は印字しない
45		2月分期別	●			2月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
46		2月分保険料額（特別徴収）	●			仮算定の場合は印字しない
47		2月分保険料額（普通徴収）	●			仮算定の場合は印字しない
48		3月分期別	●			3月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
49		3月分保険料額（普通徴収）	●			仮算定の場合は印字しない
50		随時分期別	●			必要に応じて、随時期を設定
51		随時分期保険料額（普通徴収）	●			必要に応じて、随時期の保険料額を設定
52		特別徴収合計額	●			
53		普通徴収合計額	●			
54		合計額	●			
55	普通徴収の場合の納期限	4月納期限	●			納期限の年月日 和暦表記
56		5月納期限	●			
57		6月納期限	●			
58		7月納期限	●			
59		8月納期限	●			
60		9月納期限	●			
61		10月納期限	●			
62		11月納期限	●			
63		12月納期限	●			
64		1月納期限	●			
65		2月納期限	●			
66		3月納期限	●			
67		随時期納期限	●			

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		帳票ID	
03.保険料賦課		0230022	
帳票名称		01.納入通知書（保険料額決定通知書）兼特別徴収開始通知書	

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
68	固定文言 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
69	保険料算定の基礎 ※保険料段階区分が 変更となる数に応じて、1行目～N行目まで印字	期間開始月	●			賦課対象となる期間のうち、同一保険料段階が継続する期間 （例）4月～3月
70		期間終了月	●			
71		月数	●			賦課対象となる期間のうち、同一保険料段階が継続する月数
72		保険料段階区分	●			
73		保険料額	●			保険料段階区分に対応する条例に定められた保険料
74		保険料算出額	●			保険料額×月数/12した額
75		減免額	●			保険料減免が決定された場合の減免される額
76		減免後保険料額	●			保険料算出額－減免額
77	保険料段階の算出根拠	固定文言 3＋編集 2	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：令和7年度税制改正に伴う介護保険料の標準段階に係る基準の見直しによる影響を受けた対象者である旨の表記 等
78		本人課税区分	●			被保険者本人の市区町村民税課税／非課税 （市区町村民税減免前の課税区分） 打ち出し形式（例）課税 or 非課税
79		世帯課税区分	●			被保険者の属する世帯の市区町村民税課税／非課税 （市区町村民税減免前の課税区分） 打ち出し形式（例）課税 or 非課税
80		生活保護	●			被保険者本人の生活保護受給状況 打ち出し形式（例）受給あり or 受給なし
81		老齢福祉年金	●			被保険者本人の老齢福祉年金受給状況 打ち出し形式（例）受給あり or 受給なし
82		公的年金等の収入金額	●			被保険者本人の公的年金等に係る雑収入
83		合計所得金額	●			- 被保険者本人が市区町村民税課税者の場合 被保険者本人の介護保険法施行令第38条第1項第6号等に記載されている「合計所得金額」 - 被保険者本人が市区町村民税非課税者の場合 被保険者本人の介護保険法施行令第38条第1項第1号等に記載されている「合計所得金額から所得税法第35条第2項第1号に掲げる金額を控除して得た額」 ※平成30年度税制改正に伴う所得指標の見直しを反映させた後の金額
84	固定文言 4		●			令和8年度における保険料の算定の場合は、文言マスタで印字有無にかかわらず「※介護保険法施行令附則第二十四条及び二十五条の規定適用後のものであり、個人住民税における課税区分や合計所得金額とは異なる場合があります。」と印字すること、もしくは同義の文章を印字すること 令和8年度以外の保険料の算定においては文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
85	自由記載 1		●			想定される印字内容：口座情報、納入場所 等
86	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
87		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
88		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
89		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
90		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
91	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	03.保険料賦課	帳票ID	0230023
帳票名称	02.納入通知書（保険料額変更通知書）兼特別徴収額変更通知書、特別徴収中止通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	通知書番号		●			機能・帳票要件（1.介護保険共通）における「文書番号」の扱いと同様とする
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			賦課年度＋タイトル ・賦課年度は変更通知等の賦課年度（保険料賦課の対象となる年度※）、和暦表記 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠 ・タイトルは特別徴収の有無等の条件で、パラメタなどにより設定が行えること （例）「介護保険料額変更通知書」、「介護保険料特別徴収額（仮徴収）変更通知書」 ※「帳票タイトル」または「固定文言1＋編集1」において、「介護保険料」に係る通知であることを必ず印字すること
8	固定文言1＋編集1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：賦課年度、調定年度 等 ※「帳票タイトル」または「固定文言1＋編集1」において、「介護保険料」に係る通知であることを必ず印字すること
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	生年月日		●			被保険者の生年月日 日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
12	性別		●			被保険者の性別 打ち出し形式（例）男 or 女
13	住所		●			被保険者の住所 住所＋全角スペース＋方書
14	変更年月日		●			保険料額を変更した年月日、和暦表記
15	変更理由		●			保険料額を変更した理由
16	年間保険料額		●			
17	これまでの保険料納付等	保険料徴収方法	●			特別徴収、納付書払い、口座振替等を設定 ※併徴者の場合等、複数記載可能（例）特別徴収、納付書払い 等 ※口座振替の全期前納対応を行う場合、口座振替（全期前納引落）、口座振替（期別）等の印字により振替方法を明記すること
18		特別徴収義務者	●			8月以前と10月以降で対象年金が異なる場合、両方の特別徴収義務者を印字
19		特別徴収対象年金	●			8月以前と10月以降で対象年金が異なる場合、両方の特別徴収対象年金を印字
20	これからの保険料納付等	保険料徴収方法	●			特別徴収、納付書払い、口座振替等を設定 ※併徴者の場合等、複数記載可能（例）特別徴収、納付書払い 等 ※口座振替の全期前納対応を行う場合、口座振替（全期前納引落）、口座振替（期別）等の印字により振替方法を明記すること
21		特別徴収義務者	●			8月以前と10月以降で対象年金が異なる場合、両方の特別徴収義務者を印字
22		特別徴収対象年金	●			8月以前と10月以降で対象年金が異なる場合、両方の特別徴収対象年金を印字
23	期別保険料額	4月分期別	●			4月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
24		4月分変更前保険料額（特別徴収）	●			・仮徴収額変更の場合：仮算定時の金額を設定 ・本算定の場合：仮算定又は仮徴収額変更時の金額を設定
25		4月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合、仮算定時の金額を設定（暫定賦課運用時）
26		4月分変更後保険料額（特別徴収）	●			
27		4月分変更後保険料額（普通徴収）	●			
28		5月分期別	●			5月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
29		5月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合、仮算定時の金額を設定（暫定賦課運用時）
30		5月分変更後保険料額（普通徴収）	●			
31		6月分期別	●			6月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
32		6月分変更前保険料額（特別徴収）	●			・仮徴収額変更の場合：仮算定時の金額を設定 ・本算定の場合：仮算定又は仮徴収額変更時の金額を設定
33		6月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合、仮算定時の金額を設定（暫定賦課運用時）
34		6月分変更後保険料額（特別徴収）	●			
35		6月分変更後保険料額（普通徴収）	●			
36		7月分期別	●			7月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
37		7月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合、仮算定時の金額を設定（暫定賦課運用時）
38		7月分変更後保険料額（普通徴収）	●			
39		8月分期別	●			8月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
40		8月分変更前保険料額（特別徴収）	●			・仮徴収額変更の場合：仮算定時の金額を設定 ・本算定の場合：仮算定又は仮徴収額変更時の金額を設定
41		8月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合は印字しない
42		8月分変更後保険料額（特別徴収）	●			
43		8月分変更後保険料額（普通徴収）	●			
44		9月分期別	●			9月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
45		9月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合は印字しない
46		9月分変更後保険料額（普通徴収）	●			
47		10月分期別	●			10月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
48		10月分変更前保険料額（特別徴収）	●			仮徴収額変更又は本算定の場合は印字しない
49		10月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合は印字しない
50		10月分変更後保険料額（特別徴収）	●			仮徴収額変更の場合は印字しない
51		10月分変更後保険料額（普通徴収）	●			
52		11月分期別	●			11月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
53		11月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合は印字しない
54		11月分変更後保険料額（普通徴収）	●			
55		12月分期別	●			12月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
56		12月分変更前保険料額（特別徴収）	●			仮徴収額変更又は本算定の場合は印字しない
57		12月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合は印字しない
58		12月分変更後保険料額（特別徴収）	●			仮徴収額変更の場合は印字しない
59		12月分変更後保険料額（普通徴収）	●			
60		1月分期別	●			1月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	03.保険料賦課	帳票ID	0230023
帳票名称	02.納入通知書（保険料額変更通知書）兼特別徴収額変更通知書、特別徴収中止通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
61		1月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合は印字しない
62		1月分変更後保険料額（普通徴収）	●			
63		2月分期別	●			2月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
64		2月分変更前保険料額（特別徴収）	●			仮徴収額変更又は本算定の場合は印字しない
65		2月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合は印字しない
66		2月分変更後保険料額（特別徴収）	●			仮徴収額変更の場合は印字しない
67		2月分変更後保険料額（普通徴収）	●			
68		3月分期別	●			3月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
69		3月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合は印字しない
70		3月分変更後保険料額（普通徴収）	●			
71		随時分期別	●			必要に応じて、随時期を設定
72		随時期分変更前保険料額（普通徴収）	●			必要に応じて、随時期の変更前保険料額を設定
73		随時期分変更後保険料額（普通徴収）	●			必要に応じて、随時期の変更後保険料額を設定
74		変更前特別徴収合計額	●			
75		変更前普通徴収合計額	●			
76		変更後特別徴収合計額	●			
77		変更後普通徴収合計額	●			
78		変更前合計額	●			
79		変更後合計額	●			
80		差引増減額	●			
81	普通徴収の場合の納期限	4月納期限	●			納期限の年月日 和暦表記
82		5月納期限	●			
83		6月納期限	●			
84		7月納期限	●			
85		8月納期限	●			
86		9月納期限	●			
87		10月納期限	●			
88		11月納期限	●			
89		12月納期限	●			
90		1月納期限	●			
91		2月納期限	●			
92		3月納期限	●			
93		随時期納期限	●			
94	固定文言 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
95	保険料算定の基礎 （変更前） ※保険料段階区分が 変更となる数に応じて、1行目～N行目まで印字	期間開始月	●			（変更前）賦課対象となる期間のうち、同一保険料段階が継続する期間 （例）4月～3月
96		期間終了月	●			
97		月数	●			（変更前）賦課対象となる期間のうち、同一保険料段階が継続する月数
98		保険料段階区分	●			（変更前）保険料段階区分
99		保険料額	●			（変更前）保険料段階区分に対応する条例に定められた保険料
100		保険料算出額	●			保険料額×月数/12した額
101		減免額	●			（変更前）保険料減免が決定された場合の減免される額
102		減免後保険料額	●			（変更前）保険料算出額－減免額
103		期間開始月	●			賦課対象となる期間のうち、同一保険料段階が継続する期間 （例）4月～3月
104		期間終了月	●			
105	保険料算定の基礎 ※保険料段階区分が 変更となる数に応じて、1行目～N行目まで印字	月数	●			賦課対象となる期間のうち、同一保険料段階が継続する月数
106		保険料段階区分	●			
107		保険料額	●			保険料段階区分に対応する条例に定められた保険料
108		保険料算出額	●			保険料額×月数/12した額
109		減免額	●			保険料減免が決定された場合の減免される額
110		減免後保険料額	●			保険料算出額－減免額
111	保険料段階の算出根拠（変更前）	本人課税区分	●			（変更前）被保険者本人の市区町村民税課税／非課税 （市区町村民税減免前の課税区分） 打ち出し形式（例）課税 or 非課税
112		世帯課税区分	●			（変更前）被保険者の属する世帯の市区町村民税課税／非課税 （市区町村民税減免前の課税区分） 打ち出し形式（例）課税 or 非課税
113		生活保護	●			（変更前）被保険者本人の生活保護受給状況 打ち出し形式（例）受給あり or 受給なし
114		老齢福祉年金	●			（変更前）被保険者本人の老齢福祉年金受給状況 打ち出し形式（例）受給あり or 受給なし
115		公的年金等の収入金額	●			（変更前）被保険者本人の公的年金等に係る雑収入
116		合計所得金額	●			（変更前） ・被保険者本人が市区町村民税課税者の場合 被保険者本人の介護保険法施行令第38条第1項第6号等に記載されている「合計所得金額」 ・被保険者本人が市区町村民税非課税者の場合 被保険者本人の介護保険法施行令第38条第1項第1号等に記載されている「合計所得金額から所得税法第35条第2項第1号に掲げる金額を控除して得た額」
117	保険料段階の算出根拠	固定文言 3＋編集 2	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：令和7年度税制改正に伴う介護保険料の標準段階に係る基準の見直しによる影響を受けた対象者である旨の表記 等
118		本人課税区分	●			被保険者本人の市区町村民税課税／非課税 （市区町村民税減免前の課税区分） 打ち出し形式（例）課税 or 非課税
119		世帯課税区分	●			被保険者の属する世帯の市区町村民税課税／非課税 （市区町村民税減免前の課税区分） 打ち出し形式（例）課税 or 非課税
120		生活保護	●			被保険者本人の生活保護受給状況 打ち出し形式（例）受給あり or 受給なし
121		老齢福祉年金	●			被保険者本人の老齢福祉年金受給状況 打ち出し形式（例）受給あり or 受給なし
122		公的年金等の収入金額	●			被保険者本人の公的年金等に係る雑収入
123		合計所得金額	●			・被保険者本人が市区町村民税課税者の場合 被保険者本人の介護保険法施行令第38条第1項第6号等に記載されている「合計所得金額」 ・被保険者本人が市区町村民税非課税者の場合 被保険者本人の介護保険法施行令第38条第1項第1号等に記載されている「合計所得金額から所得税法第35条第2項第1号に掲げる金額を控除して得た額」 ※平成30年度税制改正に伴う所得指標の見直しを反映させた後の金額

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	03.保険料賦課	帳票ID	0230023
帳票名称	02.納入通知書（保険料額変更通知書）兼特別徴収額変更通知書、特別徴収中止通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
124	固定文言 4		●			令和8年度における保険料の算定の場合は、文言マスタで印字有無にかかわらず「※介護保険法施行令附則第二十四条及び二十五条の規定適用後のものであり、個人住民税における課税区分や合計所得金額とは異なる場合があります。」と印字すること、もしくは同義の文章を印字すること 令和8年度以外の保険料の算定においては文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
125	自由記載 1		●			想定される印字内容：口座情報、納入場所 等
126	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
127		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
128		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
129		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
130		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
131	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	03.保険料賦課	帳票ID	0230024
帳票名称	03.納入通知書（保険料額決定通知書）兼特別徴収開始通知書（ハガキ様式）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
2	固定文言 1 + 編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：賦課年度＋タイトル 等
3	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
4		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
5		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
6		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
7		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
8	自由記載 1		●			想定される印字内容：注意事項 等
9	通知書番号		●			機能・帳票要件（1.介護保険共通）における「文書番号」の扱いと同様とする
10	発行年月日		●			和暦表記
11	帳票タイトル		●			賦課年度＋タイトル ・賦課年度は決定通知等の賦課年度（保険料賦課の対象となる年度※）、和暦表記 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠 ・タイトルは特別徴収の有無等の条件で、パラメタなどにより設定が行えること （例）「介護保険料額決定通知書」、「介護保険料額決定通知書兼特別徴収開始通知書」 ※「帳票タイトル」または「固定文言 2 + 編集 2」において、「介護保険料」に係る通知であることを必ず印字すること
12	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
13	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
14	固定文言 2 + 編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：賦課年度、調定年度 等 ※「帳票タイトル」または「固定文言 2 + 編集 2」において、「介護保険料」に係る通知であることを必ず印字すること
15	被保険者番号		●			
16	被保険者氏名		●			
17	生年月日		●			被保険者の生年月日 日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
18	性別		●			被保険者の性別 打ち出し形式（例）男 or 女
19	住所		●			被保険者の住所 住所＋全角スペース＋方書
20	決定年月日		●			保険料額が決定した年月日、和暦表記
21	決定理由		●			保険料額が決定した理由
22	年間保険料額		●			仮算定時には空白、アスタリスク（*）等を設定
23	これからの保険料納付方法等	保険料徴収方法	●			特別徴収、納付書払い、口座振替等を設定 ※併徴者の場合等、複数記載可能（例）特別徴収、納付書払い 等 ※口座振替の全期前納対応を行う場合、口座振替（全期前納引落）、口座振替（期別）等の印字により振替方法を明記すること
24		特別徴収義務者	●			8月以前と10月以降で対象年金が異なる場合、両方の特別徴収義務者を印字
25		特別徴収対象年金	●			8月以前と10月以降で対象年金が異なる場合、両方の特別徴収対象年金を印字
26	期別保険料額	4月分期別	●			4月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
27		4月分保険料額（特別徴収）	●			
28		4月分保険料額（普通徴収）	●			
29		5月分期別	●			5月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
30		5月分保険料額（普通徴収）	●			
31		6月分期別	●			6月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
32		6月分保険料額（特別徴収）	●			
33		6月分保険料額（普通徴収）	●			仮算定の場合、本徴収期に該当する時は印字しない
34		7月分期別	●			7月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
35		7月分保険料額（普通徴収）	●			仮算定の場合、本徴収期に該当する時は印字しない
36		8月分期別	●			8月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
37		8月分保険料額（特別徴収）	●			
38		8月分保険料額（普通徴収）	●			仮算定の場合は印字しない
39		9月分期別	●			9月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
40		9月分保険料額（普通徴収）	●			仮算定の場合は印字しない
41		10月分期別	●			10月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
42		10月分保険料額（特別徴収）	●			仮算定の場合は印字しない
43		10月分保険料額（普通徴収）	●			仮算定の場合は印字しない
44		11月分期別	●			11月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
45		11月分保険料額（普通徴収）	●			仮算定の場合は印字しない
46		12月分期別	●			12月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
47		12月分保険料額（特別徴収）	●			仮算定の場合は印字しない
48		12月分保険料額（普通徴収）	●			仮算定の場合は印字しない
49		1月分期別	●			1月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
50		1月分保険料額（普通徴収）	●			仮算定の場合は印字しない
51		2月分期別	●			2月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
52		2月分保険料額（特別徴収）	●			仮算定の場合は印字しない
53		2月分保険料額（普通徴収）	●			仮算定の場合は印字しない
54		3月分期別	●			3月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
55		3月分保険料額（普通徴収）	●			仮算定の場合は印字しない
56		随時分期別	●			必要に応じて、随時期を設定
57		随時期分保険料額（普通徴収）	●			必要に応じて、随時期の保険料額を設定
58		特別徴収合計額	●			
59		普通徴収合計額	●			
60		合計額	●			

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	03. 保険料賦課	帳票ID	0230024
帳票名称	03. 納入通知書（保険料額決定通知書）兼特別徴収開始通知書（ハガキ様式）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
61	普通徴収の場合の納期限	4月納期限	●			納期限の年月日 和暦表記
62		5月納期限	●			
63		6月納期限	●			
64		7月納期限	●			
65		8月納期限	●			
66		9月納期限	●			
67		10月納期限	●			
68		11月納期限	●			
69		12月納期限	●			
70		1月納期限	●			
71		2月納期限	●			
72		3月納期限	●			
73		随時期納期限	●			
74	固定文言 3		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
75	※保険料段階区分が変更となる数に応じて、1行目～N行目まで印字	期間開始月	●			賦課対象となる期間のうち、同一保険料段階が継続する期間 (例) 4月～3月
76		期間終了月	●			賦課対象となる期間のうち、同一保険料段階が継続する月数
77		月数	●			
78		保険料段階区分	●			
79		保険料額	●			保険料段階区分に対応する条例に定められた保険料
80		保険料算出額	●			保険料額×月数/12した額
81		減免額	●			保険料減免が決定された場合の減免される額
82		減免後保険料額	●			保険料算出額－減免額
83	保険料段階の算出根拠	固定文言 4 + 編集 3	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：令和7年度税制改正に伴う介護保険料の標準段階に係る基準の見直しによる影響を受けた対象者である旨の表記 等
84		本人課税区分	●			被保険者本人の市区町村民税課税／非課税 (市区町村民税減免前の課税区分) 打ち出し形式 (例) 課税 or 非課税
85		世帯課税区分	●			被保険者の属する世帯の市区町村民税課税／非課税 (市区町村民税減免前の課税区分) 打ち出し形式 (例) 課税 or 非課税
86		生活保護	●			被保険者本人の生活保護受給状況 打ち出し形式 (例) 受給あり or 受給なし
87		老齢福祉年金	●			被保険者本人の老齢福祉年金受給状況 打ち出し形式 (例) 受給あり or 受給なし
88		公的年金等の収入金額	●			被保険者本人の公的年金等に係る雑収入
89		合計所得金額	●			- 被保険者本人が市区町村民税課税者の場合 被保険者本人の介護保険法施行令第38条第1項第6号等に記載されている「合計所得金額」 - 被保険者本人が市区町村民税非課税者の場合 被保険者本人の介護保険法施行令第38条第1項第1号等に記載されている「合計所得金額から所得税法第35条第2項第1号に掲げる金額を控除して得た額」 ※平成30年度税制改正に伴う所得指標の見直しを反映させた後の金額
90	固定文言 5		●			令和8年度における保険料の算定の場合は、文言マスタで印字有無にかかわらず「※介護保険法施行令附則第二十四条及び二十五条の規定適用後のものであり、個人住民税における課税区分や合計所得金額とは異なる場合があります。」と印字すること、もしくは同義の文章を印字すること 令和8年度以外の保険料の算定においては文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
91	自由記載 2		●			想定される印字内容：口座情報、納入場所 等
92	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	03.保険料賦課	帳票ID	0230025
帳票名称	04.納入通知書（保険料額変更通知書）兼特別徴収額変更通知書、特別徴収中止通知書（ハガキ様式）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
2	固定文言 1 + 編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：賦課年度＋タイトル 等
3	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
4		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
5		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
6		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
7		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
8	自由記載 1		●			想定される印字内容：注意事項 等
9	通知書番号		●			機能・帳票要件（1.介護保険共通）における「文書番号」の扱いと同様とする
10	発行年月日		●			和暦表記
11	帳票タイトル		●			賦課年度＋タイトル ・賦課年度は変更通知等の賦課年度（保険料賦課の対象となる年度※）、和暦表記 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠 ・タイトルは特別徴収の有無等の条件で、パラメタなどにより設定が行えること （例）「介護保険料額変更通知書」、「介護保険料特別徴収額（仮徴収）変更通知書」 ※「帳票タイトル」または「固定文言 2 + 編集 2」において、「介護保険料」に係る通知であることを必ず印字すること
12	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
13	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
14	固定文言 2 + 編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：賦課年度、調定年度 等 ※「帳票タイトル」または「固定文言 2 + 編集 2」において、「介護保険料」に係る通知であることを必ず印字すること
15	被保険者番号		●			
16	被保険者氏名		●			
17	生年月日		●			被保険者の生年月日 日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
18	性別		●			被保険者の性別 打ち出し形式（例）男 or 女
19	住所		●			被保険者の住所 住所＋全角スペース＋方書
20	変更年月日		●			保険料額を変更した年月日、和暦表記
21	変更理由		●			保険料額を変更した理由
22	年間保険料額		●			
23	これまでの保険料納付等	保険料徴収方法	●			特別徴収、納付書払い、口座振替等を設定 ※併徴者の場合等、複数記載可能（例）特別徴収、納付書払い 等 ※口座振替の全期前納対応を行う場合、口座振替（全期前納引落）、口座振替（期別）等の印字により振替方法を明記すること
24		特別徴収義務者	●			8月以前と10月以降で対象年金が異なる場合、両方の特別徴収義務者を印字
25		特別徴収対象年金	●			8月以前と10月以降で対象年金が異なる場合、両方の特別徴収対象年金を印字
26	これから保険料納付等	保険料徴収方法	●			特別徴収、納付書払い、口座振替等を設定 ※併徴者の場合等、複数記載可能（例）特別徴収、納付書払い 等 ※口座振替の全期前納対応を行う場合、口座振替（全期前納引落）、口座振替（期別）等の印字により振替方法を明記すること
27		特別徴収義務者	●			8月以前と10月以降で対象年金が異なる場合、両方の特別徴収義務者を印字
28		特別徴収対象年金	●			8月以前と10月以降で対象年金が異なる場合、両方の特別徴収対象年金を印字
29	期別保険料額	4月分期別	●			4月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
30		4月分変更前保険料額（特別徴収）	●			・仮徴収額変更の場合：仮算定時の金額を設定 ・本算定の場合：仮算定又は仮徴収額変更時の金額を設定
31		4月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合、仮算定時の金額を設定（暫定賦課運用時）
32		4月分変更後保険料額（特別徴収）	●			
33		4月分変更後保険料額（普通徴収）	●			
34		5月分期別	●			5月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
35		5月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合、仮算定時の金額を設定（暫定賦課運用時）
36		5月分変更後保険料額（普通徴収）	●			
37		6月分期別	●			6月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
38		6月分変更前保険料額（特別徴収）	●			・仮徴収額変更の場合：仮算定時の金額を設定 ・本算定の場合：仮算定又は仮徴収額変更時の金額を設定
39		6月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合、仮算定時の金額を設定（暫定賦課運用時）
40		6月分変更後保険料額（特別徴収）	●			
41		6月分変更後保険料額（普通徴収）	●			
42		7月分期別	●			7月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
43		7月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合、仮算定時の金額を設定（暫定賦課運用時）
44		7月分変更後保険料額（普通徴収）	●			
45		8月分期別	●			8月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
46		8月分変更前保険料額（特別徴収）	●			・仮徴収額変更の場合：仮算定時の金額を設定 ・本算定の場合：仮算定又は仮徴収額変更時の金額を設定
47		8月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合は印字しない
48		8月分変更後保険料額（特別徴収）	●			
49		8月分変更後保険料額（普通徴収）	●			
50		9月分期別	●			9月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
51		9月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合は印字しない
52		9月分変更後保険料額（普通徴収）	●			

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	03.保険料賦課	帳票ID	0230025
帳票名称	04.納入通知書（保険料額変更通知書）兼特別徴収額変更通知書、特別徴収中止通知書（ハガキ様式）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
53		10月分定期別	●			10月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
54		10月分変更前保険料額（特別徴収）	●			仮徴収額変更又は本算定の場合は印字しない
55		10月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合は印字しない
56		10月分変更後保険料額（特別徴収）	●			仮徴収額変更の場合は印字しない
57		10月分変更後保険料額（普通徴収）	●			
58		11月分定期別	●			11月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
59		11月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合は印字しない
60		11月分変更後保険料額（普通徴収）	●			
61		12月分定期別	●			12月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
62		12月分変更前保険料額（特別徴収）	●			仮徴収額変更又は本算定の場合は印字しない
63		12月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合は印字しない
64		12月分変更後保険料額（特別徴収）	●			仮徴収額変更の場合は印字しない
65		12月分変更後保険料額（普通徴収）	●			
66		1月分定期別	●			1月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
67		1月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合は印字しない
68		1月分変更後保険料額（普通徴収）	●			
69		2月分定期別	●			2月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
70		2月分変更前保険料額（特別徴収）	●			仮徴収額変更又は本算定の場合は印字しない
71		2月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合は印字しない
72		2月分変更後保険料額（特別徴収）	●			仮徴収額変更の場合は印字しない
73		2月分変更後保険料額（普通徴収）	●			
74		3月分定期別	●			3月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
75		3月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合は印字しない
76		3月分変更後保険料額（普通徴収）	●			
77		随時分定期別	●			必要に応じて、随時期を設定
78		随時分変更前保険料額（普通徴収）	●			必要に応じて、随時期の変更前保険料額を設定
79		随時分変更後保険料額（普通徴収）	●			必要に応じて、随時期の変更後保険料額を設定
80		変更前特別徴収合計額	●			
81		変更前普通徴収合計額	●			
82		変更後特別徴収合計額	●			
83		変更後普通徴収合計額	●			
84		変更前合計額	●			
85		変更後合計額	●			
86		差引増減額	●			
87	普通徴収の場合の納期限	4月納期限	●			納期限の年月日 和暦表記
88		5月納期限	●			
89		6月納期限	●			
90		7月納期限	●			
91		8月納期限	●			
92		9月納期限	●			
93		10月納期限	●			
94		11月納期限	●			
95		12月納期限	●			
96		1月納期限	●			
97		2月納期限	●			
98		3月納期限	●			
99		随時期納期限	●			
100	固定文言 3		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
101	保険料算定の基礎 （変更前） ※保険料段階区分が 変更となる数に応じて、 1行目～N行目まで印字	期間開始月	●			（変更前）賦課対象となる期間のうち、同一保険料段階が継続する期間 （例）4月～3月
102		期間終了月	●			
103		月数	●			（変更前）賦課対象となる期間のうち、同一保険料段階が継続する月数
104		保険料段階区分	●			（変更前）保険料段階区分
105		保険料額	●			（変更前）保険料段階区分に対応する条例に定められた保険料
106		保険料算出額	●			保険料額×月数/12した額
107		減免額	●			（変更前）保険料減免が決定された場合の減免される額
108		減免後保険料額	●			（変更前）保険料算出額－減免額
109		期間開始月	●			賦課対象となる期間のうち、同一保険料段階が継続する期間 （例）4月～3月
110		期間終了月	●			
111	※保険料段階区分が 変更となる数に応じて、 1行目～N行目まで印字	月数	●			賦課対象となる期間のうち、同一保険料段階が継続する月数
112		保険料段階区分	●			
113		保険料額	●			保険料段階区分に対応する条例に定められた保険料
114		保険料算出額	●			保険料額×月数/12した額
115		減免額	●			保険料減免が決定された場合の減免される額
116		減免後保険料額	●			保険料算出額－減免額
117	保険料段階の算出根拠（変更前）	本人課税区分	●			（変更前）被保険者本人の市区町村民税課税／非課税 （市区町村民税減免前の課税区分） 打ち出し形式（例）課税 or 非課税
118		世帯課税区分	●			（変更前）被保険者の属する世帯の市区町村民税課税／非課税 （市区町村民税減免前の課税区分） 打ち出し形式（例）課税 or 非課税
119		生活保護	●			（変更前）被保険者本人の生活保護受給状況 打ち出し形式（例）受給あり or 受給なし
120		老齢福祉年金	●			（変更前）被保険者本人の老齢福祉年金受給状況 打ち出し形式（例）受給あり or 受給なし
121		公的年金等の収入金額	●			（変更前）被保険者本人の公的年金等に係る雑収入
122		合計所得金額	●			（変更前） ・被保険者本人が市区町村民税課税者の場合 被保険者本人の介護保険法施行令第38条第1項第6号に記載されている「合計所得金額」 ・被保険者本人が市区町村民税非課税者の場合 被保険者本人の介護保険法施行令第38条第1項第1号に記載されている「合計所得金額から所得税法第35条第2項第1号に掲げる金額を控除して得た額」
123	保険料段階の算出根拠	固定文言 4 + 編集 3	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：令和7年度税制改正に伴う介護保険料の標準段階に係る基準の見直しによる影響を受けた対象者である旨の表記 等
124		本人課税区分	●			被保険者本人の市区町村民税課税／非課税 （市区町村民税減免前の課税区分） 打ち出し形式（例）課税 or 非課税

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	03.保険料賦課	帳票ID	0230025
帳票名称	04.納入通知書（保険料額変更通知書）兼特別徴収額変更通知書、特別徴収中止通知書（ハガキ様式）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
125		世帯課税区分	●			被保険者の属する世帯の市区町村民税課税／非課税 （市区町村民税減免前の課税区分） 打ち出し形式（例）課税 or 非課税
126		生活保護	●			被保険者本人の生活保護受給状況 打ち出し形式（例）受給あり or 受給なし
127		老齢福祉年金	●			被保険者本人の老齢福祉年金受給状況 打ち出し形式（例）受給あり or 受給なし
128		公的年金等の収入金額	●			被保険者本人の公的年金等に係る雑収入
129		合計所得金額	●			- 被保険者本人が市区町村民税課税者の場合 被保険者本人の介護保険法施行令第38条第1項第6号等に記載されている「合計所得金額」 - 被保険者本人が市区町村民税非課税者の場合 被保険者本人の介護保険法施行令第38条第1項第1号等に記載されている「合計所得金額から所得税法第35条第2項第1号に掲げる金額を控除して得た額」 ※平成30年度税制改正に伴う所得指標の見直しを反映させた後の金額
130	固定文言 5		●			令和8年度における保険料の算定の場合は、文言マスタで印字有無にかかわらず「※介護保険法施行令附則第二十四条及び二十五条の規定適用後のものであり、個人住民税における課税区分や合計所得金額とは異なる場合があります。」と印字すること、もしくは同義の文章を印字すること 令和8年度以外の保険料の算定においては文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
131	自由記載 2		●			想定される印字内容：口座情報、納入場所 等
132	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	03.保険料賦課	帳票ID	0230026
帳票名称	05. 特別徴収開始通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			賦課年度＋タイトル ・賦課年度は保険料賦課の対象となる年度※、和暦表記 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠 ・タイトルはパラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：賦課年度 等
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	生年月日		●			被保険者の生年月日 日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
12	性別		●			被保険者の性別 打ち出し形式（例）男 or 女
13	住所		●			被保険者の住所 住所＋全角スペース＋方書
14	これからの保険料納付方法	保険料徴収方法	●			特別徴収等を設定
15		特別徴収義務者	●			8月以前と10月以降で対象年金が異なる場合、両方の特別徴収義務者を印字
16		特別徴収対象年金	●			8月以前と10月以降で対象年金が異なる場合、両方の特別徴収対象年金を印字
17	保険料額	特別徴収される保険料額（4月分）	●			
18		特別徴収される保険料額（6月分）	●			
19		特別徴収される保険料額（8月分）	●			
20		仮徴収額合計	●			
21	固定文言 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
22	自由記載 1		●			想定される印字内容：保険料算定の基礎 等
23	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
24		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
25		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
26		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
27		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
28	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	03.保険料賦課	帳票ID	0230027
帳票名称	06.特別徴収開始通知書（ハガキ様式）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
2	固定文言 1 + 編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：賦課年度＋タイトル 等
3	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
4		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
5		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
6		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
7		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
8	自由記載 1		●			想定される印字内容：注意事項 等
9	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
10	発行年月日		●			和暦表記
11	帳票タイトル		●			賦課年度＋タイトル ・賦課年度は保険料賦課の対象となる年度※、和暦表記 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠 ・タイトルはパラメタなどにより初期設定が行えること
12	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
13	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
14	固定文言 2 + 編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：賦課年度 等
15	被保険者番号		●			
16	被保険者氏名		●			
17	生年月日		●			被保険者の生年月日 日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
18	性別		●			被保険者の性別 打ち出し形式（例）男 or 女
19	住所		●			被保険者の住所 住所＋全角スペース＋方書
20	これからの保険料納付方法	保険料徴収方法	●			特別徴収等を設定
21		特別徴収義務者	●			8月以前と10月以降で対象年金が異なる場合、両方の特別徴収義務者を印字
22		特別徴収対象年金	●			8月以前と10月以降で対象年金が異なる場合、両方の特別徴収対象年金を印字
23	保険料額	特別徴収される保険料額（4月分）	●			
24		特別徴収される保険料額（6月分）	●			
25		特別徴収される保険料額（8月分）	●			
26		仮徴収額合計	●			
27	固定文言 3		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
28	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	03.保険料賦課	帳票ID	0230028
帳票名称	07.口座振替開始（変更）のお知らせ		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	口座振替開始年月		●			和暦表記
12	口座振替開始期別		●			口座振替開始年月の右に括弧書きで記載する (例) 第1期、全期前納
13	振替口座	金融機関名	●			
14		金融機関支店名	●			
15		口座種目	●			
16		口座番号	●			「*」を用いてマスキングも可能とすること
17		口座名義人	●			半角カナで印字すること
18	固定文言 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
19	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
20	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
21		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
22		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
23		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
24		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	03.保険料賦課	帳票ID	0230029
帳票名称	08.介護保険料減免決定通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請年月日、賦課年度、決定内容 等
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	決定年月日		●			和暦表記
12	決定した減免額		●			
13	減免前保険料額		●			
14	減免後保険料額		●			
15	決定理由		●			承認／不承認の理由
16	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
17	固定文言 3＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：減免期間 等
18	自由記載 1		●			想定される印字内容：減免決定明細 等
19	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
20		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
21		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
22		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
23		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
24	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	03.保険料賦課	帳票ID	0230030
帳票名称	09.介護保険料減免取消通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：承認年月日、賦課年度 等
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	減免取消年月日		●			和暦表記
12	取消した減免額		●			
13	取消前保険料額		●			
14	取消後保険料額		●			
15	取消理由		●			減免取消の理由
16	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
17	固定文言 3＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：取消となる減免期間 等
18	自由記載 1		●			想定される印字内容：減免取消明細 等
19	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
20		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
21		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
22		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
23		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
24	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	03.保険料賦課	帳票ID	0230031
帳票名称	10.介護保険料徴収猶予決定通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請年月日、賦課年度、決定内容 等
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	徴収猶予決定年月日		●			和暦表記
12	決定理由		●			承認／不承認の理由
13	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
14	固定文言 3＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：徴収猶予期間 等
15	徴収猶予決定明細 ※対象期別の数に応じて、1行目～N行目まで印字	調定年度	●			徴収猶予の対象となる期別の調定年度（保険料を徴収する年度※） 和暦表記 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠
16		期別	●			徴収猶予の対象となる期別
17		保険料額	●			徴収猶予の対象となる期別の保険料額
18		徴収猶予期間開始年月日	●			徴収猶予の対象となる期別の徴収猶予期間開始年月日、和暦表記
19		徴収猶予期間終了年月日	●			徴収猶予の対象となる期別の徴収猶予期間終了年月日、和暦表記
20	保険料額合計		●			徴収猶予決定明細の保険料額の合計
21	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
22		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
23		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
24		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
25		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
26	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
27	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	03.保険料賦課	帳票ID	0230032
帳票名称	11.介護保険料徴収猶予取消通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：承認年月日、賦課年度 等
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	徴収猶予取消年月日		●			和暦表記
12	取消理由		●			徴収猶予取消の理由
13	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
14	固定文言 3＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：取消となる徴収猶予期間 等
15	徴収猶予取消明細 ※対象期別の数に応じて、1行目～N行目 まで印字	調定年度	●			徴収猶予取消の対象となる期別の調定年度（保険料を徴収する年度※） 和暦表記 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠
16		期別	●			徴収猶予取消の対象となる期別
17		保険料額	●			徴収猶予取消の対象となる期別の保険料額
18		取消前徴収猶予期限	●			徴収猶予取消となる前の徴収猶予期間終了年月日、和暦表記
19		取消後納期限	●			徴収猶予取消となった後の納期限、和暦表記
20	保険料額合計		●			徴収猶予取消明細の保険料額の合計
21	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
22		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
23		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
24		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
25		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
26	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
27	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	03.保険料賦課	帳票ID	0230033
帳票名称	12.介護保険料減免申請のお知らせ		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	賦課年度		●			和暦表記
12	減免の要件等		●			減免申請理由コード、減免割合、減免額 等
13	申請期限		●			和暦表記
14	必要なもの (固定文言 2)		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
15	固定文言 3＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請場所 等
16	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
17	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
18		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
19		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
20		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
21		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	03.保険料賦課	帳票ID	0230034
帳票名称	13.納入通知書（保険料額決定通知書）兼特別徴収開始通知書（納付書一体型）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	通知書番号		●			機能・帳票要件（1.介護保険共通）における「文書番号」の扱いと同様とする
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			賦課年度＋タイトル ・賦課年度は決定通知等の賦課年度（保険料賦課の対象となる年度※）、和暦表記 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠 ・タイトルは特別徴収の有無等の条件で、パラメタなどにより設定が行えること （例）「介護保険料額決定通知書」、「介護保険料額決定通知書兼特別徴収開始通知書」 ※「帳票タイトル」または「固定文言1＋編集1」において、「介護保険料」に係る通知であることを必ず印字すること
8	固定文言1＋編集1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：賦課年度、調定年度 等 ※「帳票タイトル」または「固定文言1＋編集1」において、「介護保険料」に係る通知であることを必ず印字すること
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	生年月日		●			被保険者の生年月日 日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
12	性別		●			被保険者の性別 打ち出し形式（例）男 or 女
13	住所		●			被保険者の住所 住所＋全角スペース＋方書
14	決定年月日		●			保険料額が決定した年月日、和暦表記
15	決定理由		●			保険料額が決定した理由
16	年間保険料額		●			仮算定時には空白、アスタリスク（*）等を設定
17	これらの保険料納付方法等	保険料徴収方法	●			特別徴収、納付書払い、口座振替等を設定 ※併徴者の場合等、複数記載可能（例）特別徴収、納付書払い 等 ※口座振替の全期前納対応を行う場合、口座振替（全期前納引落）、口座振替（期別）等の印字により振替方法を明記すること
18		特別徴収義務者	●			8月以前と10月以降で対象年金が異なる場合、両方の特別徴収義務者を印字
19		特別徴収対象年金	●			8月以前と10月以降で対象年金が異なる場合、両方の特別徴収対象年金を印字
20	期別保険料額	4月分期別	●			4月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
21		4月分保険料額（特別徴収）	●			
22		4月分保険料額（普通徴収）	●			
23		5月分期別	●			5月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
24		5月分保険料額（普通徴収）	●			
25		6月分期別	●			6月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
26		6月分保険料額（特別徴収）	●			
27		6月分保険料額（普通徴収）	●			仮算定の場合、本徴収期に該当する時は印字しない
28		7月分期別	●			7月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
29		7月分保険料額（普通徴収）	●			仮算定の場合、本徴収期に該当する時は印字しない
30		8月分期別	●			8月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
31		8月分保険料額（特別徴収）	●			
32		8月分保険料額（普通徴収）	●			仮算定の場合は印字しない
33		9月分期別	●			9月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
34		9月分保険料額（普通徴収）	●			仮算定の場合は印字しない
35		10月分期別	●			10月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
36		10月分保険料額（特別徴収）	●			仮算定の場合は印字しない
37		10月分保険料額（普通徴収）	●			仮算定の場合は印字しない
38		11月分期別	●			11月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
39		11月分保険料額（普通徴収）	●			仮算定の場合は印字しない
40		12月分期別	●			12月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
41		12月分保険料額（特別徴収）	●			仮算定の場合は印字しない
42		12月分保険料額（普通徴収）	●			仮算定の場合は印字しない
43		1月分期別	●			1月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
44		1月分保険料額（普通徴収）	●			仮算定の場合は印字しない
45		2月分期別	●			2月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
46		2月分保険料額（特別徴収）	●			仮算定の場合は印字しない
47		2月分保険料額（普通徴収）	●			仮算定の場合は印字しない
48		3月分期別	●			3月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
49		3月分保険料額（普通徴収）	●			仮算定の場合は印字しない
50		随時分期別	●			必要に応じて、随時期を設定
51		随時分期保険料額（普通徴収）	●			必要に応じて、随時期の保険料額を設定
52		特別徴収合計額	●			
53		普通徴収合計額	●			
54		合計額	●			
55	普通徴収の場合の納期限	4月納期限	●			納期限の年月日 和暦表記
56		5月納期限	●			
57		6月納期限	●			
58		7月納期限	●			
59		8月納期限	●			
60		9月納期限	●			
61		10月納期限	●			
62		11月納期限	●			
63		12月納期限	●			
64		1月納期限	●			
65		2月納期限	●			
66		3月納期限	●			
67		随時期納期限	●			

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		03.保険料賦課		帳票ID		0230034	
帳票名称		13.納入通知書（保険料額決定通知書）兼特別徴収開始通知書（納付書一体型）					
通番	システム印字項目			実装項目			印字編集条件など
				必須	オプション	不可	
68	固定文言 2			●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
69	※保険料段階区分が変更となる数に応じて、1行目～N行目まで印字	期間開始月		●			賦課対象となる期間のうち、同一保険料段階が継続する期間 （例）4月～3月
70		期間終了月		●			
71		月数		●			賦課対象となる期間のうち、同一保険料段階が継続する月数
72		保険料段階区分		●			
73		保険料額		●			保険料段階区分に対応する条例に定められた保険料
74		保険料算出額		●			保険料額＊月数/12した額
75		減免額		●			保険料減免が決定された場合の減免される額
76		減免後保険料額		●			保険料算出額－減免額
77	保険料段階の算出根拠	固定文言 3＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：令和7年度税制改正に伴う介護保険料の標準段階に係る基準の見直しによる影響を受けた対象者である旨の表記 等
78		本人課税区分		●			被保険者本人の市区町村民税課税／非課税 （市区町村民税減免前の課税区分） 打ち出し形式（例）課税 or 非課税
79		世帯課税区分		●			被保険者の属する世帯の市区町村民税課税／非課税 （市区町村民税減免前の課税区分） 打ち出し形式（例）課税 or 非課税
80		生活保護		●			被保険者本人の生活保護受給状況 打ち出し形式（例）受給あり or 受給なし
81		老齢福祉年金		●			被保険者本人の老齢福祉年金受給状況 打ち出し形式（例）受給あり or 受給なし
82		公的年金等の収入金額		●			被保険者本人の公的年金等に係る雑収入
83		合計所得金額		●			・被保険者本人が市区町村民税課税者の場合 被保険者本人の介護保険法施行令第38条第1項第6号等に記載されている「合計所得金額」 ・被保険者本人が市区町村民税非課税者の場合 被保険者本人の介護保険法施行令第38条第1項第1号等に記載されている「合計所得金額から所得税法第35条第2項第1号に掲げる金額を控除して得た額」 ※平成30年度税制改正に伴う所得指標の見直しを反映させた後の金額
84	固定文言 4			●			令和8年度における保険料の算定の場合は、文言マスタで印字有無にかかわらず「※介護保険法施行令附則第二十四条及び二十五条の規定適用後のものであり、個人住民税における課税区分や合計所得金額とは異なる場合があります。」と印字すること、もしくは同義の文章を印字すること 令和8年度以外の保険料の算定においては文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
85	自由記載 1			●			想定される印字内容：口座情報、納入場所 等
86	問合せ先	担当部署名		●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
87		担当部署住所		●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
88		担当部署電話番号		●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
89		担当部署FAX番号		●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
90		担当部署メール		●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
91	不服の申立て及び取消訴訟			●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
92	納付書欄			●			対象者の期別数に応じた枚数を出力すること ※納付書部分の帳票詳細要件については、機能・帳票要件に記載の通り、税務システム標準仕様書（収納管理）に準拠する形とし、「課税内容」「税額」等の税務特有の項目名については、適宜保険料に適する項目名に読み替えることとする

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	03.保険料賦課	帳票ID	0230035
帳票名称	14.納入通知書（保険料額変更通知書）兼特別徴収額変更通知書、特別徴収中止通知書（納付書一体型）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	通知書番号		●			機能・帳票要件（1.介護保険共通）における「文書番号」の扱いと同様とする
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			賦課年度＋タイトル ・賦課年度は変更通知等の賦課年度（保険料賦課の対象となる年度※）、和暦表記 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠 ・タイトルは特別徴収の有無等の条件で、パラメタなどにより設定が行えること （例）「介護保険料額変更通知書」、「介護保険料特別徴収額（仮徴収）変更通知書」 ※「帳票タイトル」または「固定文言1＋編集1」において、「介護保険料」に係る通知であることを必ず印字すること
8	固定文言1＋編集1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：賦課年度、調定年度 等 ※「帳票タイトル」または「固定文言1＋編集1」において、「介護保険料」に係る通知であることを必ず印字すること
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	生年月日		●			被保険者の生年月日 日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
12	性別		●			被保険者の性別 打ち出し形式（例）男 or 女
13	住所		●			被保険者の住所 住所＋全角スペース＋方書
14	変更年月日		●			保険料額を変更した年月日、和暦表記
15	変更理由		●			保険料額を変更した理由
16	年間保険料額		●			
17	これまでの保険料納付等	保険料徴収方法	●			特別徴収、納付書払い、口座振替等を設定 ※併徴者の場合等、複数記載可能（例）特別徴収、納付書払い 等 ※口座振替の全期前納対応を行う場合、口座振替（全期前納引落）、口座振替（期別）等の印字により振替方法を明記すること
18		特別徴収義務者	●			8月以前と10月以降で対象年金が異なる場合、両方の特別徴収義務者を印字
19		特別徴収対象年金	●			8月以前と10月以降で対象年金が異なる場合、両方の特別徴収対象年金を印字
20	これからの保険料納付等	保険料徴収方法	●			特別徴収、納付書払い、口座振替等を設定 ※併徴者の場合等、複数記載可能（例）特別徴収、納付書払い 等 ※口座振替の全期前納対応を行う場合、口座振替（全期前納引落）、口座振替（期別）等の印字により振替方法を明記すること
21		特別徴収義務者	●			8月以前と10月以降で対象年金が異なる場合、両方の特別徴収義務者を印字
22		特別徴収対象年金	●			8月以前と10月以降で対象年金が異なる場合、両方の特別徴収対象年金を印字
23	期別保険料額	4月分期別	●			4月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
24		4月分変更前保険料額（特別徴収）	●			・仮徴収額変更の場合：仮算定時の金額を設定 ・本算定の場合：仮算定又は仮徴収額変更時の金額を設定
25		4月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合、仮算定時の金額を設定（暫定賦課運用時）
26		4月分変更後保険料額（特別徴収）	●			
27		4月分変更後保険料額（普通徴収）	●			
28		5月分期別	●			5月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
29		5月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合、仮算定時の金額を設定（暫定賦課運用時）
30		5月分変更後保険料額（普通徴収）	●			
31		6月分期別	●			6月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
32		6月分変更前保険料額（特別徴収）	●			・仮徴収額変更の場合：仮算定時の金額を設定 ・本算定の場合：仮算定又は仮徴収額変更時の金額を設定
33		6月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合、仮算定時の金額を設定（暫定賦課運用時）
34		6月分変更後保険料額（特別徴収）	●			
35		6月分変更後保険料額（普通徴収）	●			
36		7月分期別	●			7月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
37		7月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合、仮算定時の金額を設定（暫定賦課運用時）
38		7月分変更後保険料額（普通徴収）	●			
39		8月分期別	●			8月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
40		8月分変更前保険料額（特別徴収）	●			・仮徴収額変更の場合：仮算定時の金額を設定 ・本算定の場合：仮算定又は仮徴収額変更時の金額を設定
41		8月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合は印字しない
42		8月分変更後保険料額（特別徴収）	●			
43		8月分変更後保険料額（普通徴収）	●			
44		9月分期別	●			9月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
45		9月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合は印字しない
46		9月分変更後保険料額（普通徴収）	●			
47		10月分期別	●			10月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
48		10月分変更前保険料額（特別徴収）	●			仮徴収額変更又は本算定の場合は印字しない
49		10月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合は印字しない
50		10月分変更後保険料額（特別徴収）	●			仮徴収額変更の場合は印字しない
51		10月分変更後保険料額（普通徴収）	●			
52		11月分期別	●			11月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
53		11月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合は印字しない
54		11月分変更後保険料額（普通徴収）	●			
55		12月分期別	●			12月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
56		12月分変更前保険料額（特別徴収）	●			仮徴収額変更又は本算定の場合は印字しない
57		12月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合は印字しない
58		12月分変更後保険料額（特別徴収）	●			仮徴収額変更の場合は印字しない
59		12月分変更後保険料額（普通徴収）	●			

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	03.保険料賦課	帳票ID	0230035
帳票名称	14.納入通知書（保険料額変更通知書）兼特別徴収額変更通知書、特別徴収中止通知書（納付書一体型）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
60	普通徴収の場合の納期限	1月分定期別	●			1月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
61		1月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合は印字しない
62		1月分変更後保険料額（普通徴収）	●			
63		2月分定期別	●			2月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
64		2月分変更前保険料額（特別徴収）	●			仮徴収額変更又は本算定の場合は印字しない
65		2月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合は印字しない
66		2月分変更後保険料額（特別徴収）	●			仮徴収額変更の場合は印字しない
67		2月分変更後保険料額（普通徴収）	●			
68		3月分定期別	●			3月分の普通徴収期別、随時期の場合は「随時」等を設定
69		3月分変更前保険料額（普通徴収）	●			本算定の場合は印字しない
70		3月分変更後保険料額（普通徴収）	●			
71		随時期分定期別	●			必要に応じて、随時期を設定
72		随時期分変更前保険料額（普通徴収）	●			必要に応じて、随時期の変更前保険料額を設定
73		随時期分変更後保険料額（普通徴収）	●			必要に応じて、随時期の変更後保険料額を設定
74		変更前特別徴収合計額	●			
75		変更前普通徴収合計額	●			
76		変更後特別徴収合計額	●			
77		変更後普通徴収合計額	●			
78		変更前合計額	●			
79		変更後合計額	●			
80		差引増減額	●			
81		4月納期限	●			納期限の年月日 と暦表記
82		5月納期限	●			
83		6月納期限	●			
84		7月納期限	●			
85		8月納期限	●			
86		9月納期限	●			
87		10月納期限	●			
88		11月納期限	●			
89		12月納期限	●			
90		1月納期限	●			
91		2月納期限	●			
92		3月納期限	●			
93		随時期納期限	●			
94	固定文言 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
95	保険料算定の基礎 （変更前） ※保険料段階区分が 変更となる数に応じて、 1行目～N行目まで 印字	期間開始月	●			（変更前）賦課対象となる期間のうち、同一保険料段階が継続する期間 （例）4月～3月
96		期間終了月	●			
97		月数	●			（変更前）賦課対象となる期間のうち、同一保険料段階が継続する月数
98		保険料段階区分	●			（変更前）保険料段階区分
99		保険料額	●			（変更前）保険料段階区分に対応する条例に定められた保険料
100		保険料算出額	●			保険料額×月数/12した額
101		減免額	●			（変更前）保険料減免が決定された場合の減免される額
102		減免後保険料額	●			（変更前）保険料算出額－減免額
103	保険料算定の基礎 ※保険料段階区分が 変更となる数に応じて、 1行目～N行目まで 印字	期間開始月	●			賦課対象となる期間のうち、同一保険料段階が継続する期間 （例）4月～3月
104		期間終了月	●			
105		月数	●			賦課対象となる期間のうち、同一保険料段階が継続する月数
106		保険料段階区分	●			
107		保険料額	●			保険料段階区分に対応する条例に定められた保険料
108		保険料算出額	●			保険料額×月数/12した額
109		減免額	●			保険料減免が決定された場合の減免される額
110		減免後保険料額	●			保険料算出額－減免額
111	保険料段階の算出根拠（変更前）	本人課税区分	●			（変更前）被保険者本人の市区町村民税課税／非課税 （市区町村民税減免前の課税区分） 打ち出し形式（例）課税 or 非課税
112		世帯課税区分	●			（変更前）被保険者の属する世帯の市区町村民税課税／非課税 （市区町村民税減免前の課税区分） 打ち出し形式（例）課税 or 非課税
113		生活保護	●			（変更前）被保険者本人の生活保護受給状況 打ち出し形式（例）受給あり or 受給なし
114		老齢福祉年金	●			（変更前）被保険者本人の老齢福祉年金受給状況 打ち出し形式（例）受給あり or 受給なし
115		公的年金等の収入金額	●			（変更前）被保険者本人の公的年金等に係る雑収入
116	保険料段階の算出根拠	合計所得金額	●			（変更前） ・被保険者本人が市区町村民税課税者の場合 被保険者本人の介護保険法施行令第38条第1項第6号に記載されている「合計所得金額」 ・被保険者本人が市区町村民税非課税者の場合 被保険者本人の介護保険法施行令第38条第1項第1号に記載されている「合計所得金額から所得税法第35条第2項第1号に掲げる金額を控除して得た額」
117		固定文言 3 + 編集 2	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：令和7年度税制改正に伴う介護保険料の標準段階に係る基準の見直しによる影響を受けた対象者である旨の表記 等
118		本人課税区分	●			被保険者本人の市区町村民税課税／非課税 （市区町村民税減免前の課税区分） 打ち出し形式（例）課税 or 非課税
119		世帯課税区分	●			被保険者の属する世帯の市区町村民税課税／非課税 （市区町村民税減免前の課税区分） 打ち出し形式（例）課税 or 非課税
120		生活保護	●			被保険者本人の生活保護受給状況 打ち出し形式（例）受給あり or 受給なし
121		老齢福祉年金	●			被保険者本人の老齢福祉年金受給状況 打ち出し形式（例）受給あり or 受給なし
122		公的年金等の収入金額	●			被保険者本人の公的年金等に係る雑収入

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		03.保険料賦課		帳票ID		0230035	
帳票名称		14.納入通知書（保険料額変更通知書）兼特別徴収額変更通知書、特別徴収中止通知書（納付書一体型）					
通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など	
			必須	オプション	不可		
123		合計所得金額	●			・被保険者本人が市区町村民税課税者の場合 被保険者本人の介護保険法施行令第38条第1項第6号等に記載されている「合計所得金額」 ・被保険者本人が市区町村民税非課税者の場合 被保険者本人の介護保険法施行令第38条第1項第1号等に記載されている「合計所得金額から所得税法第35条第2項第1号に掲げる金額を控除して得た額」 ※平成30年度税制改正に伴う所得指標の見直しを反映させた後の金額	
124	固定文言 4		●			令和8年度における保険料の算定の場合は、文言マスタで印字有無にかかわらず「※介護保険法施行令附則第二十四条及び二十五条の規定適用後のものであり、個人住民税における課税区分や合計所得金額とは異なる場合があります。」と印字すること、もしくは同義の文章を印字すること 令和8年度以外の保険料の算定においては文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること	
125	自由記載 1		●			想定される印字内容：口座情報、納入場所 等	
126	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名	
127		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所	
128		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定	
129		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと	
130		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと	
131	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること	
132	納付書欄		●			対象者の期別数に応じた枚数を出力すること ※納付書部分の帳票詳細要件については、機能・帳票要件に記載の通り、税務システム標準仕様書（収納管理）に準拠する形とし、「課税内容」「税額」等の税務特有の項目名については、適宜保険料に適する項目名に読み替えることとする	

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	03.保険料賦課	帳票ID	0230216
帳票名称	15.口座振替開始（変更）のお知らせ（ハガキ様式）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
2	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
3	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
4		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
5		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
6		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
7		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
8	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
9	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
10	発行年月日		●			和暦表記
11	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
12	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
13	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
14	固定文言 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
15	被保険者番号		●			
16	被保険者氏名		●			
17	口座振替開始年月		●			和暦表記
18	口座振替開始期別		●			口座振替開始年月の右に括弧書きで記載する （例）第 1 期、全期前納
19	振替口座	金融機関名	●			
20		金融機関支店名	●			
21		口座種目	●			
22		口座番号	●			「*」を用いてマスキングも可能とすること
23		口座名義人	●			半角カナで印字すること
24	固定文言 3		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
25	固定文言 4		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		04.保険料収納		帳票ID	0230036	
帳票名称		01.介護保険料口座振替不能通知書				
通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：取扱期限 等
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	賦課年度		●			振替不能の賦課年度（保険料賦課の対象となる年度※）、和暦表記 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠
12	調定年度		●			振替不能の調定年度（保険料を徴収する年度※）、和暦表記 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠
13	期別		●			振替不能の期別 （例）第 1 期分、全期前納分 ※分納誓約を行っていた場合は、分納期別を印字すること
14	金額		●			振替不能の保険料額
15	振替できなかった理由		●			振替不能の理由
16	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
17	固定文言 3＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：通知書番号、納期限 等
18	固定文言 4		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
19	自由記載 1		●			想定される印字内容：振替不能となった口座情報 等
20	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
21		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
22		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
23		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
24		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	04.保険料収納	帳票ID	0230037
帳票名称	02.介護保険料口座再振替通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：口座振替日 等
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	賦課年度		●			再振替の賦課年度（保険料賦課の対象となる年度※）、和暦表記 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠
12	調定年度		●			再振替の調定年度（保険料を徴収する年度※）、和暦表記 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠
13	期別		●			再振替の期別 （例）第1期分、全期前納分 ※分納誓約を行っていた場合は、分納期別を印字すること
14	再振替金額		●			
15	振替口座	金融機関名	●			
16		金融機関支店名	●			
17		口座種目	●			普通預金 等
18		口座番号	●			「＊」を用いてマスキングも可能とすること
19		口座名義人	●			半角カナで印字すること
20	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
21	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
22		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
23		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
24		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
25		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		04.保険料収納		帳票ID	0230038
帳票名称		03.介護保険料還付（充当）通知書			

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること ※当項目には、充当の実施に関する内容を必ず設定すること
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	納め過ぎとなった理由（過誤納発生事由）		●			賦課更正、二重納付 等
12	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
13	固定文言 3＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：還付管理番号 等
14	過誤納金算出年度		●			還付（充当）の対象となる過誤納金が発生した調定年度（保険料を徴収する年度※）、和暦表記 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠
15	賦課年度		●			還付（充当）の対象となる過誤納金が発生した賦課年度（保険料賦課の対象となる年度※）、和暦表記 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠
16	納め過ぎた金額（過誤納金額）		●			過誤納金額合計（特別徴収にかかる死亡により生じた過誤納金額のうち、年金保険者への返納額を除く）
17	他の未納期別へ割り当てする金額（充当金額）		●			充当金額合計
18	還付加算金		●			
19	お返しする金額（還付金額）		●			還付金額合計 「納め過ぎた金額（過誤納金額）」－「他の未納期別へ割り当てする金額（充当金額）」＋「還付加算金」
20	納め過ぎた金額（過誤納金）の内訳 ※対象期別の数に応じて、1行目～N行目まで印字	期別	●			過誤納発生した期別 （例）特徴 4 期
21		徴収方法	●			特別徴収、普通徴収 等
22		納めた金額	●			
23		過誤納金額	●			
24		納めるべき金額	●			
25		備考（固定文言 4）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
26		固定文言 5＋編集 2	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：督促手数料、領収年月日 等
27	合計	納めた金額	●			納めた金額の合計額
28		過誤納金額	●			過誤納金額の合計額
29		保険料	●			保険料の合計額
30	自由記載 1		●			想定される印字内容：充当先金額の内訳、還付金の受取方法 等
31	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
32		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
33		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
34		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
35		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
36	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	04.保険料収納	帳票ID	0230039
帳票名称	04.介護保険料還付請求書		

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	還付請求先	●			保険者名 パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
4	固定文言 1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
5	被保険者番号	●			
6	被保険者氏名	●			
7	住所	●			被保険者の住所 住所＋全角スペース＋方書
8	還付額	●			保険料の還付額 印字無しの場合は「円」のみを印字すること
9	還付加算金額	●			印字無しの場合は「円」のみを印字すること
10	請求額合計	●			還付額＋還付加算金額 印字無しの場合は「円」のみを印字すること
11	備考（固定文言 2）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
12	固定文言 3＋編集 1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：還付管理番号 等
13	固定文言 4	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
14	固定文言 5	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
15	自由記載 1	●			想定される印字内容：委任欄、記入上の注意 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	04.保険料収納	帳票ID	0230040
帳票名称	05.介護保険料充当通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること ※当項目には、充当の実施に関する内容を必ず設定すること
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	納め過ぎとなった理由（過誤納発生事由）		●			賦課更正、二重納付 等
12	過誤納金算出年度		●			充当の対象となる過誤納金が発生した調定年度（保険料を徴収する年度※）、和暦表記 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠
13	賦課年度		●			充当の対象となる過誤納金が発生した賦課年度（保険料賦課の対象となる年度※）、和暦表記 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠
14	納め過ぎた金額（過誤納金額）		●			過誤納金額合計 （特別徴収にかかる死亡により生じた過誤納金額のうち、年金保険者への返納額を除く）
15	還付加算金		●			
16	他の未納期別へ割り当てする金額（充当金額）		●			充当金額合計 「納め過ぎた金額（過誤納金額）」＋「還付加算金」
17	納め過ぎた金額（過誤納金）の内訳 ※対象期別の数に応じて、1行目～N行目まで印字	期別	●			過誤納発生した期別 （例）特徴 4期
18		徴収方法	●			特別徴収、普通徴収 等
19		納めた金額	●			
20		過誤納金額	●			
21		納めるべき金額	●			
22		備考（固定文言 2）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
23		固定文言 3＋編集 1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：督促手数料、延滞金、延滞金充当額 等
24		納めた金額	●			納めた金額の合計額
25		過誤納金額	●			過誤納金額の合計額
26		保険料	●			保険料の合計額
27	充当先金額の内訳 ※対象期別の数に応じて、1行目～N行目まで印字	賦課年度	●			充当先となる未納期別の賦課年度（保険料賦課の対象となる年度※） 和暦表記 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠
28		調定年度	●			充当先となる未納期別の調定年度（保険料を徴収する年度※） 和暦表記 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠
29		期別	●			充当先となる未納期別
30		徴収方法	●			特別徴収、普通徴収 等
31		保険料	●			充当先となる未納期別の保険料未納額（普通徴収を想定）
32		保険料充当金額	●			充当先となる未納期別の保険料への充当金額
33		備考（固定文言 4）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
34		固定文言 5＋編集 2	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：督促手数料、督促手数料充当金額、延滞金、延滞金充当金額 等
35		保険料	●			保険料の合計額
36		保険料充当金額	●			保険料充当金額の合計額
37	固定文言 6		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
38	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
39		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
40		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
41		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
42		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
43	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
44	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		04.保険料収納		帳票ID		0230041	
帳票名称		06.介護保険料納付証明書					
通番	システム印字項目			実装項目			印字編集条件など
				必須	オプション	不可	
1	様式番号			●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名			●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	証明書番号			●			
4	帳票タイトル			●			パラメタなどにより初期設定が行えること
5	被保険者番号			●			
6	納付義務者氏名			●			
7	固定文言 1＋編集 1			●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：納付した年 等
8	納付済保険料額			●			「納付した年」に納付された保険料額の合計
9	内訳	普通徴収分		●			「納付した年」に納付された保険料額の普通徴収分合計
10		特別徴収分		●			「納付した年」に納付された保険料額の特別徴収分合計 パラメタなどにより印字しない設定が行えること
11	備考（固定文言 2）			●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
12	固定文言 3＋編集 2			●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：納付証明に関する補足、納付見込保険料額、保険料額合計等
13	自由記載 1			●			想定される印字内容：期別単位の内訳 等
14	固定文言 4＋編集 3			●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：発行年月日 等
15	保険者の名称			●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
16	保険者の印			●			パラメタなどにより初期設定が行えること
17	問合せ先	担当部署名		●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名 印字しない場合は先頭の「（お問合せ先）」を印字しないこと
18		担当部署住所		●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所 印字しない場合は先頭の「住所」を印字しないこと
19		担当部署電話番号		●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「電話番号」を印字しないこと
20		担当部署FAX番号		●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
21		担当部署メール		●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	04.保険料収納	帳票ID	0230042
帳票名称	07.介護保険料納付証明書（ハガキ様式）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
2	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
3	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
4		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
5		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「電話番号」を印字しないこと
6		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
7		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
8	自由記載 1		●			想定される印字内容：注意事項 等
9	証明書番号		●			
10	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
11	被保険者番号		●			
12	納付義務者氏名		●			
13	固定文言 2＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：納付した年 等
14	納付済保険料額		●			「納付した年」に納付された保険料額の合計
15	内訳	普通徴収分	●			「納付した年」に納付された保険料額の普通徴収分合計
16		特別徴収分	●			「納付した年」に納付された保険料額の特別徴収分合計 パラメタなどにより非表示設定が行えること
17	備考（固定文言 3）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
18	固定文言 4＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：納付証明に関する補足、納付見込保険料額、保険料額合計 等
19	固定文言 5＋編集 3		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：発行年月日 等
20	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
21	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
22	自由記載 2		●			想定される印字内容：期別単位の内訳 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	04.保険料収納	帳票ID	0230217
帳票名称	08.督促状		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	通知書番号		●			未納期別の納入通知書における通知書番号
12	賦課年度		●			未納期別の賦課年度（保険料賦課の対象となる年度※）、和暦表記 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠
13	調定年度		●			未納期別の調定年度（保険料を徴収する年度※）、和暦表記 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠
14	期別		●			未納期別
15	保険料		●			未納期別の保険料額
16	本督促の納期限		●			本督促の納期限、和暦表記
17	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
18	固定文言 3＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：延滞金、督促手数料、賦課時の納期限 等
19	固定文言 4		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
20	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
21		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
22		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
23		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
24		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
25	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
26	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	04.保険料収納	帳票ID	0230218
帳票名称	09.督促状兼納付書（ハガキ様式）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
2	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
3	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
4		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
5		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
6		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
7		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
8	自由記載 1		●			想定される印字内容：注意事項 等
9	督促状兼納付書 （納入済通知書）	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
10		加入者名	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
11		口座番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
12		賦課年度	●			未納期別の賦課年度（保険料賦課の対象となる年度※）、和暦表記 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠
13		調定年度	●			未納期別の調定年度（保険料を徴収する年度※）、和暦表記＋文言「調定分」 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠
14		期別	●			未納期別
15		被保険者番号	●			
16		被保険者氏名	●			
17		通知書番号	●			未納期別の納入通知書における通知書番号
18		本督促の納期限	●			本督促の納期限、和暦表記
19		保険料	●			未納期別の保険料額
20		備考（固定文言 2）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
21		固定文言 3＋編集 1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：延滞金、督促手数料、合計金額、賦課時の納期限、eL番号等 ※eL番号は「eL番号：」の文言に続けて、共通納税機関コード、案件特定キー、確認番号、税目・料金番号をハイフンつなぎで記載すること
22		OCRライン	●			
23		コンビニコード（CVS収納用）		●		コンビニ納付に対応する場合、印字すること
24		固定文言 4	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
25		固定文言 5	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
26		固定文言 6	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
27		固定文言 7	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
28		eL-QR		●		地方税統一QRコード（eL-QR）を印字すること
29		文書番号	●			マスタ管理している文書番号を設定
30	督促状兼原符	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
31		加入者名	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
32		口座番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
33		賦課年度	●			未納期別の賦課年度（保険料賦課の対象となる年度※）、和暦表記 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠
34		調定年度	●			未納期別の調定年度（保険料を徴収する年度※）、和暦表記＋文言「調定分」 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠
35		期別	●			未納期別
36		被保険者番号	●			
37		被保険者氏名	●			
38		通知書番号	●			未納期別の納入通知書における通知書番号
39		保険料	●			未納期別の保険料額
40		備考（固定文言 8）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
41		固定文言 9＋編集 2	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：延滞金、督促手数料、合計金額、賦課時の納期限、eL番号（任意） 等
42		本督促の納期限	●			本督促の納期限、和暦表記
43		固定文言10	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
44	督促状兼領収証書	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
45		加入者名	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
46		口座番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
47		賦課年度	●			未納期別の賦課年度（保険料賦課の対象となる年度※）、和暦表記 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠
48		調定年度	●			未納期別の調定年度（保険料を徴収する年度※）、和暦表記＋文言「調定分」 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠
49		期別	●			未納期別
50		被保険者番号	●			
51		被保険者氏名	●			
52		通知書番号	●			未納期別の納入通知書における通知書番号
53		保険料	●			未納期別の保険料額
54		備考（固定文言11）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	04. 保険料収納	帳票ID	0230218
帳票名称	09. 督促状兼納付書（ハガキ様式）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
55		固定文言12＋編集3	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：延滞金、督促手数料、合計金額、賦課時の納期限、eL番号（任意）等
56		本督促の納期限	●			本督促の納期限、和暦表記
57		発行年月日	●			和暦表記
58		保険者の名称	●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
59		保険者の印	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
60		固定文言13	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
61	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
62	自由記載2		●			想定される印字内容：収納可能なコンビニエンスストア等のチェーン名称あるいはチェーンロゴ、収納可能なスマホアプリ名称あるいはサービスロゴ、eL-QRの印字有無による納付場所に関する内容 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		帳票ID	
05.滞納管理		0230045	
帳票名称			
03.分納誓約書			

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	誓約書提出先		●			誓約書提出先名を設定 パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
3	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
4	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
5	被保険者番号		●			自署の場合は印字しない
6	被保険者氏名		●			自署の場合は印字しない
7	分納誓約日		●			和暦表記 自署の場合は印字しない
8	分納対象となる保険料 ※納付誓約の保険料に応じて、1行目～N行目まで印字	賦課年度	●			未納期別の賦課年度（保険料賦課の対象となる年度※） 和暦短縮表記（例）R4 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠
9		調定年度	●			未納期別の調定年度（保険料を徴収する年度※） 和暦短縮表記（例）R4 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠
10		期別	●			未納期別（分納前）
11		保険料未納額	●			
12		備考（固定文言 2）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
13		固定文言 3 + 編集 1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
14	合計額		●			想定される印字内容：督促手数料未納額、延滞金未納額 等
15	納付方法		●			保険料未納額の合計額
16	自由記載 1		●			納付書払い、口座振替 等 想定される印字内容：分納計画内訳、誓約概要、控え 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	05.滞納管理	帳票ID	0230046
帳票名称	04.分納計画書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	発行年月日		●			和暦表記
3	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
4	被保険者番号		●			
5	被保険者氏名		●			
6	分納誓約日		●			和暦表記 分納誓約済みの場合に印字 分納誓約日の日付を印字する場合、項目名「分納誓約日」を付与し印字すること
7	分納対象となる保険料 ※納付誓約の保険料に 応じて、1行目～N行 目まで印字	賦課年度	●			未納期別の賦課年度（保険料賦課の対象となる年度※） 和暦短縮表記（例）R4 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠
8		調定年度	●			未納期別の調定年度（保険料を徴収する年度※） 和暦短縮表記（例）R4 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠
9		期別	●			未納期別（分納前）
10		保険料未納額	●			
11		備考（固定文言1）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
12		固定文言2＋編集1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：督促手数料未納額、延滞金未納額 等
13		合計額	●			保険料未納額の合計額
14	分納計画内訳	回数	●			
15	※納付回数に応じ て、1行目～N行目ま で印字	納付年月日	●			和暦表記
16		納付額	●			回数ごとの納付額
17		合計額	●			納付額の合計額
18		納付方法	●			納付書払い、口座振替 等
19	自由記載1		●			想定される印字内容：問合せ先 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	05.滞納管理	帳票ID	0230047
帳票名称	05.取引状況等の照会について（預貯金等関係用）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：根拠法令 等
9	固定文言 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
10	照会対象者	住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書
11		フリガナ	●			
12		氏名	●			被保険者の氏名 ※「照会対象者一覧表」を用いて複数名を照会対象とする場合、「（別紙）照会対象者一覧のとおり」と印字
13		生年月日	●			被保険者の生年月日 日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
14		備考（固定文言 3）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
15		固定文言 4＋編集 2	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：旧フリガナ、旧氏名、旧住所 等
16	照会対象期間	自	●			照会対象とする期間の開始年月日、和暦表記 手書きする場合は「年月日」のみ印字する
17		至	●			照会対象とする期間の終了年月日、和暦表記 手書きする場合は「年月日」のみ印字する
18	取引状況等（照会内容）	①の照会有無	●			顧客基本情報を照会する場合はチェック（■）を印字 手書きする場合は印字しない
19		②の照会有無	●			回答作成時点の取引商品ごとの残高を照会する場合はチェック（■）を印字 手書きする場合は印字しない
20		③の照会有無	●			指定年月日現在の取引商品ごとの残高を照会する場合はチェック（■）を印字 手書きする場合は印字しない
21		③の指定年月日	●			和暦表記 手書きする場合は「年月日」のみ印字する
22		④の照会有無	●			指定月数分の取引履歴等を照会する場合はチェック（■）を印字 手書きする場合は印字しない
23		④の指定月数	●			手書きする場合は印字しない
24		⑤の照会有無	●			照会対象期間の取引履歴等を照会する場合はチェック（■）を印字 手書きする場合は印字しない
25		⑥の照会有無	●			融資に係る担保物件を照会する場合はチェック（■）を印字 手書きする場合は印字しない
26		⑦の照会有無	●			貸金庫・保護預り取引の契約者名、代理人名、契約者等の住所・所在地及び契約年月日を照会する場合はチェック（■）を印字 手書きする場合は印字しない
27		⑧の照会有無	●			指定年月日現在の貸金庫・保護預り取引の有無、契約者名、代理人名、契約者等の住所・所在地及び契約年月日を照会する場合はチェック（■）を印字 手書きする場合は印字しない
28		⑧の指定年月日	●			和暦表記 手書きする場合は「年月日」のみ印字する
29		⑨の照会有無	●			保険・年金商品取引の媒介の有無、取扱保険会社名を照会する場合はチェック（■）を印字 手書きする場合は印字しない
30		⑩の照会有無	●			出資の状況を照会する場合はチェック（■）を印字 手書きする場合は印字しない
31		⑪の照会有無	●			その他の内容を照会する場合はチェック（■）を印字 手書きする場合は印字しない
32		⑪の記載事項	●			手書きする場合は印字しない
33	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
34		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
35		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
36		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
37	自由記載 1	担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
38			●			想定される印字内容：被保険者番号 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	05.滞納管理	帳票ID	0230048
帳票名称	06.照会対象者一覧表		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	発行年月日		●			和暦表記
3	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
4	明細	項番	●			
5	※対象者数に応じて1行目～N行目まで印字	氏名	●			被保険者の氏名
6		フリガナ	●			
7		生年月日	●			被保険者の生年月日 日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
8		住所	●			郵便番号＋全角スペース＋住所＋全角スペース＋方書 ※[郵便番号＋全角スペース]は標準オプション
9		備考 (固定文言 1＋編集 1)	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：被保険者番号、旧住所 等
10	固定文言 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	05.滞納管理	帳票ID	0230049
帳票名称	07.年金の支給について（照会）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			照会文の左上、日本年金機構宛 共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			照会文の右上 マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			照会文の右上 和暦表記
5	保険者の名称		●			照会文の差出人 保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			照会文の右上 パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
9	照会対象者	フリガナ	●			
10		氏名	●			被保険者の氏名
11		性別	●			被保険者の性別 打ち出し形式（例）男 or 女
12		住所	●			被保険者の住所 住所＋全角スペース＋方書
13		生年月日	●			被保険者の生年月日 日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
14		基礎年金番号・年金コード	●			照会対象となる年金の基礎年金番号・年金コード 不明の場合は空欄
15	照会の根拠条項		●			根拠法令を設定（例）介護保険法第144条
16	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
17	固定文言 3＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：被保険者番号、旧住所 等
18	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
19		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
20		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
21		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
22		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
23	保険者名（回答先）		●			保険者名 パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
24	照会先		●			照会先名を設定 （例）日本年金機構 中央年金センター長（公印省略） 等 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
25	固定文言 4		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
26	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	05.滞納管理	帳票ID	0230050
帳票名称	08.差押調書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			謄本の場合：差押調書（謄本） 上記以外の場合：差押調書
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：根拠法令（例）国税徴収法第47条第1項第1号、同法第54条 等
9	滞納者	住（居）所	●			住所＋全角スペース＋方書
10		被保険者番号	●			表示／非表示の選択が行えること
11		氏名	●			被保険者の氏名
12	滞納金額		●			滞納介護保険料等の合計金額（督促手数料・延滞金含む） 内訳は別紙に記載とする
13	差押財産		●			債権の場合：債務者住所、債務者氏名、債権の種類 等 上記以外の場合：名称、数量、性質、所在 等
14	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
15	固定文言 3＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：履行期限、搜索事項、差押調書謄本受領文、保管命令文 等
16	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
17		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
18		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
19		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
20		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
21	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
22	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

業務	05.滞納管理	帳票ID	0230051
帳票名称	09.差押通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			債権差押の場合：債権差押通知書 上記以外の場合：差押通知書
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：根拠法令（例）国税徴収法第47条第1項第1号、同法第54条 等
9	滞納者	住（居）所	●			被保険者の住所 住所＋全角スペース＋方書
10		被保険者番号	●			表示／非表示の選択が行えること
11		氏名	●			被保険者の氏名
12	滞納金額		●			滞納介護保険料等の合計金額（督促手数料・延滞金含む） 内訳は別紙に記載とする
13	差押財産		●			債権の場合：債務者住所、債務者氏名、債権の種類 等 上記以外の場合：名称、数量、性質、所在 等
14	差押年月日		●			和暦表記
15	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
16	固定文言 3＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：履行期限 等
17	自由記載 1		●			想定される印字内容：受領欄 等
18	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
19		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
20		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
21		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
22		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
23	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	05.滞納管理	帳票ID	0230052
帳票名称	10.差押解除通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：根拠法令（例）国税徴収法第80条 等
9	滞納者	住（居）所	●			被保険者の住所 住所＋全角スペース＋方書
10		被保険者番号	●			表示／非表示の選択が行えること
11		氏名	●			被保険者の氏名
12	差押財産		●			債権の場合：債務者住所、債務者氏名、債権の種類 等 上記以外の場合：名称、数量、性質、所在 等
13	差押年月日		●			和暦表記
14	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
15	固定文言 3＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：債権者、第三債務者、解除理由、差押解除年月日 等
16	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
17	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
18		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
19		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
20		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
21		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	05.滞納管理	帳票ID	0230053
帳票名称	11.参加差押書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1 ＋ 編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：根拠法令（例）国税徴収法第86条第1項、第82条第1項等
9	滞納者	住（居）所	●			被保険者の住所 住所＋全角スペース＋方書
10		被保険者番号	●			表示／非表示の選択が行えること
11		氏名	●			被保険者の氏名
12	滞納金額		●			滞納介護保険料等の合計金額（督促手数料・延滞金含む） 内訳は別紙に記載とする
13	参加差押財産	名称等	●			名称、数量、性質、所在 等
14		差押年月日	●			和暦表記
15		執行機関名	●			参加差押対象の差押の執行機関（他自治体 等）
16	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
17	固定文言 3 ＋ 編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：第三債務者 等
18	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
19	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
20		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
21		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
22		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
23		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	05.滞納管理	帳票ID	0230054
帳票名称	12.参加差押通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1 ＋ 編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：根拠法令（例）国税徴収法第86条第 1 項、同条第 2 項 等
9	滞納者	住（居）所	●			被保険者の住所 住所＋全角スペース＋方書
10		被保険者番号	●			表示／非表示の選択が行えること
11		氏名	●			被保険者の氏名
12	滞納金額		●			滞納介護保険料等の合計金額（督促手数料・延滞金含む） 内訳は別紙に記載とする
13	参加差押財産	名称等	●			名称、数量、性質、所在 等
14		差押年月日	●			和暦表記
15		執行機関名	●			参加差押対象の差押の執行機関（他自治体 等）
16	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
17	固定文言 3 ＋ 編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：第三債務者 等
18	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
19		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
20		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
21		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
22		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
23	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
24	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	05.滞納管理	帳票ID	0230055
帳票名称	13.参加差押解除通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：根拠法令（例）国税徴収法第88条 等
9	滞納者	住（居）所	●			被保険者の住所 住所＋全角スペース＋方書
10		被保険者番号	●			表示／非表示の選択が行えること
11		氏名	●			被保険者の氏名
12	参加差押財産	名称等	●			名称、数量、性質、所在 等
13		差押年月日	●			和暦表記
14		執行機関名	●			参加差押対象の差押の執行機関（他自治体 等）
15	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
16	固定文言 3＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：参加差押解除理由、参加差押年月日、参加差押解除年月日 等
17	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
18	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
19		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
20		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
21		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
22		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	05.滞納管理	帳票ID	0230056
帳票名称	14. 交付要求書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：根拠法令（例）国税徴収法第82条第1項 等
9	滞納者	住（居）所	●			被保険者の住所 住所＋全角スペース＋方書
10		被保険者番号	●			表示／非表示の選択が行えること
11		氏名	●			被保険者の氏名
12	滞納金額		●			滞納介護保険料等の合計金額（督促手数料・延滞金含む） 内訳は別紙に記載とする
13	交付要求に係る財産 又は事件名等	財産等	●			交付要求に係る財産名又は事件名、事件番号等を設定
14		差押年月日	●			和暦表記
15		執行機関名	●			交付要求対象の差押の執行機関（裁判所または破産管財人）
16	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
17	固定文言 3＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：第三債務者、交付要求年月日 等
18	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
19	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
20		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
21		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
22		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
23		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	05.滞納管理	帳票ID	0230057
帳票名称	15.交付要求通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：根拠法令（例）国税徴収法第82条 等
9	滞納者	住（居）所	●			被保険者の住所 住所＋全角スペース＋方書
10		被保険者番号	●			表示／非表示の選択が行えること
11		氏名	●			被保険者の氏名
12	滞納金額		●			滞納介護保険料等の合計金額（督促手数料・延滞金含む） 内訳は別紙に記載とする
13	交付要求に係る財産 又は事件名等	財産等	●			交付要求に係る財産又は事件名、事件番号等を設定
14		差押年月日	●			和暦表記
15		執行機関名	●			交付要求対象の差押の執行機関（裁判所または破産管財人）
16	交付要求年月日		●			和暦表記
17	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
18	固定文言 3＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：第三債務者 等
19	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
20		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
21		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
22		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
23		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
24	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
25	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	05.滞納管理	帳票ID	0230058
帳票名称	16.交付要求解除通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：根拠法令（例）国税徴収法第84条 等
9	滞納者	住（居）所	●			被保険者の住所 住所＋全角スペース＋方書
10		被保険者番号	●			表示／非表示の選択が行えること
11		氏名	●			被保険者の氏名
12		財産等	●			交付要求に係る財産又は事件名、事件番号等を設定
13	交付要求に係る財産 又は事件名等	差押年月日	●			和暦表記
14		執行機関名	●			交付要求対象の差押の執行機関（裁判所または破産管財人）
15	交付要求年月日		●			和暦表記
16	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
17	固定文言 3＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：交付要求解除年月日、交付要求解除理由 等
18	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
19	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
20		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
21		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
22		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
23		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	05.滞納管理	帳票ID	0230059
帳票名称	17.債権現在額申立書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：根拠法令（例）国税徴収法第130条第1項 等
9	滞納者	住（居）所	●			被保険者の住所 住所＋全角スペース＋方書
10		被保険者番号	●			表示／非表示の選択が行えること
11		氏名	●			被保険者の氏名
12	滞納金額		●			滞納介護保険料等の合計金額（督促手数料・延滞金含む） 内訳は別紙に記載とする
13	交付要求に係る財産又は事件名等		●			交付要求に係る財産又は事件名、事件番号等を設定
14	交付要求（参加差押）年月日		●			和暦表記
15	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
16	固定文言 3＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：第三債務者 等
17	自由記載 1		●			想定される印字内容：請求者情報、口座情報 等
18	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
19		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
20		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
21		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
22		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		帳票ID	
05.滞納管理		0230060	
帳票名称		18.配当計算書	

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：根拠法令（例）国税徴収法第131条 等
9	滞納者	住（居）所	●			被保険者の住所 住所＋全角スペース＋方書
10		被保険者番号	●			表示／非表示の選択が行えること
11		氏名	●			被保険者の氏名
12	受入	換価財産等の名称、数量、性質及び所在	●			
13		金額	●			
14		債権者の住所（所在地）及び氏名（名称）	●			
15	※配当順位に応じて1行目～N行目まで印字	首長が確認した債権額	●			
16		配当順位	●			
17		配当金額	●			
18	滞納処分費		●			
19	残余金（滞納者へ交付）		●			
20	換価代金等の交付	期日	●			和暦表記（年月日＋時分） 時刻（時分）はパラメタなどにより印字しないことも可能とすること 時刻を印字しない場合は和暦表記（年月日）のみを印字すること
21		場所	●			
22	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
23	固定文言 3＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：第三債務者 等
24	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
25		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
26		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
27		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
28		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
29	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
30	自由記載 1		●			想定される印字内容：ページ数／総ページ数 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	05.滞納管理	帳票ID	0230061
帳票名称	19. 充当通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：充当年月日、根拠法令（例）国税徴収法第129条 等
9	滞納者	住（居）所	●			被保険者の住所 住所＋全角スペース＋方書
11		被保険者番号	●			
10		氏名	●			被保険者の氏名
12	交付要求（参加差押）先執行機関		●			
13	交付要求（参加差押）・差押年月日		●			和暦表記
14	受入金額		●			
15	受入金の充当年月日		●			和暦表記
16	受入金を充当した金額		●			
17	滞納者に交付すべき金額		●			受入金額－受入金を充当した金額
18	充当した介護保険料等		●			充当した介護保険料等の合計金額（督促手数料・延滞金含む） 内訳は別紙に記載とする
19	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
20	固定文言 3＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：交付期日、交付場所 等
21	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
22		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
23		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
24		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
25		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
26	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
27	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	05.滞納管理	帳票ID	0230062
帳票名称	20. 充当明細		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	発行年月日		●			和暦表記
3	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
4	住（居）所		●			被保険者の住所 住所＋全角スペース＋方書
5	被保険者番号		●			表示／非表示の選択が行えること
6	氏名		●			
7	明細 ※充当期別数に応じて 1行目～N行目まで 印字	賦課年度	●			充当先期別の賦課年度（保険料賦課の対象となる年度※）、和暦表記 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠
8		調定年度	●			充当先期別の調定年度（保険料を徴収する年度※）、和暦表記 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠
9		期別	●			充当先の期別
10		納期限	●			充当先期別の納期限、和暦表記
11		法定納期限等	●			充当先期別の法定納期限等、和暦表記
12		保険料充当額	●			充当した保険料額
13		保険料滞納残額	●			充当後の保険料滞納残額
14		延滞金	●			充当した延滞金額
15		延滞金滞納残額	●			充当後の延滞金滞納残額
16		備考（固定文言1）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
17		固定文言2＋編集1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：督促手数料、督促手数料合計、通知書番号 等
18		保険料充当額小計	●			該当ページの充当した保険料額の小計額
19		保険料滞納残額小計	●			該当ページの保険料滞納残額の小計額
20		延滞金小計	●			該当ページの充当した延滞金額の小計額
21		保険料滞納残額小計	●			該当ページの延滞金滞納残額の小計額
22	備考 （固定文言3＋編集2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：充当後の滞納金額の計算時点 等
23	充当額合計		●			ページ毎の合計額
24	充当額総合計		●			全ページの充当金額の総合計額 すべてのページに印字すること
25	充当後の滞納残額		●			全ページの充当額の総合計額を充当した後に残る滞納残額
26	ページ数		●			
27	総ページ数		●			

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	05.滞納管理	帳票ID	0230063
帳票名称	21.未納明細		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	発行年月日		●			和暦表記
3	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること (例)「未納明細」(交付要求書に添付する場合等)、「充当通知書明細」(充当通知書に添付する場合)
4	住(居)所		●			被保険者の住所 住所+全角スペース+方書
5	被保険者番号		●			表示/非表示の選択が行えること
6	氏名		●			
7	延滞金計算日		●			和暦表記
8	明細 ※充当期別数に応じて1行目～N行目まで印字	賦課年度	●			未納期別の賦課年度(保険料賦課の対象となる年度※)、和暦表記 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠
9		調定年度	●			未納期別の調定年度(保険料を徴収する年度※)、和暦表記 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠
10		期別	●			未納期別
11		納期限	●			未納期別の納期限、和暦表記
12		法定納期限等	●			未納期別の法定納期限等、和暦表記
13		保険料	●			未納期別の保険料額
14		延滞金	●			延滞金計算日までの延滞金額 なお、交付要求書・交付要求通知書に添付する場合、かつ延滞金の額が未確定である場合に、「法律による金額要す(●円)」と印字する ※●円には、延滞金計算日までの延滞金額を印字
15		備考(固定文言1)	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
16		固定文言2+編集1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容: 督促手数料、督促手数料合計、通知書番号 等
17		保険料小計	●			該当ページの保険料額の小計額
18		延滞金小計	●			該当ページの延滞金額の小計額
19	備考 (固定文言3+編集2)		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容: 延滞金の額が未確定の場合の補足文(※) 等 ※交付要求書・交付要求通知書に添付する場合、かつ延滞金の額が未確定である場合に、以下の例のように設定する (例)「延滞金」欄の「要す」の記載については、法律で定める全延滞金額の交付を求めるものです。また、()内の金額は、便宜、延滞金計算日までのものを概算したものです。
20	合計		●			ページ毎の合計額
21	総合計		●			全ページの総合計額 すべてのページに印字すること
22	ページ数		●			
23	総ページ数		●			

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	05.滞納管理	帳票ID	0230064
帳票名称	22.納期限変更告知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：根拠法令（例）地方税法第13条の2 等
9	被保険者	住（居）所	●			住所＋全角スペース＋方書
10		被保険者番号	●			
11		氏名	●			
12		賦課年度	●			繰上徴収期別の賦課年度（保険料賦課の対象となる年度※）、和暦表記 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠
13		調定年度	●			繰上徴収期別の調定年度（保険料を徴収する年度※）、和暦表記 ※総務省中間標準レイアウト仕様における「データ項目一覧表」の定義に準拠
14	繰上徴収に係る徴収金額 ※調定年度に応じて1行目～N行目まで印字	期別	●			繰上徴収期別
15		変更前納期限	●			繰上徴収期別の変更前納期限、和暦表記
16		保険料	●			繰上徴収期別の保険料額
17		備考（固定文言 2）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
18		固定文言 3＋編集 2	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：通知書番号 等
19	変更後納期限		●			繰上徴収期別の変更後納期限、和暦表記
20	繰上徴収する理由		●			（例）強制換価手続
21	備考（固定文言 4）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
22	固定文言 5＋編集 3		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：納付場所 等
23	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
24		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
25		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
26		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
27		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
28	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
29	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	05.滞納管理	帳票ID	0230065
帳票名称	23. 換価猶予通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：根拠法令（例）地方税法第15条の5の2第3項において準用する第15条の2の2第1項 等
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	換価猶予申請額		●			換価猶予申請額の合計額を印字、内訳は別紙に記載とする
12	猶予期間	猶予期間開始年月日	●			和暦表記
13		猶予期間終了年月日	●			和暦表記
14		猶予期間（日数）	●			●●日間
15	該当条項		●			（例）地方税法第15条の5第1項第1号
16	申請理由		●			申請による換価の猶予の場合に印字
17	担保提供		●			担保提供有の場合は担保の種類や内容を印字 担保提供無の場合はその理由を印字
18	納付計画 ※期別数に応じて1行 目～N行目まで印字	回	●			納付計画書を添付する場合は回数の印字を省略し、以下の例のように印字する （例）詳細は、（別紙）納付計画書のとおり
19		年月日	●			回数ごとの納付年月日、和暦表記 納付計画書を添付する場合は印字しない
20		金額	●			回数ごとの納付額 納付計画書を添付する場合は印字しない
21	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
22	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
23		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
24		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
25		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
26		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
27	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	05.滞納管理	帳票ID	0230066
帳票名称	24.換価猶予取消通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：換価猶予決定年月日、根拠法令（例）地方税法第15条の5の3第2項・第15条の6の3第2項において準用する第15条の3第3項 等
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	換価猶予取消額		●			換価猶予取消額の合計額を印字、内訳は別紙に記載とする
12	取消となった猶予期間	猶予期間開始年月日	●			和暦表記
13		猶予期間終了年月日	●			和暦表記
14		猶予期間（日数）	●			●●日間
15	取消事由		●			
16	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
17	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
18		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
19		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
20		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
21		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
22	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	05.滞納管理	帳票ID	0230067
帳票名称	25.滞納処分停止通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：根拠法令（例）地方税法第15条の7第2項 等
9	滞納者	住（居）所	●			被保険者の住所
10		被保険者番号	●			住所＋全角スペース＋方書
11		氏名	●			被保険者の氏名
12	滞納金額		●			滞納介護保険料等の合計金額（督促手数料・延滞金含む） 内訳は別紙に記載とする
13	該当条項		●			（例）地方税法第15条の7第1項第1号
14	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
15	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
16		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
17		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
18		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
19		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		05.滞納管理		帳票ID		0230068	
帳票名称		26.滞納処分停止取消通知書					
通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など	
			必須	オプション	不可		
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること	
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ	
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定	
4	発行年月日		●			和暦表記	
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること	
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること	
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること	
8	固定文言 1 ＋ 編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：執行停止年月日、根拠法令（例）地方税法第15条の 8 等	
9	滞納者	住（居）所	●			被保険者の住所 住所＋全角スペース＋方書	
10		被保険者番号	●				
11		氏名	●			被保険者の氏名	
12	滞納金額		●			滞納介護保険料等の合計金額（督促手数料・延滞金含む） 内訳は別紙に記載とする	
13	取消事由等		●				
14	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする	
15	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名	
16		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所	
17		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定	
18		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと	
19		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと	
20	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること	

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06. 受給者管理	帳票ID	0230069
帳票名称	01. 介護保険金融機関一括照会依頼書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
3	発行年月日		●			和暦表記
4	金融機関名		●			金融機関名 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：別紙の文書番号 等
9	固定文言 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
10	回答先	担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
11		担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
12		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
13		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
14		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06. 受給者管理	帳票ID	0230070
帳票名称	02. 介護保険金融機関一括照会調査書（ゆうちょ銀行以外）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
3	本人	本人氏名カナ	●			
4		本人氏名	●			
5		本人旧姓カナ	●			
6		本人旧姓	●			
7		本人性別	●			打ち出し形式（例）男 or 女 印字無しの場合は「男・女」を印字すること
8		本人生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
9		本人現住所カナ	●			任意記入
10		本人現住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
11	配偶者	配偶者氏名カナ	●			
12		配偶者氏名	●			
13		配偶者旧姓カナ	●			
14		配偶者旧姓	●			
15		配偶者性別	●			打ち出し形式（例）男 or 女 印字無しの場合は「男・女」を印字すること
16		配偶者生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
17		配偶者現住所カナ	●			任意記入
18		配偶者現住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
19	預金口座	口座名義人	●			半角カナで印字すること
20	※調査対象者が保有している預金口座分の預金口座情報を印字する	店舗番号	●			
21		金融機関支店名	●			
22		種目	●			
23		口座番号	●			「*」を用いてマスキングも可能とすること
24		自由記載 1	●			想定される印字内容：旧住所、備考 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06.受給者管理	帳票ID	0230071
帳票名称	03.介護保険金融機関一括照会調査書（ゆうちょ銀行）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
3	本人	本人氏名カナ	●			
4		本人氏名	●			
5		本人旧姓カナ	●			
6		本人旧姓	●			
7		本人性別	●			打ち出し形式（例）男 or 女 印字無しの場合は「男・女」を印字すること
8		本人生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
9		本人現住所カナ	●			任意記入
10		本人現住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
11	配偶者	配偶者氏名カナ	●			
12		配偶者氏名	●			
13		配偶者旧姓カナ	●			
14		配偶者旧姓	●			
15		配偶者性別	●			打ち出し形式（例）男 or 女 印字無しの場合は「男・女」を印字すること
16		配偶者生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
17		配偶者現住所カナ	●			任意記入
18		配偶者現住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
19	預金口座 ※調査対象者が保有している預金口座分の預金口座情報を印字する	名義人名	●			半角カナで印字すること
20		口座記号	●			
21		口座番号	●			「*」を用いてマスキングも可能とすること
22	自由記載 1		●			想定される印字内容：旧住所、備考 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06. 受給者管理	帳票ID	0230072
帳票名称	04. 介護保険利用者負担額減額・免除認定申請書		

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	フリガナ	●			
4	被保険者氏名	●			
5	保険者番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
6	被保険者番号	●			対象者の被保険者番号
7	生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
8	個人番号			●	システムからの印字は無し（実装不可）とするが、レイアウト上枠を設けること
9	住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
10	電話番号	●			
11	備考（固定文言1）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
12	固定文言2＋編集1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：利用者負担額減免申請理由 等
13	保険者の名称	●			保険者名 パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
14	固定文言3	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
15	自由記載1	●			想定される印字内容：市町村記入欄 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06. 受給者管理	帳票ID	0230073
帳票名称	05. 介護保険利用者負担額減額・免除認定申請書（特別養護老人ホームの要介護旧措置入所者に関する認定申請）		

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	フリガナ	●			
4	被保険者氏名	●			
5	保険者番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
6	被保険者番号	●			対象者の被保険者番号
7	生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
8	個人番号			●	システムからの印字は無し（実装不可）とするが、レイアウト上枠を設けること
9	住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
10	電話番号	●			
11	備考（固定文言1）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
12	固定文言2＋編集1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：特別養護老人ホームの所在地及び名称・電話番号、入所年月日 等
13	保険者の名称	●			保険者名 パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
14	固定文言3	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
15	自由記載1	●			想定される印字内容：市町村記入欄 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		帳票ID	
06. 受給者管理		0230074	
帳票名称		06. 社会福祉法人等利用者負担軽減対象確認申請書（社会福祉法人等による利用者負担の軽減制度）	

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	フリガナ	●			
4	被保険者氏名	●			
5	被保険者番号	●			対象者の被保険者番号
6	生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
7	住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
8	電話番号	●			
9	備考（固定文言1）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
10	固定文言2＋編集1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：確認番号、利用者負担額減額申請理由 等
11	保険者の名称	●			保険者名 パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
12	固定文言3	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
13	自由記載1	●			想定される印字内容：世帯主、世帯員（構成員分）、市町村記入欄 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		06.受給者管理		帳票ID		0230075	
帳票名称		07.訪問介護利用者負担額減額申請書（障害ホームヘルプサービス利用者等の利用者負担額軽減措置）					

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	フリガナ	●			
4	被保険者氏名	●			
5	保険者番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
6	被保険者番号	●			対象者の被保険者番号
7	生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
8	住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
9	電話番号	●			
10	備考（固定文言１）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
11	固定文言２＋編集１	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：利用者負担額減額申請理由　等
12	保険者の名称	●			保険者名 パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
13	固定文言３	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
14	自由記載１	●			想定される印字内容：世帯主、世帯員（構成員分）、市町村記入欄　等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06.受給者管理	帳票ID	0230076
帳票名称	08.介護保険負担限度額認定申請書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	保険者の名称		●			保険者名 パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
4	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
5	フリガナ		●			
6	被保険者氏名		●			
7	被保険者番号		●			対象者の被保険者番号
8	個人番号				●	システムからの印字は無し（実装不可）とするが、レイアウト上枠を設けること
9	生年月日		●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
10	住所		●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
11	電話番号		●			
12	入所（院）した 介護保険施設の 所在地及び名称	住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
13		名称	●			
14		電話番号	●			
15	入所（院）年月日		●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
16	配偶者の有無		●			打ち出し形式（例）有 or 無 印字無しの場合は「有・無」を印字すること
17	配偶者に関する事項 ※配偶者の有無が 「無」の場合は印字 不要	フリガナ	●			
18		氏名	●			
19		生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
20		個人番号			●	システムからの印字は無し（実装不可）とするが、レイアウト上枠を設けること
21		住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
22		電話番号	●			
23		本年1月1日現在の住所（現住所と異なる場合）	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
24		本年1月1日現在の電話番号（現電話番号と異なる場合）	●			
25		課税状況	●			打ち出し形式（例）課税 or 非課税 印字無しの場合は「課税・非課税」を印字すること
26	自由記載 1		●			想定される印字内容：申請者情報 等
27	自由記載 2		●			想定される印字内容：市町村記入欄 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		06.受給者管理		帳票ID		0230077	
帳票名称		09.介護保険特定負担限度額認定申請書（特別養護老人ホームの要介護旧措置入所者に関する認定申請）					

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	フリガナ	●			
4	被保険者氏名	●			
5	保険者番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
6	被保険者番号	●			対象者の被保険者番号
7	生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
8	個人番号			●	システムからの印字は無し（実装不可）とするが、レイアウト上枠を設けること
9	住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
10	電話番号	●			
11	備考（固定文言1）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
12	固定文言2＋編集1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：特別養護老人ホームの所在地及び名称・電話番号、入所年月日、入所する居室の種別 等
13	保険者の名称	●			保険者名 パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
14	固定文言3	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
15	自由記載1	●			想定される印字内容：市町村記入欄 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06.受給者管理	帳票ID	0230078
帳票名称	10.介護保険利用者負担額減額・免除認定決定通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言1＋編集1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請年月日 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	決定年月日		●			和暦表記
12	決定事項		●			決定内容として「1 承認する」「2 承認しない」を記す 表示方法は、例として以下が考えられるが、決定内容が明示される方法であれば問わない ・決定内容に該当する方の数字に○を付け該当することを表現する ・決定内容に該当しない方の全体に対して、取消線を付けたり、*等の文字を重ねたりして該当しないことを表現する
13	適用年月日		●			適用期間の開始日と終了日（承認する場合のみ印字）、和暦表記
14	有効期限		●			
15	承認内容		●			給付率（承認する場合のみ印字）
16	理由		●			承認しない理由（承認しない場合のみ印字）
17	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
18		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
19		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
20		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
21		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
22	自由記載1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
23	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06.受給者管理	帳票ID	0230079
帳票名称	11.介護保険利用者負担額減額・免除認定決定通知書（特別養護老人ホームの要介護旧措置入所者に関する認定申請）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言1＋編集1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請年月日 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	決定年月日		●			和暦表記
12	決定事項		●			決定内容として「1 承認する」「2 承認しない」を記す 表示方法は、例として以下が考えられるが、決定内容が明示される方法であれば問わない ・決定内容に該当する方の数字に○を付け該当することを表現する ・決定内容に該当しない方の全体に対して、取消線を付けたり、*等の文字を重ねたりして該当しないことを表現する
13	適用年月日		●			適用期間の開始日と終了日（承認する場合のみ印字）、和暦表記
14	有効期限		●			
15	承認内容		●			給付率（承認する場合のみ印字）
16	理由		●			承認しない理由（承認しない場合のみ印字）
17	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
18		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
19		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
20		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
21		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
22	自由記載1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
23	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06. 受給者管理	帳票ID	0230080
帳票名称	12. 社会福祉法人等利用者負担軽減対象確認通知書（社会福祉法人等による利用者負担の軽減制度）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請年月日 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	決定年月日		●			和暦表記
12	決定事項		●			決定内容として「1 承認する」「2 承認しない」を記す 表示方法は、例として以下が考えられるが、決定内容が明示される方法であれば問わない ・決定内容に該当する方の数字に○を付け該当することを表現する ・決定内容に該当しない方の全体に対して、取消線を付けたり、*等の文字を重ねたりして該当しないことを表現する
13	適用年月日		●			適用期間の開始日と終了日（承認する場合のみ印字）、和暦表記
14	有効期限		●			
15	確認番号		●			
16	承認内容		●			減額割合（承認する場合のみ印字）
17	理由		●			承認しない理由（承認しない場合のみ印字）
18	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
19		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
20		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
21		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
22		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
23	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
24	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06. 受給者管理	帳票ID	0230081
帳票名称	13. 訪問介護利用者負担額減額認定決定通知書（障害ホームヘルプサービス利用者等の利用者負担額軽減措置）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請年月日 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	決定年月日		●			和暦表記
12	決定事項		●			決定内容として「1 承認する」「2 承認しない」を記す 表示方法は、例として以下が考えられるが、決定内容が明示される方法であれば問わない ・決定内容に該当する方の数字に○を付け該当することを表現する ・決定内容に該当しない方の全体に対して、取消線を付けたり、*等の文字を重ねたりして該当しないことを表現する
13	適用年月日		●			適用期間の開始日と終了日（承認する場合のみ印字）、和暦表記
14	有効期限		●			
15	負担者番号		●			
16	受給者番号		●			
17	承認内容		●			減額割合（承認する場合のみ印字）
18	理由		●			承認しない理由（承認しない場合のみ印字）
19	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
20		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
21		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
22		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
23		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
24	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
25	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		06.受給者管理		帳票ID	0230082	
帳票名称		14.介護保険負担限度額認定決定通知書				
通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請年月日 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	決定年月日		●			和暦表記
12	決定事項		●			決定内容として「1 承認する」「2 承認しない」を記す 表示方法は、例として以下が考えられるが、決定内容が明示される方法であれば問わない ・決定内容に該当する方の数字に○を付け該当することを表現する ・決定内容に該当しない方の全体に対して、取消線を付けたり、*等の文字を重ねたりして該当しないことを表現する
13	適用年月日		●			適用期間の開始日と終了日（承認する場合のみ印字）、和暦表記
14	有効期限		●			
15	承認内容		●			食費の負担限度額および 居住費又は滞在費の負担限度額（承認する場合のみ印字）
16	理由		●			承認しない理由（承認しない場合のみ印字）
17	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
18	固定文言 3＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請年度 等
19	固定文言 4		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
20	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
21		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
22		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
23		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
24		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
25	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
26	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06. 受給者管理	帳票ID	0230083
帳票名称	15. 介護保険特定負担限度額認定決定通知書（特別養護老人ホームの要介護旧措置入所者に関する認定申請）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請年月日 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	決定年月日		●			和暦表記
12	決定事項		●			決定内容として「1 承認する」「2 承認しない」を記す 表示方法は、例として以下が考えられるが、決定内容が明示される方法であれば問わない ・決定内容に該当する方の数字に○を付け該当することを表現する ・決定内容に該当しない方の全体に対して、取消線を付けたり、*等の文字を重ねたりして該当しないことを表現する
13	適用年月日		●			適用期間の開始日と終了日（承認する場合のみ印字）、和暦表記
14	有効期限		●			
15	承認内容		●			食費の特定負担限度額および 居住費の特定負担限度額（承認する場合のみ印字）
16	理由		●			承認しない理由（承認しない場合のみ印字）
17	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
18		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
19		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
20		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
21		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
22	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
23	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		帳票ID	
06.受給者管理		0230084	
帳票名称		16.介護保険利用者負担額減額・免除認定証	

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	交付年月日		●			当認定証を交付した年月日、和暦表記
4	被保険者	番号	●			当該対象者の被保険者番号
5		住所	●			郵便番号+改行+住所+全角スペース+方書 ※[郵便番号+改行]は標準オプション
6		フリガナ	●			
7		氏名	●			・通称名を出力する場合、裏面に住民票上の氏名を出力できること ・旧氏併記ができること ※当編集条件は標準オプションとする ※旧姓併記有無が「有」の場合は、氏名の間に「旧氏」を印字すること 例) 氏名が「標準 一郎」、旧氏が「独自」の場合 「標準（独自） 一郎」と印字する
8		生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
9		適用年月日	●			
10		有効期限	●			適用期間の開始日と終了日、和暦表記
11	減額・免除認定事項		●			保険給付率を100分の90、100分の80又は100分の70を超え100分の100までの範囲内で定める
12	保険者番号		●			当認定証を発行する保険者の保険者番号 パラメタなどにより初期設定が行えること
13	保険者の担当部署名		●			当認定証を発行する保険者の名称+保険者の担当部署名 パラメタなどにより初期設定が行えること
14	保険者の所在地		●			当認定証を発行する保険者の所在地 パラメタなどにより初期設定が行えること
15	保険者の担当部署電話番号		●			当認定証を発行する保険者の担当部署電話番号 パラメタなどにより初期設定が行えること
16	保険者の名称		●			当認定証を発行する保険者の名称 パラメタなどにより初期設定が行えること
17	保険者の印		●			当認定証を発行する保険者の公印 パラメタなどにより初期設定が行えること
18	自由記載 1		●			表面裏面の自由記載を対象とする 想定される印字内容：窓空き宛名、証の説明文、問合せ先 等
19	固定文言 1 + 編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：注意事項、住民票上の氏名 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06.受給者管理	帳票ID	0230085
帳票名称	17.介護保険利用者負担額減額・免除等認定証（特別養護老人ホームの要介護旧措置入所者に関する認定証）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	交付年月日		●			当認定証を交付した年月日、和暦表記
4	被保険者	番号	●			当該対象者の被保険者番号
5		住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
6		フリガナ	●			
7		氏名	●			・通称名を出力する場合、裏面に住民票上の氏名を出力できること ・旧氏併記ができること ※当編集条件は標準オプションとする ※旧姓併記有無が「有」の場合は、氏名の間に「旧氏」を印字すること 例）氏名が「標準 一郎」、旧氏が「独自」の場合 「標準（独自） 一郎」と印字する
8		生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
9		適用年月日	●			
10		有効期限	●			適用期間の開始日と終了日、和暦表記
11	減額・免除等認定事項		●			保険給付率を100分の90、100分の80又は100分の70を超え100分の100までの範囲内で定める
12	保険者番号		●			当認定証を発行する保険者の保険者番号 パラメタなどにより初期設定が行えること
13	保険者の担当部署名		●			当認定証を発行する保険者の名称＋保険者の担当部署名 パラメタなどにより初期設定が行えること
14	保険者の所在地		●			当認定証を発行する保険者の所在地 パラメタなどにより初期設定が行えること
15	保険者の担当部署電話番号		●			当認定証を発行する保険者の担当部署電話番号 パラメタなどにより初期設定が行えること
16	保険者の名称		●			当認定証を発行する保険者の名称 パラメタなどにより初期設定が行えること
17	保険者の印		●			当認定証を発行する保険者の公印 パラメタなどにより初期設定が行えること
18	自由記載 1		●			表面裏面の自由記載を対象とする 想定される印字内容：窓空き宛名、証の説明文、問合せ先 等
19	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：注意事項、住民票上の氏名 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06. 受給者管理	帳票ID	0230086
帳票名称	18. 社会福祉法人等利用者負担軽減確認証（社会福祉法人等による利用者負担の軽減制度）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	交付年月日		●			当確認証を交付した年月日、和暦表記
4	確認番号		●			
5	受給者	住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
6		フリガナ	●			
7		氏名	●			・通称名を出力する場合、裏面に住民票上の氏名を出力できること ・旧氏併記ができること ※当編集条件は標準オプションとする ※旧姓併記有無が「有」の場合は、氏名の間に「旧氏」を印字すること 例）氏名が「標準 一郎」、旧氏が「独自」の場合 「標準（独自） 一郎」と印字する
8		生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
9	介護保険被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号（被保険者のみ印字）
10	適用年月日		●			適用期間の開始日と終了日、和暦表記
11	有効期限		●			
12	減額割合 （固定文言 1＋編集 1）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：減額割合の詳細 等 ※軽減の程度は、利用者負担の 1／4（老齢年金受給者は 1／2）を原則とし、免除は行わない 申請者の収入や世帯の状況、利用者負担等を総合的に勘案して、市町村が個別に決定する
13	保険者番号		●			当確認証を発行する保険者の保険者番号 パラメタなどにより初期設定が行えること
14	保険者の担当部署名		●			当確認証を発行する保険者の名称＋保険者の担当部署名 パラメタなどにより初期設定が行えること
15	保険者の所在地		●			当確認証を発行する保険者の所在地 パラメタなどにより初期設定が行えること
16	保険者の担当部署電話番号		●			当確認証を発行する保険者の担当部署電話番号 パラメタなどにより初期設定が行えること
17	保険者の名称		●			当確認証を発行する保険者の名称 パラメタなどにより初期設定が行えること
18	保険者の印		●			当確認証を発行する保険者の公印 パラメタなどにより初期設定が行えること
19	自由記載 1		●			表面裏面の自由記載を対象とする 想定される印字内容：窓空き宛名、証の説明文、問合せ先 等
20	固定文言 2＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：注意事項、住民票上の氏名 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		06. 受給者管理		帳票ID		0230087	
帳票名称		19. 社会福祉法人等利用者負担軽減確認証（特例措置対象者）（社会福祉法人等による利用者負担の軽減制度）					
通番	システム印字項目			実装項目			印字編集条件など
				必須	オプション	不可	
1	様式番号			●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル			●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	交付年月日			●			当確認証を交付した年月日、和暦表記
4	確認番号			●			
5	受給者	住所		●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
6		フリガナ		●			
7		氏名		●			・通称名を出力する場合、裏面に住民票上の氏名を出力できること ・旧氏併記ができること ※当編集条件は標準オプションとする ※旧姓併記有無が「有」の場合は、氏名の間に「旧氏」を印字すること 例）氏名が「標準 一郎」、旧氏が「独自」の場合 「標準（独自） 一郎」と印字する
8		生年月日		●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
9	介護保険被保険者番号			●			当該対象者の被保険者番号（被保険者のみ印字）
10	適用年月日			●			
11	有効期限			●			適用期間の開始日と終了日、和暦表記
12	減額割合 （固定文言 1＋編集 1）			●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：減額割合の詳細 等 ※居住費については100／100
13	保険者番号			●			当確認証を発行する保険者の保険者番号 パラメタなどにより初期設定が行えること
14	保険者の担当部署名			●			当確認証を発行する保険者の名称＋保険者の担当部署名 パラメタなどにより初期設定が行えること
15	保険者の所在地			●			当確認証を発行する保険者の所在地 パラメタなどにより初期設定が行えること
16	保険者の担当部署電話番号			●			当確認証を発行する保険者の担当部署電話番号 パラメタなどにより初期設定が行えること
17	保険者の名称			●			当確認証を発行する保険者の名称 パラメタなどにより初期設定が行えること
18	保険者の印			●			当確認証を発行する保険者の公印 パラメタなどにより初期設定が行えること
19	自由記載 1			●			表面裏面の自由記載を対象とする 想定される印字内容：窓空き宛名、証の説明文、問合せ先 等
20	固定文言 2＋編集 2			●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：注意事項、住民票上の氏名 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		06. 受給者管理		帳票ID		0230088	
帳票名称		20. 訪問介護利用者負担額減額認定証（障害ホームヘルプサービス利用者等の利用者負担額軽減措置）					
通番	システム印字項目			実装項目			印字編集条件など
				必須	オプション	不可	
1	様式番号			●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル			●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	交付年月日			●			当認定証を交付した年月日、和暦表記
4	負担者番号			●			法別番号2桁、都道府県番号2桁、市区町村番号3桁、検証番号1桁、計8桁 （1）法別番号は、次に定める番号とする ▪ 障害ホームヘルプサービス利用者に対する支援措置「58」
5	受給者番号			●			受給者番号6桁、検証番号1桁、計7桁 （1）受給者番号 ▪ 受給者番号は、受給者ごとに市区町村が定める
6	受給者	住所		●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
7		フリガナ		●			
8		氏名		●			▪ 通称名を出力する場合、裏面に住民票上の氏名を出力できること ▪ 旧氏併記ができること ※当編集条件は標準オプションとする ※旧姓併記有無が「有」の場合は、氏名の間に「旧氏」を印字すること 例）氏名が「標準 一郎」、旧氏が「独自」の場合 「標準（独自） 一郎」と印字する
9		生年月日		●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
10	介護保険被保険者番号			●			当該対象者の被保険者番号
11	適用年月日			●			
12	有効期限			●			適用期間の開始日と終了日、和暦表記
13	減額内容（給付率）			●			▪ 施行時のホームヘルプサービス利用者について、利用者負担は平成17年度から10% ▪ 障害ホームヘルプサービス利用者について、利用者負担は0%（全額免除）
14	保険者番号			●			当認定証を発行する保険者の保険者番号 パラメタなどにより初期設定が行えること
15	保険者の担当部署名			●			当認定証を発行する保険者の名称＋保険者の担当部署名 パラメタなどにより初期設定が行えること
16	保険者の所在地			●			当認定証を発行する保険者の所在地 パラメタなどにより初期設定が行えること
17	保険者の担当部署電話番号			●			当認定証を発行する保険者の担当部署電話番号 パラメタなどにより初期設定が行えること
18	保険者の名称			●			当認定証を発行する保険者の名称 パラメタなどにより初期設定が行えること
19	保険者の印			●			当認定証を発行する保険者の公印 パラメタなどにより初期設定が行えること
20	自由記載 1			●			表面裏面の自由記載を対象とする 想定される印字内容：窓空き宛名、証の説明文、問合せ先 等
21	固定文言 1＋編集 1			●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：注意事項、住民票上の氏名 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06.受給者管理	帳票ID	0230089
帳票名称	21.介護保険負担限度額認定証		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	交付年月日		●			当認定証を交付した年月日、和暦表記
4	被保険者	番号	●			当該対象者の被保険者番号
5		住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
6		フリガナ	●			
7		氏名	●			・通称名を出力する場合、裏面に住民票上の氏名を出力できること ・旧氏併記ができること ※当編集条件は標準オプションとする ※旧姓併記有無が「有」の場合は、氏名の間に「旧氏」を印字すること 例) 氏名が「標準 一郎」、旧氏が「独自」の場合 「標準(独自) 一郎」と印字する
8		生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
9		適用年月日	●			適用期間の開始日と終了日、和暦表記
10		有効期限	●			※特例減額措置者の場合、有効期限に「又は施設から退所するまで」と付記して印字できること
11	食費の負担限度額	(介護予防)短期入所生活(療養)介護	●			該当しない方に対して、取消線を付けたり、*等の文字を重ねたりして該当しないことを表現する
12		その他のサービス	●			該当しない方に対して、取消線を付けたり、*等の文字を重ねたりして該当しないことを表現する
13	居住費又は滞在費の負担限度額	ユニット型個室	●			該当しない方に対して、取消線を付けたり、*等の文字を重ねたりして該当しないことを表現する
14		ユニット型個室的多床室	●			該当しない方に対して、取消線を付けたり、*等の文字を重ねたりして該当しないことを表現する
15		従来型個室(特養等)	●			該当しない方に対して、取消線を付けたり、*等の文字を重ねたりして該当しないことを表現する
16		従来型個室(老健・医療院等)	●			該当しない方に対して、取消線を付けたり、*等の文字を重ねたりして該当しないことを表現する
17		多床室Ⅰ(特養等)	●			該当しない方に対して、取消線を付けたり、*等の文字を重ねたりして該当しないことを表現する
18		多床室Ⅱ(老健・医療院)	●			該当しない方に対して、取消線を付けたり、*等の文字を重ねたりして該当しないことを表現する
19		多床室Ⅲ(老健・医療院等)	●			該当しない方に対して、取消線を付けたり、*等の文字を重ねたりして該当しないことを表現する
20	保険者番号		●			当認定証を発行する保険者の保険者番号 パラメタなどにより初期設定が行えること
21	保険者の担当部署名		●			当認定証を発行する保険者の名称＋保険者の担当部署名 パラメタなどにより初期設定が行えること
22	保険者の所在地		●			当認定証を発行する保険者の所在地 パラメタなどにより初期設定が行えること
23	保険者の担当部署電話番号		●			当認定証を発行する保険者の担当部署電話番号 パラメタなどにより初期設定が行えること
24	保険者の名称		●			当認定証を発行する保険者の名称 パラメタなどにより初期設定が行えること
25	保険者の印		●			当認定証を発行する保険者の公印 パラメタなどにより初期設定が行えること
26	自由記載1		●			表面裏面の自由記載を対象とする 想定される印字内容：窓空き宛名、証の説明文、問合せ先 等
27	固定文言1＋編集1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、かつ、以下の場合に設定された文言を印字すること ・No.7 氏名にて裏面に「住民票上の氏名」を印字する

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06.受給者管理	帳票ID	0230090
帳票名称	22.介護保険特定負担限度額認定証（特別養護老人ホームの要介護旧措置入所者に関する認定証）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	交付年月日		●			当認定証を交付した年月日、和暦表記
4	被保険者	番号	●			当該対象者の被保険者番号
5		住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
6		フリガナ	●			
7		氏名	●			・通称名を出力する場合、裏面に住民票上の氏名を出力できること ・旧氏併記ができること ※当編集条件は標準オプションとする ※旧姓併記有無が「有」の場合は、氏名の間に「旧氏」を印字すること 例）氏名が「標準 一郎」、旧氏が「独自」の場合 「標準（独自） 一郎」と印字する
8		生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
9		適用年月日	●			
10		有効期限	●			適用期間の開始日と終了日、和暦表記
11	食費の特定負担限度額		●			
12	居住費の特定負担限度額	ユニット型個室	●			
13		ユニット型個室的多床室	●			
14		従来型個室	●			
15		多床室	●			
16	保険者番号		●			当認定証を発行する保険者の保険者番号 パラメタなどにより初期設定が行えること
17	保険者の担当部署名		●			当認定証を発行する保険者の名称＋保険者の担当部署名 パラメタなどにより初期設定が行えること
18	保険者の所在地		●			当認定証を発行する保険者の所在地 パラメタなどにより初期設定が行えること
19	保険者の担当部署電話番号		●			当認定証を発行する保険者の担当部署電話番号 パラメタなどにより初期設定が行えること
20	保険者の名称		●			当認定証を発行する保険者の名称 パラメタなどにより初期設定が行えること
21	保険者の印		●			当認定証を発行する保険者の公印 パラメタなどにより初期設定が行えること
22	自由記載 1		●			表面裏面の自由記載を対象とする 想定される印字内容：窓空き宛名、証の説明文、問合せ先 等
23	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、かつ、以下の場合に設定された文言を印字すること ・No.7 氏名にて裏面に「住民票上の氏名」を印字する

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06. 受給者管理	帳票ID	0230091
帳票名称	23. 介護保険利用者負担額減額・免除認定更新のお知らせ		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	認定の有効期間（開始日）		●			和暦表記
12	認定の有効期間（終了日）		●			和暦表記
13	必要なもの （固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
14	備考（固定文言 3）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
15	固定文言 4 ＋ 編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：提出期限 等
16	固定文言 5		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
17	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
18	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
19		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
20		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
21		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
22		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06.受給者管理	帳票ID	0230092
帳票名称	24.介護保険利用者負担額減額・免除認定更新のお知らせ（特別養護老人ホームの要介護旧措置入所者に関する認定申請）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	認定の有効期間（開始日）		●			和暦表記
12	認定の有効期間（終了日）		●			和暦表記
13	必要なもの （固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
14	備考（固定文言 3）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
15	固定文言 4 ＋ 編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：提出期限 等
16	固定文言 5		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
17	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
18	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
19		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
20		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
21		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
22		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06. 受給者管理	帳票ID	0230093
帳票名称	25. 社会福祉法人等利用者負担軽減対象更新のお知らせ（社会福祉法人等による利用者負担の軽減制度）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	認定の有効期間（開始日）		●			和暦表記
12	認定の有効期間（終了日）		●			和暦表記
13	必要なもの （固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
14	備考（固定文言 3）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
15	固定文言 4 ＋ 編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：提出期限 等
16	固定文言 5		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
17	自由記載 1		●			想定される印字内容：説明文 等
18	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
19		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
20		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
21		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
22		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06. 受給者管理	帳票ID	0230094
帳票名称	26. 訪問介護利用者負担額減額認定更新のお知らせ（障害ホームヘルプサービス利用者等の利用者負担額軽減措置）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	認定の有効期間（開始日）		●			和暦表記
12	認定の有効期間（終了日）		●			和暦表記
13	必要なもの （固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
14	備考（固定文言 3）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
15	固定文言 4 ＋ 編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：提出期限 等
16	固定文言 5		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
17	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
18	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
19		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
20		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
21		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
22		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06.受給者管理	帳票ID	0230095
帳票名称	27.介護保険負担限度額認定更新のお知らせ		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	認定の有効期間（開始日）		●			和暦表記
12	認定の有効期間（終了日）		●			和暦表記
13	必要なもの （固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
14	備考（固定文言 3）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
15	固定文言 4 ＋ 編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：提出期限 等
16	固定文言 5		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
17	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
18	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
19		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
20		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
21		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
22		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06. 受給者管理	帳票ID	0230096
帳票名称	28. 介護保険特定負担限度額認定更新のお知らせ（特別養護老人ホームの要介護旧措置入所者に関する認定申請）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	認定の有効期間（開始日）		●			和暦表記
12	認定の有効期間（終了日）		●			和暦表記
13	必要なもの （固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
14	備考（固定文言 3）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
15	固定文言 4 ＋ 編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：提出期限 等
16	固定文言 5		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
17	自由記載 1		●			想定される印字内容：説明文 等
18	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
19		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
20		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
21		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
22		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06. 受給者管理	帳票ID	0230097
帳票名称	29. 離島等地域における特別地域加算に係る利用者負担額軽減確認申請書		

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	フリガナ	●			
4	被保険者氏名	●			
5	確認番号	●			
6	被保険者番号	●			対象者の被保険者番号
7	生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
8	住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
9	電話番号	●			
10	備考（固定文言1）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
11	固定文言2＋編集1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：利用者負担額減額申請理由 等
12	保険者の名称	●			保険者名 パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
13	固定文言3	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
14	自由記載1	●			想定される印字内容：世帯主、世帯員（構成員分）、市町村記入欄 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06. 受給者管理	帳票ID	0230098
帳票名称	30. 離島等地域における特別地域加算に係る利用者負担額軽減決定通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請年月日 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	決定年月日		●			和暦表記
12	決定事項		●			決定内容として「1 承認する」「2 承認しない」を記す 表示方法は、例として以下が考えられるが、決定内容が明示される方法であれば問わない ・決定内容に該当する方の数字に○を付け該当することを表現する ・決定内容に該当しない方の全体に対して、取消線を付けたり、*等の文字を重ねたりして該当しないことを表現する
13	適用年月日		●			適用期間の開始日と終了日（承認する場合のみ印字）、和暦表記
14	有効期限		●			
15	確認番号		●			
16	承認内容		●			減額割合（承認する場合のみ印字）
17	理由		●			承認しない理由（承認しない場合のみ印字）
18	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
19		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
20		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
21		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
22		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
23	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
24	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06. 受給者管理	帳票ID	0230099
帳票名称	31. 離島等地域における特別地域加算に係る利用者負担額軽減確認証		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	交付年月日		●			当確認証を交付した年月日、和暦表記
4	確認番号		●			
5	受給者	住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
6		フリガナ	●			
7		氏名	●			・通称名を出力する場合、裏面に住民票上の氏名を出力すること ・旧氏併記ができること ※当編集条件は標準オプションとする ※旧姓併記有無が「有」の場合は、氏名の間に「旧氏」を印字すること 例) 氏名が「標準 一郎」、旧氏が「独自」の場合 「標準（独自） 一郎」と印字する
8		生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
9	介護保険被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	適用年月日		●			
11	有効期限		●			適用期間の開始日と終了日、和暦表記
12	減額割合		●			
13	保険者番号		●			当確認証を発行する保険者の保険者番号 パラメタなどにより初期設定が行えること
14	保険者の担当部署名		●			当確認証を発行する保険者の名称＋保険者の担当部署名 パラメタなどにより初期設定が行えること
15	保険者の所在地		●			当確認証を発行する保険者の所在地 パラメタなどにより初期設定が行えること
16	保険者の担当部署電話番号		●			当確認証を発行する保険者の担当部署電話番号 パラメタなどにより初期設定が行えること
17	保険者の名称		●			当確認証を発行する保険者の名称 パラメタなどにより初期設定が行えること
18	保険者の印		●			当確認証を発行する保険者の公印 パラメタなどにより初期設定が行えること
19	自由記載 1		●			表面裏面の自由記載を対象とする 想定される印字内容：窓空き宛名、証の説明文、問合せ先 等
20	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：注意事項、住民票上の氏名 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06. 受給者管理	帳票ID	0230100
帳票名称	32. 中山間地域等の地域における加算に係る利用者負担額軽減確認申請書		

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	フリガナ	●			
4	被保険者氏名	●			
5	確認番号	●			
6	被保険者番号	●			対象者の被保険者番号
7	生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
8	住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
9	電話番号	●			
10	備考（固定文言1）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
11	固定文言2＋編集1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：利用者負担額減額申請理由 等
12	保険者の名称	●			保険者名 パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
13	固定文言3	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
14	自由記載1	●			想定される印字内容：世帯主、世帯員（構成員分）、市町村記入欄 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06. 受給者管理	帳票ID	0230101
帳票名称	33. 中山間地域等の地域における加算に係る利用者負担額軽減決定通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請年月日 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	決定年月日		●			和暦表記
12	決定事項		●			決定内容として「1 承認する」「2 承認しない」を記す 表示方法は、例として以下が考えられるが、決定内容が明示される方法であれば問わない ・決定内容に該当する方の数字に○を付け該当することを表現する ・決定内容に該当しない方の全体に対して、取消線を付けたり、*等の文字を重ねたりして該当しないことを表現する
13	適用年月日		●			適用期間の開始日と終了日（承認する場合のみ印字）、和暦表記
14	有効期限		●			
15	確認番号		●			
16	承認内容		●			減額割合（承認する場合のみ印字）
17	理由		●			承認しない理由（承認しない場合のみ印字）
18	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
19		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
20		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
21		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
22		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
23	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
24	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06. 受給者管理	帳票ID	0230102
帳票名称	34. 中山間地域等の地域における加算に係る利用者負担額軽減確認証		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	交付年月日		●			当確認証を交付した年月日、和暦表記
4	確認番号		●			
5	受給者	住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
6		フリガナ	●			
7		氏名	●			・通称名を出力する場合、裏面に住民票上の氏名を出力すること ・旧氏併記ができること ※当編集条件は標準オプションとする ※旧姓併記有無が「有」の場合は、氏名の間に「旧氏」を印字すること 例) 氏名が「標準 一郎」、旧氏が「独自」の場合 「標準（独自） 一郎」と印字する
8		生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
9	介護保険被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	適用年月日		●			
11	有効期限		●			適用期間の開始日と終了日、和暦表記
12	減額割合		●			
13	保険者番号		●			当確認証を発行する保険者の保険者番号 パラメタなどにより初期設定が行えること
14	保険者の担当部署名		●			当確認証を発行する保険者の名称＋保険者の担当部署名 パラメタなどにより初期設定が行えること
15	保険者の所在地		●			当確認証を発行する保険者の所在地 パラメタなどにより初期設定が行えること
16	保険者の担当部署電話番号		●			当確認証を発行する保険者の担当部署電話番号 パラメタなどにより初期設定が行えること
17	保険者の名称		●			当確認証を発行する保険者の名称 パラメタなどにより初期設定が行えること
18	保険者の印		●			当確認証を発行する保険者の公印 パラメタなどにより初期設定が行えること
19	自由記載 1		●			表面裏面の自由記載を対象とする 想定される印字内容：窓空き宛名、証の説明文、問合せ先 等
20	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：注意事項、住民票上の氏名 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06.受給者管理	帳票ID	0230103
帳票名称	35.介護サービス利用者の非課税年金の受給状況について（照会）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
3	発行年月日		●			和暦表記
4	宛名	郵便番号	●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
5		住所	●			
6		方書	●			
7		自治体名	●			窓空き宛名用の印字項目 自治体（照会先）の首長宛（●●市長様）と印字 なお、固定項目として必要に応じて、「介護保険担当部署御中」「介護保険御担当者様」等を設定
8		カスタマバーコード		●		共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
9	保険者の名称		●			保険者名 パラメタなどにより初期設定が行えること
10	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
11	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
12	固定文言 1 + 編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：該当年度、該当年 等
13	対象年		●			和暦表記
14	フリガナ		●			
15	被保険者氏名		●			
16	生年月日		●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
17	性別		●			打ち出し形式（例）男 or 女
18	現住所		●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
19	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
20	固定文言 3 + 編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：貴管内住所 等
21	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名 印字しない場合は先頭の「（お問合せ先）」を印字しないこと
22		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所 印字しない場合は先頭の「住所」を印字しないこと
23		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「電話番号」を印字しないこと
24		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
25		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06.受給者管理	帳票ID	0230104
帳票名称	36.介護サービス利用者の非課税年金の受給状況について（回答）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
3	発行年月日		●			和暦表記
4	宛名	郵便番号	●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
5		住所	●			
6		方書	●			
7		自治体名	●			
8		カスタマバーコード		●		共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
9	保険者の名称		●			保険者名 パラメタなどにより初期設定が行えること
10	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
11	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
12	固定文言 1 + 編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：照会年月日、対象年 等
13	対象年		●			和暦表記
14	フリガナ		●			
15	被保険者氏名		●			
16	生年月日		●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
17	性別		●			打ち出し形式（例）男 or 女
18	現住所		●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
19	照会対象者に係る非課税年金情報の有無		●			打ち出し形式（例）有 or 無
20	基礎年金番号		●			
21	情報作成年月日		●			和暦表記
22	年金種別	種別	●			
23		コード	●			
24	年金保険者	名称	●			
25		コード	●			
26	支払額		●			
27	対象年の翌年の1月1日時点の当市（区・町・村）内における住所の有無		●			打ち出し形式（例）有 or 無
28	転入前住所地	住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
29		転入年月日	●			和暦表記
30	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名 印字しない場合は先頭の「（お問合せ先）」を印字しないこと
31		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所 印字しない場合は先頭の「住所」を印字しないこと
32		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「電話番号」を印字しないこと
33		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
34		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		06.受給者管理		帳票ID	0230105	
帳票名称		37.介護保険負担割合証				
通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	交付年月日		●			当負担割合証を交付した年月日、和暦表記
4	被保険者	番号	●			当該対象者の被保険者番号
5		住所	●			
6		フリガナ	●			
7		氏名	●			・通称名を出力する場合、裏面に住民票上の氏名を出力できること ・旧氏併記ができること ※当編集条件は標準オプションとする ※旧姓併記有無が「有」の場合は、氏名の間に「旧氏」を印字すること 例) 氏名が「標準 一郎」、旧氏が「独自」の場合 「標準（独自） 一郎」と印字する
8		生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
9	利用者負担の割合①		●			(例) 1割、2割、3割
10	適用期間（開始年月日）①		●			和暦表記
11	適用期間（終了年月日）①		●			和暦表記
12	利用者負担の割合②		●			対象となる適用期間中に複数の負担割合がある場合のみ印字 (例) 1割、2割、3割
13	適用期間（開始年月日）②		●			対象となる適用期間中に複数の負担割合がある場合のみ印字、和暦表記
14	適用期間（終了年月日）②		●			対象となる適用期間中に複数の負担割合がある場合のみ印字、和暦表記
15	保険者番号		●			当負担割合証を発行する保険者の保険者番号 パラメタなどにより初期設定が行えること
16	保険者の担当部署名		●			当負担割合証を発行する保険者の名称+保険者の担当部署名 パラメタなどにより初期設定が行えること
17	保険者の所在地		●			当負担割合証を発行する保険者の所在地 パラメタなどにより初期設定が行えること
18	保険者の担当部署電話番号		●			当負担割合証を発行する保険者の担当部署電話番号 パラメタなどにより初期設定が行えること
19	保険者の名称		●			当負担割合証を発行する保険者の名称 パラメタなどにより初期設定が行えること
20	保険者の印		●			当負担割合証を発行する保険者の公印 パラメタなどにより初期設定が行えること
21	自由記載 1		●			表面裏面の自由記載を対象とする 想定される印字内容：窓空き宛名、証の説明文、問合せ先 等
22	固定文言 1 + 編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、かつ、以下の場合に設定された文言を印字すること ・No.7 氏名にて裏面に「住民票上の氏名」を印字する

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06. 受給者管理	帳票ID	0230106
帳票名称	38. 介護保険負担割合証発行のお知らせ		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	固定文言 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
12	自由記載 1		●			想定される印字内容：負担割合、適用期間、判定の根拠、世帯情報、税情報 等
13	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
14		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
15		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
16		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
17		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06.受給者管理	帳票ID	0230107
帳票名称	39.介護保険 負担割合変更のお知らせ		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	変更年月日		●			和暦表記
12	変更理由		●			負担割合が変更となった理由
13	利用者負担の割合①		●			(例) 1割、2割、3割
14	適用期間開始年月日①		●			和暦表記
15	適用期間終了年月日①		●			和暦表記
16	利用者負担の割合②		●			対象となる適用期間中に複数の負担割合がある場合のみ印字 (例) 1割、2割、3割
17	適用期間開始年月日②		●			対象となる適用期間中に複数の負担割合がある場合のみ印字、和暦表記
18	適用期間終了年月日②		●			対象となる適用期間中に複数の負担割合がある場合のみ印字、和暦表記
19	備考 (固定文言 2)		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
20	固定文言 3 ＋ 編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：差額調整した自己負担額 等
21	固定文言 4 ＋ 編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：提出先、提出期限 等
22	自由記載 1		●			想定される印字内容：月ごとの負担割合と適用期間、判定の根拠、世帯情報、税情報 等
23	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
24		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
25		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
26		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
27		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		06. 受給者管理		帳票ID	0230108
帳票名称		40. 介護保険給付の支払方法変更（償還払い化）予告通知書			

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	被保険者番号		●			
9	被保険者氏名		●			
10	固定文言 1 ＋ 編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請年月日、相談先 等
11	自由記載 1		●			想定される印字内容：保険料の滞納状況、現在年月日 等
12	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名 印字しない場合は先頭の「（お問合せ先）」を印字しないこと
13		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所 印字しない場合は先頭の「住所」を印字しないこと
14		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「電話番号」を印字しないこと
15		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
16		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
17	弁明の機会を付与する通知		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		06.受給者管理		帳票ID		0230109	
帳票名称		41.介護保険給付の支払方法変更（償還払い化）通知書					
通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など	
			必須	オプション	不可		
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること	
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ	
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定	
4	発行年月日		●			和暦表記	
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること	
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること	
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること	
8	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号	
9	被保険者氏名		●				
10	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること ※当項目には、介護保険法施行規則第101条第 2 項に規定する内容を必ず設定すること 想定される印字内容：予告通知書の発行年月日、予告通知書の文書番号、償還払い化開始年月日、提出先、提出期限、特別事情の申出先 等	
11	自由記載 1		●			想定される印字内容：保険料の滞納状況、現在年月日 等	
12	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名	
13		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所	
14		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定	
15		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと	
16		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと	
17	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること	

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06.受給者管理	帳票ID	0230110
帳票名称	42.介護保険給付の支払一時差止予告通知書		

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名	●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号	●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日	●			和暦表記
5	保険者の名称	●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	被保険者番号	●			当該対象者の被保険者番号
9	被保険者氏名	●			
10	固定文言 1＋編集 1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：要介護認定申請日、保険料納付期日 等
11	差止め対象となるサービス	●			冒頭の項目
12	差止め対象となる給付額	●			冒頭の項目
13	固定文言 2＋編集 2	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：特別事情の申出先 等
14	自由記載 1	●			想定される印字内容：保険料の滞納状況、現在年月日 等
15	問合せ先	担当部署名	●		マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
16		担当部署住所	●		マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
17		担当部署電話番号	●		マスタ管理している問合せ先情報を設定
18		担当部署FAX番号	●		マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
19		担当部署メール	●		マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
20	不服の申立て及び取消訴訟	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
21	弁明の機会を付与する通知	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06.受給者管理	帳票ID	0230111
帳票名称	43.介護保険給付の支払一時差止等予告通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
9	被保険者氏名		●			
10	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：要介護認定申請日 等
11	自由記載 1		●			想定される印字内容：医療保険加入期間、医療保険料等の滞納状況、現在年月日等
12	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
13		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
14		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
15		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
16		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
17	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
18	弁明の機会を付与する通知		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06.受給者管理	帳票ID	0230112
帳票名称	44.介護保険給付の支払一時差止通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
9	被保険者氏名		●			
10	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：償還払い化申請日、保険料納付期日 等
11	差止め対象となるサービス		●			対象となる介護サービスをすべて印字 冒頭の項目
12	差止め対象となる給付額		●			冒頭の項目
13	固定文言 2＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：特別事情の申出先 等
14	自由記載 1		●			想定される印字内容：保険料の滞納状況 他
15	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
16		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
17		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
18		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
19		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
20	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		06.受給者管理		帳票ID	0230113	
帳票名称		45.介護保険給付の支払一時差止等処分通知書				
通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
9	被保険者氏名		●			
10	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：保険給付差止予告通知書発行日、保険給付差止予告通知書番号、提出先、提出期限、特別事情の申出先 等
11	自由記載 1		●			想定される印字内容：医療保険料等の滞納状況、現在年月日 等
12	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
13		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
14		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
15		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
16		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
17	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		06.受給者管理		帳票ID	0230114
帳票名称		46.介護保険滞納保険料控除予告通知書			

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
9	被保険者氏名		●			
10	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：一時差止通知日、一時差止通知書番号、相談先 等
11	一時差止めの給付費の内容 (A) ※通知するにあたり、対象となる情報を件数分印字する	利用月	●			和暦表記
12		サービスの種類	●			
13		給付額	●			
14	給付額合計		●			
15	控除保険料額 (B) ※通知するにあたり、必要年度分を印字する	年度	●			和暦表記 ※控除保険料額を別紙に印字する場合は年度を印字せず、「内訳は別紙のとおり」等の文言を見出しや先頭行等に印字できること
16		期別	●			※控除保険料額を別紙に印字する場合は印字しない
17		保険料額	●			※控除保険料額を別紙に印字する場合は印字しない
18		控除保険料額	●			※控除保険料額を別紙に印字する場合は印字しない
19		納期限	●			和暦表記 ※控除保険料額を別紙に印字する場合は印字しない
20	保険料額合計		●			※控除保険料額を別紙に印字する場合は印字しない
21	控除保険料額合計		●			※控除保険料額を別紙に印字する場合は印字しない
22	滞納保険料控除後の保険給付費支給額 (A－B)		●			
23	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
24		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
25		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
26		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
27		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
28	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
29	弁明の機会を付与する通知		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06.受給者管理	帳票ID	0230115
帳票名称	47.介護保険滞納保険料控除通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
9	被保険者氏名		●			
10	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：一時差止通知日、一時差止通知書番号、提出先、提出期限等
11	一時差止めの給付費の内容 (A)	利用月	●			和暦表記
12	※通知するにあたり、対象となる情報を件数分印字する	サービスの種類	●			
13		給付額	●			
14		給付額合計	●			
15	控除保険料額 (B) ※通知するにあたり、必要年度分を印字する	年度	●			和暦表記 ※控除保険料額を別紙に印字する場合は年度を印字せず、「内訳は別紙のとおり」等の文言を見出しや先頭行等に印字できること
16		期別	●			※控除保険料額を別紙に印字する場合は印字しない
17		保険料額	●			※控除保険料額を別紙に印字する場合は印字しない
18		控除保険料額	●			※控除保険料額を別紙に印字する場合は印字しない
19		納期限	●			和暦表記 ※控除保険料額を別紙に印字する場合は印字しない
20		保険料額合計				※控除保険料額を別紙に印字する場合は印字しない
21		控除保険料額合計	●			※控除保険料額を別紙に印字する場合は印字しない
22	滞納保険料控除後の保険給付費支給額 (A－B)		●			
23	固定文言 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
24	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
25		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
26		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
27		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
28		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
29	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
30	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06. 受給者管理	帳票ID	0230116
帳票名称	48. 給付制限における保険料の滞納状況		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
4	被保険者氏名		●			
5	保険料の滞納状況 ※通知するにあたり、必要年度分の保険料の滞納状況を印字する	賦課年度	●			保険料賦課の対象となる年度 和暦表記
6		調定年度	●			保険料を徴収する年度 和暦表記 対象期別の数に応じて、1行目～N行目まで印字する
7		期別	●			
8		保険料額	●			
9		備考（固定文言1）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
10		固定文言2＋編集1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：うち滞納金額、控除金額 納期限 等
11		保険料額合計	●			
12	自由記載1		●			想定される印字内容：ページ数（分子／分母） 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06.受給者管理	帳票ID	0230117
帳票名称	49.介護保険給付額減額予告通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
9	被保険者氏名		●			
10	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：要介護認定申請日、特別事情の届出先 等
11	給付額減額期間		●			和暦表記（例）3か月
12	徴収権消滅期間		●			和暦表記（例）1.5年
13	納付済期間		●			和暦表記（例）1.5年
14	表		●			和暦表記
15	※通知するにあたり、必要年度分の情報を印字する	年度	●			
16		未納・時効消滅額	●			
17		納付額 年賦課額	●			
18	固定文言 2＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：現在年月日 等
19	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
20		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
21		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
22		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
23		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
24	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
25	弁明の機会を付与する通知		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06.受給者管理	帳票ID	0230118
帳票名称	50.介護保険給付額減額通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
9	被保険者氏名		●			
10	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：要介護認定申請日、特別事情の届出先 等
11	給付額減額の措置を行う期間（開始年月日）		●			和暦表記
12	給付額減額の措置を行う期間（終了年月日）		●			和暦表記
13	給付額減額期間		●			和暦表記（例）3か月
14	徴収権消滅期間		●			和暦表記（例）1.5年
15	納付済期間		●			和暦表記（例）1.5年
16	※通知するにあたり、必要年度分の情報を印字する	年度	●			和暦表記
17		未納・時効消滅額	●			
18		納付額	●			
19		年賦課額	●			
20	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
21		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
22		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
23		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
24		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
25	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
26	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06. 受給者管理	帳票ID	0230119
帳票名称	51. 介護保険給付制限処分弁明書		

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	保険者の名称	●			保険者名 パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
4	固定文言 1 + 編集 1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：給付制限種類 等
5	フリガナ	●			
6	被保険者氏名	●			
7	被保険者番号	●			対象者の被保険者番号
8	生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
9	住所	●			郵便番号+改行+住所+全角スペース+方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号+改行]は標準オプション
10	電話番号	●			
11	固定文言 2	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
12	自由記載 1	●			想定される印字内容：添付書類、弁明者氏名、本人との関係 等
13	固定文言 3	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	06. 受給者管理	帳票ID	0230120
帳票名称	52. 介護保険給付制限解除通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：通知日 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	給付制限の区分		●			
12	給付制限の解除理由		●			
13	固定文言 2＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：提出先 等
14	自由記載 1		●			想定される印字内容：解除日、解除期間 等
15	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
16		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
17		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
18		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
19		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
20	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	07.認定管理	帳票ID	0230121
帳票名称	01.介護保険 要介護認定・要支援認定／要介護更新認定・要支援更新認定申請書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	保険者名（申請先）		●			保険者名 パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
4	申請年月日		●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
5	介護保険被保険者番号		●			
6	個人番号				●	システムからの印字は無し（実装不可）とするが、レイアウト上枠を設けること
7	フリガナ		●			
8	氏名		●			被保険者の氏名
9	生年月日		●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
10	性別		●			打ち出し形式（例）男 or 女 印字無しの場合は「男・女」を印字すること
11	住所		●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
12	電話番号		●			
13	前回の要介護認定の結果等	要介護・要支援状態区分	●			要介護・要支援更新認定の場合のみ 打ち出し形式 要介護 1～5、要支援 1～2 の何れか 印字無しの場合は「要介護状態区分 1 2 3 4 5 要支援状態区分 1 2」を印字すること
14		有効期限（開始日）	●			要介護・要支援更新認定の場合のみ、和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
15		有効期限（終了日）	●			要介護・要支援更新認定の場合のみ、和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
16		転出元自治体（市町村）名	●			14日以内に他自治体から転入した者のみ
17		転出元自治体認定申請中	●			14日以内に他自治体から転入した者のみ 打ち出し形式（例）はい or いいえ 印字無しの場合は「はい・いいえ」を印字すること
18		申請日	●			14日以内に他自治体から転入した者、かつ、申請中の場合のみ、和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
19	過去6月間の介護保険施設、医療機関等への入院、入所の有無		●			打ち出し形式（例）有 or 無 印字無しの場合は「有・無」を印字すること
20	介護保険施設等の名称等・所在地①		●			印字無しの場合は「〒」のみを印字すること
21	介護保険施設等の入所期間①（開始日）		●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
22	介護保険施設等の入所期間①（終了日）		●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
23	介護保険施設等の名称等・所在地②		●			印字無しの場合は「〒」のみを印字すること
24	介護保険施設等の入所期間②（開始日）		●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
25	介護保険施設等の入所期間②（終了日）		●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
26	医療機関等の名称等・所在地①		●			印字無しの場合は「〒」のみを印字すること
27	医療機関等の入院期間①（開始日）		●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
28	医療機関等の入院期間①（終了日）		●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
29	医療機関等の名称等・所在地②		●			印字無しの場合は「〒」のみを印字すること
30	医療機関等の入院期間②（開始日）		●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
31	医療機関等の入院期間②（終了日）		●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
32	自由記載 1		●			想定される印字内容：本人署名を必要とする同意文章 等
33	保険者名 1		●			保険者名 パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
34	保険者名 2		●			保険者名 パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
35	自由記載 2		●			想定される印字内容：本人署名を必要としない文章 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	07.認定管理	帳票ID	0230122
帳票名称	02.介護保険 要介護認定・要支援認定区分変更申請書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	保険者名（申請先）		●			保険者名 パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
4	申請年月日		●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
5	介護保険被保険者番号		●			
6	個人番号				●	システムからの印字は無し（実装不可）とするが、レイアウト上枠を設けること
7	フリガナ		●			
8	氏名		●			被保険者の氏名
9	生年月日		●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
10	性別		●			打ち出し形式（例）男 or 女 印字無しの場合は「男・女」を印字すること
11	住所		●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
12	電話番号		●			
13	前回の要介護認定の結果等	要介護・要支援状態区分	●			打ち出し形式 要介護1～5、要支援1～2の何れか 印字無しの場合は「要介護状態区分12345 要支援状態区分12」を印字すること
14		有効期限（開始日）	●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
15		有効期限（終了日）	●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
16	変更申請の理由		●			
17	過去6月間の介護保険施設、医療機関等入院、入所の有無		●			打ち出し形式（例）有 or 無 印字無しの場合は「有・無」を印字すること
18	介護保険施設等の名称等・所在地①		●			印字無しの場合は「〒」のみを印字すること
19	介護保険施設等の入所期間①（開始日）		●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
20	介護保険施設等の入所期間①（終了日）		●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
21	介護保険施設等の名称等・所在地②		●			印字無しの場合は「〒」のみを印字すること
22	介護保険施設等の入所期間②（開始日）		●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
23	介護保険施設等の入所期間②（終了日）		●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
24	医療機関等の名称等・所在地①		●			印字無しの場合は「〒」のみを印字すること
25	医療機関等の入院期間①（開始日）		●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
26	医療機関等の入院期間①（終了日）		●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
27	医療機関等の名称等・所在地②		●			印字無しの場合は「〒」のみを印字すること
28	医療機関等の入院期間②（開始日）		●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
29	医療機関等の入院期間②（終了日）		●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
30	自由記載1		●			想定される印字内容：本人署名を必要とする同意文章 等
31	保険者名1		●			保険者名 パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
32	保険者名2		●			保険者名 パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
33	自由記載2		●			想定される印字内容：本人署名を必要としない文章 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	07. 認定管理	帳票ID	0230123
帳票名称	03. 要介護認定等申請受理通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			医療保険者の宛名を印字 編集条件などは共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：指定期日 等
9	要介護認定等申請者	氏名	●			
10		性別	●			打ち出し形式（例）男 or 女
11		生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
12		住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書
13		被保険者番号	●			
14		個人番号			●	システムからの印字は無し（実装不可）とするが、レイアウト上枠を設けること
15		申請の種類	●			該当する「申請の種類」が分かるように表示する 表示方法は、例として以下が考えられるが、「申請の種類」が明示される方法であれば問わない ・該当する「申請の種類」の数字に○を付ける ・該当しない「申請の種類」の全体に対して、取消線を付けたり、*等の文字を重ねたりする なお、「その他」の場合は括弧内に「申請の種類」の内容を印字する
16		認定申請日	●			和暦表記
17	加入している医療保険の状況	保険者の名称	●			
18		保険者番号	●			
19		被保険者記号	●			
20		被保険者番号	●			
21	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
22		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
23		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
24		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
25		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	07.認定管理	帳票ID	0230124
帳票名称	04.介護保険 要介護認定訪問調査依頼書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			調査委託事業者等の宛名を印字 編集条件などは共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
9	被保険者	被保険者番号	●			
10		フリガナ	●			
11		氏名	●			
12		生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
13		性別	●			打ち出し形式（例）男 or 女
14		住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書
15		電話番号	●			
16	入所入院施設	施設名	●			
17		所在地	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書
18	要介護認定（更新）申請日		●			和暦表記
19	要介護認定調査票提出期限		●			和暦表記
20	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
21	固定文言 3＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：同席者、伝達事項 等
22	固定文言 4		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
23	自由記載 1		●			想定される印字内容：調査依頼の詳細 等
24	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
25		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
26		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
27		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
28		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	07.認定管理	帳票ID	0230125
帳票名称	05.介護保険 診断命令書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：認定申請日 等
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	診断を行う医療機関	名称	●			
12		担当医師名	●			
13		所在地	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書
14		電話番号	●			
15	診断を受ける日時あるいは期間		●			和暦表記
16	診断を受ける場所		●			
17	固定文言 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
18	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
19		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
20		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
21		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
22		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	07.認定管理	帳票ID	0230126
帳票名称	06.介護保険 主治医意見書提出依頼書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			医療機関等の宛名を印字 編集条件などは共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：主治医意見書提出期限 等
9	被保険者	被保険者番号	●			
10		フリガナ	●			
11		氏名	●			
12		生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
13		性別	●			打ち出し形式（例）男 or 女
14		住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書
15		電話番号	●			
16	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
17	固定文言 3＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：特定疾病、伝達事項 等
18	固定文言 4		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
19	自由記載 1		●			想定される印字内容：提出依頼の詳細 等
20	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
21		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
22		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
23		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
24		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	07.認定管理	帳票ID	0230127
帳票名称	07.介護保険 主治医意見書作成料請求書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	請求対象年月		●			和暦表記
4	市町村名		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
5	保険者番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
6	被保険者	被保険者番号	●			
7		フリガナ	●			
8		氏名	●			
9		生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
10		性別	●			打ち出し形式（例）男 or 女
11	請求医療機関	医療機関コード	●			
12		医療機関名称	●			
13		所在地	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書
14		電話番号	●			
15	作成依頼日		●			意見書の作成依頼日、和暦表記
16	依頼番号		●			
17	意見書作成日		●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
18	意見書送付日		●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
19	自由記載 1		●			想定される印字内容：請求医療機関代表者、口座情報 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	07.認定管理	帳票ID	0230128
帳票名称	08.介護認定審査会開催通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			認定審査会審査員等の宛名を印字 編集条件などは共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名・認定審査会会長名等 なお、保険者名と首長名・認定審査会会長名等の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
9	日時		●			和暦表記（年月日＋曜日＋時分）
10	会場		●			
11	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
12	固定文言 3＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：合議体名、審査人数 等
13	自由記載 1		●			想定される印字内容：認定審査会の詳細、出欠確認 等
14	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
15		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
16		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
17		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
18		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		07. 認定管理		帳票ID	0230129	
帳票名称		09. 認定審査会対象者一覧				
通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル		●			認定審査会結果の有無に応じて、パラメタなどにより設定が行えること (例) 結果無：「認定審査会対象者一覧」 結果有：「認定審査会結果一覧」
3	発行年月日		●			和暦表記
4	合議体番号		●			
5	審査実施日		●			和暦表記
6	計		●			審査会対象者の件数
7	合議体名		●			
8	No.		●			1からの連番
9	性別		●			打ち出し形式 (例) 男 or 女
10	年齢		●			
11	被保険者区分		●			打ち出し形式 (例) 1 (第1号被保険者) or 2 (第2号被保険者)
12	申請区分		●			打ち出し形式 (例) 新規 or 更新 or 変更
13	前回	認定審査会結果	●			打ち出し形式 要介護1～5、要支援1～2、非該当の何れか
14		認定有効期間	●			●●月間
15	一次判定結果	結果	●			打ち出し形式 要介護1～5、要支援1～2、非該当、及び認知症加算による前後の結果を右矢印で印字すること (例) 要介護1→要介護2
16		警告	●			打ち出し形式 (例) 有 or 無
17		基準時間	●			●●.●分
18		状態の安定性	●			打ち出し形式 (例) 安定 or 不安定
19		簡素化判定－前回二次同一	●			打ち出し形式 (例) ○ or × or －
20		簡素化判定－前回期間≧12	●			打ち出し形式 (例) ○ or × or －
21		簡素化判定－状態安定	●			打ち出し形式 (例) ○ or × or －
22		簡素化判定－重度化キワ3分以内	●			打ち出し形式 (例) ○ or × or －
23		可能	●			打ち出し形式 (例) ○ or × or －
24		除外	●			打ち出し形式 (例) ○ or × or －
25		予定	●			打ち出し形式 (例) ○ or × or －
26	二次判定結果	結果	●			認定審査会結果がある場合は印字すること 打ち出し形式 要介護1～5、要支援1～2、非該当、再調査の何れか
27		認定有効期間	●			認定審査会結果がある場合は印字すること、●●月間 非該当、再調査の場合は空白とすること
28		特定疾病	●			認定審査会結果がある場合は印字すること
29		(要介護1) 状態像	●			認定審査会結果がある場合は印字すること
30	簡素化	結果	●			認定審査会結果がある場合は印字すること 打ち出し形式 (例) 通常 or 簡素化 or －
31	審査会意見等		●			認定審査会結果がある場合は印字すること
32	ページ数		●			
33	総ページ数		●			

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	07.認定管理	帳票ID	0230130
帳票名称	10.認定審査会対象者一覧（事務局用）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル		●			認定審査会結果の有無に応じて、パラメタなどにより設定が行えること （例）結果無：「認定審査会対象者一覧（事務局用）」 結果有：「認定審査会結果一覧（事務局用）」
3	発行年月日		●			和暦表記
4	合議体番号		●			
5	審査実施日		●			和暦表記
6	計		●			審査会対象者の件数
7	合議体名		●			
8	No.		●			1からの連番
9	保険者番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
10	被保険者番号		●			
11	氏名		●			
12	性別		●			打ち出し形式（例）男 or 女
13	年齢		●			
14	被保険者区分		●			打ち出し形式（例）1（第1号被保険者） or 2（第2号被保険者）
15	申請区分		●			打ち出し形式（例）新規 or 更新 or 変更
16	前回	認定審査会結果	●			打ち出し形式 要介護1～5、要支援1～2、非該当の何れか
17		認定有効期間	●			●●月間
18	一次判定結果	結果	●			打ち出し形式 要介護1～5、要支援1～2、非該当、及び認知症加算による前後の結果を右矢印で印字すること （例）要介護1→要介護2
19		警告	●			打ち出し形式（例）有 or 無
20		基準時間	●			●●.●分
21		状態の安定性	●			打ち出し形式（例）安定 or 不安定
22		簡素化判定－前回二次同一	●			打ち出し形式（例）○ or × or －
23		簡素化判定－前回期間≧12	●			打ち出し形式（例）○ or × or －
24		簡素化判定－状態安定	●			打ち出し形式（例）○ or × or －
25		簡素化判定－重度化キワ3分以内	●			打ち出し形式（例）○ or × or －
26	簡素化	可能	●			打ち出し形式（例）○ or × or －
27		除外	●			打ち出し形式（例）○ or × or －
28		予定	●			打ち出し形式（例）○ or × or －
29	二次判定結果	結果	●			認定審査会結果がある場合は印字すること 打ち出し形式 要介護1～5、要支援1～2、非該当、再調査の何れか
30		認定有効期間	●			認定審査会結果がある場合は印字すること、●●月間 非該当、再調査の場合は空白とすること
31		特定疾病	●			認定審査会結果がある場合は印字すること
32		（要介護1）状態像	●			認定審査会結果がある場合は印字すること
33	簡素化	結果	●			認定審査会結果がある場合は印字すること 打ち出し形式（例）通常 or 簡素化 or －
34	審査会意見等		●			認定審査会結果がある場合は印字すること
35	ページ数		●			
36	総ページ数		●			

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	07.認定管理	帳票ID	0230131
帳票名称	11.介護保険 要介護認定・要支援認定等結果通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：認定申請日 等
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	認定年月日		●			和暦表記
12	認定結果		●			要介護・要支援状態区分（非該当、要支援1～2、要介護1～5）
13	認定理由		●			認定結果の理由 ※要介護・要支援状態区分が非該当の場合は必ず印字し、非該当以外の場合は必要に応じて印字すること
14	介護認定審査会の意見		●			
15	認定の有効期間（開始日）		●			要介護・要支援の場合のみ印字、和暦表記
16	認定の有効期間（終了日）		●			要介護・要支援の場合のみ印字、和暦表記
17	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
18	固定文言 3＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：サービス種類の指定 等
19	固定文言 4		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
20	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
21		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
22		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
23		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
24		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
25	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
26	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	07.認定管理	帳票ID	0230132
帳票名称	12.介護保険 要介護・要支援状態区分変更通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	いままでの要介護・要支援状態区分		●			認定申請時の要介護・要支援状態区分
12	これからの要介護・要支援状態区分		●			要介護・要支援状態区分（要支援 1～2、要介護 1～5）
13	変更年月日		●			要介護・要支援認定の変更が決定した年月日、和暦表記
14	変更理由		●			変更結果の理由
15	介護認定審査会の意見		●			
16	認定の有効期間（開始日）		●			要介護・要支援の場合のみ印字、和暦表記
17	認定の有効期間（終了日）		●			要介護・要支援の場合のみ印字、和暦表記
18	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
19	固定文言 3＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：サービスの種類の指定 等
20	固定文言 4＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：提出先、提出期限（被保険者証が提出済の場合は不要）等
21	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
22		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
23		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
24		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
25		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
26	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
27	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	07. 認定管理	帳票ID	0230133
帳票名称	13. 第2号該当生活保護受給者に係る審査判定結果について		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			生活保護担当課、福祉事務所等の宛名を印字 編集条件などは共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名・認定審査会会長名等 なお、保険者名と首長名・認定審査会会長名等の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
9	対象者番号		●			対象者の管理用番号（被保険者番号等）を設定
10	対象者氏名		●			
11	判定年月日		●			和暦表記
12	判定結果		●			要介護・要支援状態区分（非該当、要支援1～2、要介護1～5）
13	判定理由		●			判定結果の理由 ※要介護・要支援状態区分が非該当の場合は必ず印字し、非該当以外の場合は必要に応じて印字すること
14	介護認定審査会の意見		●			
15	判定の有効期間（開始日）		●			要介護・要支援の場合のみ印字、和暦表記
16	判定の有効期間（終了日）		●			要介護・要支援の場合のみ印字、和暦表記
17	備考（固定文言2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
18	固定文言3＋編集1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：サービスの種類の指定 等
19	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
20		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
21		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
22		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
23		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		07. 認定管理		帳票ID	0230134
帳票名称		14. 介護保険 要介護認定・要支援認定取消通知書			
通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号		●		パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●		共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●		マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●		和暦表記
5	保険者の名称		●		保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●		パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●		パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●		文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：認定年月日 等
9	被保険者番号		●		
10	被保険者氏名		●		
11	取消理由		●		認定取消の理由
12	備考（固定文言 2）		●		文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
13	固定文言 3＋編集 2		●		文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：取消年月日 等
14	固定文言 4＋編集 3		●		文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：提出先、提出期限（被保険者証が提出済の場合は不要）等
15	自由記載 1		●		利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
16	問合せ先	担当部署名	●		マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
17		担当部署住所	●		マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
18		担当部署電話番号	●		マスタ管理している問合せ先情報を設定
19		担当部署FAX番号	●		マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
20		担当部署メール	●		マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
21		不服の申立て及び取消訴訟	●		文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	07.認定管理	帳票ID	0230135
帳票名称	15.介護保険 被保険者証の提出依頼		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：認定年月日 等
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	提出場所		●			
12	提出期限		●			和暦表記
13	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
14	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
15		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
16		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
17		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
18		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		07.認定管理		帳票ID	0230136	
帳票名称		16.介護保険 要介護認定・要支援認定等却下通知書				
通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：認定申請日 等
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	却下理由		●			認定申請の却下、もしくは認定結果が却下となった理由
12	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
13	固定文言 3＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：却下年月日 等
14	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
15	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
16		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
17		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
18		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
19		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
20	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		07.認定管理		帳票ID		0230137	
帳票名称		17.介護保険 サービスの種類指定変更申請書					
通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など	
			必須	オプション	不可		
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること	
2	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること	
3	保険者名（申請先）		●			保険者名 パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること	
4	申請年月日		●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること	
5	被保険者	介護保険被保険者番号	●				
6		個人番号			●	システムからの印字は無し（実装不可）とするが、レイアウト上枠を設けること	
7		フリガナ	●				
8		氏名	●				
9		生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること	
10		性別	●			打ち出し形式（例）男 or 女 印字無しの場合は「男・女」を印字すること	
11		住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション	
12		電話番号	●				
13	現に受けている 要介護・要支援	要介護・要支援状態区分	●			打ち出し形式 要介護１～５、要支援１～２の何れか 印字無しの場合は「要介護状態区分１２３４５ 要支援状態区分１２」を印字すること	
14		有効期限（開始日）	●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること	
15		有効期限（終了日）	●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること	
16	自由記載 1		●			想定される印字内容：申請者欄 等	

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	07.認定管理	帳票ID	0230138
帳票名称	18.介護保険 サービスの種類指定結果通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：認定申請日 等
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	サービスの種類の指定		●			
12	理由		●			サービスの種類が指定された理由
13	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
14	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
15		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
16		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
17		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
18		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
19	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	07.認定管理	帳票ID	0230139
帳票名称	19.要介護認定・要支援認定の更新のお知らせ		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ ※事業者宛の場合は、事業者の宛名を設定
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	要介護状態区分		●			
12	認定の有効期間（開始日）		●			和暦表記
13	認定の有効期間（終了日）		●			和暦表記
14	必要なもの （固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言（※）を印字すること ※更新申請時に必要なもの
15	備考（固定文言 3）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
16	固定文言 4＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請可能な期間、申請受付場所、前回申請者情報 等
17	固定文言 5		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
18	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
19	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
20		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
21		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
22		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
23		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	07. 認定管理	帳票ID	0230140
帳票名称	20. 要介護認定・要支援認定の更新のお知らせ（ハガキ様式）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ ※事業者宛の場合は、事業者の宛名を設定
2	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
3	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
4		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
5		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
6		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
7		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
8	自由記載 1		●			想定される印字内容：注意事項 等
9	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
10	発行年月日		●			和暦表記
11	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
12	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
13	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
14	固定文言 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
15	被保険者番号		●			
16	被保険者氏名		●			
17	要介護状態区分		●			
18	認定の有効期間（開始日）		●			和暦表記
19	認定の有効期間（終了日）		●			和暦表記
20	必要なもの （固定文言 3）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言（※）を印字すること ※更新申請時に必要なもの
21	備考（固定文言 4）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
22	固定文言 5＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請可能な期間、申請受付場所、前回申請者情報 等
23	固定文言 6		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	07.認定管理	帳票ID	0230141
帳票名称	21.介護保険要介護認定結果の情報提供について		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			事業者や医師等の宛名を印字 編集条件などは共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	認定結果		●			認定、却下等の認定結果を印字
12	要介護・要支援状態区分		●			要介護・要支援状態区分（非該当、要支援1～2、要介護1～5）
13	認定の有効期間（開始日）		●			要介護・要支援の場合のみ印字、和暦表記
14	認定の有効期間（終了日）		●			要介護・要支援の場合のみ印字、和暦表記
15	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
16	固定文言 3＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：認定年月日、本人同意、認定理由、介護認定審査会の意見・サービスの種類の指定 等
17	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
18		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
19		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
20		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
21		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		07. 認定管理		帳票ID	0230142	
帳票名称		22. 介護保険 要介護認定・要支援認定等延期通知書				
通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：認定申請日 等
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	延期理由		●			要介護認定、もしくは要支援認定等が延期になった理由
12	処理見込期間		●			延期後の認定予定日、和暦表記
13	固定文言 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
14	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
15	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
16		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
17		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
18		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
19		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		07. 認定管理		帳票ID		0230143	
帳票名称		23. 介護保険 要介護認定・要支援認定等延期通知書（ハガキ様式）					
通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など	
			必須	オプション	不可		
1	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ	
2	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること	
3	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名	
4		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所	
5		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定	
6		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと	
7		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと	
8	自由記載 1		●			想定される印字内容：注意事項 等	
9	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定	
10	発行年月日		●			和暦表記	
11	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること	
12	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること	
13	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること	
14	固定文言 2＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：認定申請日 等	
15	被保険者番号		●				
16	被保険者氏名		●				
17	延期理由		●			要介護認定、もしくは要支援認定等が延期になった理由	
18	処理見込期間		●			延期後の認定予定日、和暦表記	
19	固定文言 3		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること	

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	07.認定管理	帳票ID	0230221
帳票名称	24.介護保険 要介護認定訪問調査依頼について		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			調査委託事業者等の宛名を印字 編集条件などは共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
9	固定文言 2＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：同席者、伝達事項 等
10	固定文言 3		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
11	自由記載 1		●			想定される印字内容：調査依頼の詳細 等
12	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
13		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
14		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
15		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
16		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	07. 認定管理	帳票ID	0230222
帳票名称	25. 介護保険 要介護認定訪問調査依頼書（一覧）		

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	項番	●			対象者ごとに連番
4	被保険者番号	●			
5	生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
6	性別	●			打ち出し形式（例）男 or 女
7	フリガナ	●			
8	氏名	●			
9	住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書
10	電話番号	●			
11	要介護認定（更新）申請日	●			和暦表記
12	要介護認定調査票提出期限	●			和暦表記
13	備考（固定文言1）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
14	固定文言2＋編集1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：入所入院施設（施設名、所在地）、同席者、伝達事項 等
15	自由記載1	●			想定される印字内容：ページ番号 等

※通番3～14は対象者の人数分を繰り返すこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	07.認定管理	帳票ID	0230223
帳票名称	26.介護保険 主治医意見書提出依頼について		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			医療機関等の宛名を印字 編集条件などは共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
9	固定文言 2＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：主治医意見書提出期限 等
10	自由記載 1		●			想定される印字内容：提出依頼の詳細 等
11	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
12		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
13		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
14		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
15		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	07.認定管理	帳票ID	0230224
帳票名称	27.介護保険 主治医意見書提出依頼書（一覧）		

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	項番	●			対象者ごとに連番
4	被保険者番号	●			
5	生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
6	性別	●			打ち出し形式（例）男 or 女
7	フリガナ	●			
8	氏名	●			
9	住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書
10	電話番号	●			
11	備考（固定文言1）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
12	固定文言2＋編集1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：特定疾病、伝達事項 等
13	自由記載1	●			想定される印字内容：ページ番号 等

※通番3～12は対象者の人数分を繰り返すこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	07. 認定管理	帳票ID	0230225
帳票名称	28. 介護保険要介護認定結果の情報提供のお知らせ		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			事業者や医師等の宛名を印字 編集条件などは共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
9	項番		●			対象者ごとに連番
10	被保険者番号		●			
11	被保険者氏名		●			
12	認定結果		●			認定、却下等の認定結果を印字
13	要介護・要支援状態区分		●			要介護・要支援状態区分（非該当、要支援1～2、要介護1～5）
14	認定の有効期間（開始日）		●			要介護・要支援の場合のみ印字、和暦表記
15	認定の有効期間（終了日）		●			要介護・要支援の場合のみ印字、和暦表記
16	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
17	固定文言 3＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：認定年月日、本人同意、認定理由、介護認定審査会の意見・サービスの種類の指定 等
18	自由記載 1		●			想定される印字内容：ページ番号 等
19	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
20		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
21		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
22		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
23		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

※通番9～17は対象者の人数分を繰り返すこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		07. 認定管理		帳票ID		0230226	
帳票名称		29. 介護保険 主治医意見書作成料請求について					
通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など	
			必須	オプション	不可		
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること	
2	宛名		●			医療機関等の宛名を印字 編集条件などは共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ	
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定	
4	発行年月日		●			和暦表記	
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること	
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること	
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること	
8	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること	
9	固定文言 2＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること	
10	自由記載 1		●			想定される印字内容：請求医療機関代表者、口座情報 等	
11	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名	
12		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所	
13		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定	
14		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと	
15		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと	

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		07.認定管理		帳票ID		0230227	
帳票名称		30.介護保険 主治医意見書作成料請求書（一覧）					

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	請求対象年月		●			和暦表記
3	市町村名		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
4	保険者番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
5	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
6	請求医療機関	医療機関コード	●			
7		医療機関名称	●			
8		所在地	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書
9		電話番号	●			
10		項番	●			対象者ごとに連番
11	被保険者	被保険者番号	●			
12		生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
13		性別	●			打ち出し形式（例）男 or 女
14		フリガナ	●			
15	氏名		●			
16	作成依頼日		●			意見書の作成依頼日、和暦表記
17	依頼番号		●			
18	意見書作成日		●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
19	意見書送付日		●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
20	自由記載 1		●			想定される印字内容：ページ番号 等

※通番10～19は対象者の人数分を繰り返すこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		08. 給付管理		帳票ID	0230144
帳票名称		01. 居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書			
通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	フリガナ	●			
4	被保険者氏名	●			
5	被保険者番号	●			対象者の被保険者番号
6	個人番号			●	システムからの印字は無し（実装不可）とするが、レイアウト上枠を設けること
7	生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
8	保険者の名称	●			パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
9	固定文言 1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
10	固定文言 2	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
11	固定文言 3 + 編集 1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：市町村名 等
12	自由記載 1	●			想定される印字内容：廃止日、保険者確認欄 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		08. 給付管理		帳票ID	0230145
帳票名称		02. 介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書			
通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	フリガナ	●			
4	被保険者氏名	●			
5	被保険者番号	●			対象者の被保険者番号
6	個人番号			●	システムからの印字は無し（実装不可）とするが、レイアウト上枠を設けること
7	生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
8	保険者の名称	●			パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
9	固定文言 1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
10	固定文言 2	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
11	固定文言 3 + 編集 1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：市町村名 等
12	自由記載 1	●			想定される印字内容：廃止日、保険者確認欄 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08. 給付管理	帳票ID	0230146
帳票名称	03. 居宅（介護予防）サービス計画・介護予防ケアマネジメント依頼の届出に関するお知らせ		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	要介護（要支援）等認定日		●			居宅（介護予防）サービス計画・介護予防ケアマネジメント依頼未届出の被保険者の認定情報または総合事業対象者情報、和暦表記
12	要介護度等		●			居宅（介護予防）サービス計画・介護予防ケアマネジメント依頼未届出の被保険者の要介護（要支援）度等 （例）要介護 1、要支援 1、事業対象者 等
13	認定の有効期間（開始日）		●			居宅（介護予防）サービス計画・介護予防ケアマネジメント依頼未届出の被保険者の認定情報または総合事業対象者情報、和暦表記
14	認定の有効期間（終了日）		●			居宅（介護予防）サービス計画・介護予防ケアマネジメント依頼未届出の被保険者の認定情報または総合事業対象者情報、和暦表記
15	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
16	固定文言 3＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：提出する書類 等
17	固定文言 4		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
18	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
19	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
20		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
21		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
22		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
23		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08. 給付管理	帳票ID	0230147
帳票名称	04. 介護保険居宅介護（介護予防）住宅改修支給事前申請書		

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	フリガナ	●			
4	被保険者氏名	●			
5	保険者番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
6	被保険者番号	●			対象者の被保険者番号
7	個人番号			●	システムからの印字は無し（実装不可）とするが、レイアウト上枠を設けること
8	生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
9	要介護度等	●			（例）要介護1
10	認定有効期間（開始日）	●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
11	認定有効期間（終了日）	●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
12	住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
13	電話番号	●			
14	保険者の名称	●			パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
15	固定文言 1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
16	自由記載 1	●			想定される印字内容：負担割合、入退所（院）の状況 等
17	固定文言 2	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
18	自由記載 2	●			想定される印字内容：口座振込依頼欄、受付番号記入欄、受領印欄、市町村記入欄 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08. 給付管理	帳票ID	0230148
帳票名称	05. 介護保険居宅介護（介護予防）住宅改修支給事前申請書（受領委任払用）		

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	フリガナ	●			
4	被保険者氏名	●			
5	保険者番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
6	被保険者番号	●			対象者の被保険者番号
7	個人番号			●	システムからの印字は無し（実装不可）とするが、レイアウト上枠を設けること
8	生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
9	要介護度等	●			（例）要介護1
10	認定有効期間（開始日）	●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
11	認定有効期間（終了日）	●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
12	住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
13	電話番号	●			
14	保険者の名称	●			パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
15	固定文言 1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
16	固定文言 2	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
17	固定文言 3	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
18	自由記載 1	●			想定される印字内容：負担割合、入退所（院）の状況、口座振込依頼欄、受付番号記入欄、受領印欄、市町村記入欄 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08. 給付管理	帳票ID	0230149
帳票名称	06. 介護保険居宅介護（介護予防）住宅改修承認（不承認）通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請年月日 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	受付年月日		●			和暦表記
12	決定年月日		●			和暦表記
13	工事の内容	手すりの取付け	●			該当する場合は先頭に■を印字し、該当しない場合は先頭に□を印字
14		段差の解消	●			該当する場合は先頭に■を印字し、該当しない場合は先頭に□を印字
15		滑りの防止及び移動の円滑化等のための床又は通路面の材料の変更	●			該当する場合は先頭に■を印字し、該当しない場合は先頭に□を印字
16		引き戸等への扉の取替え	●			該当する場合は先頭に■を印字し、該当しない場合は先頭に□を印字
17		洋式便器等への便器の取替え	●			該当する場合は先頭に■を印字し、該当しない場合は先頭に□を印字
18		付帯工事	●			該当する場合は先頭に■を印字し、該当しない場合は先頭に□を印字
19		施工業者名	●			
20	承認可否		●			打ち出し形式（例）承認 or 不承認
21	事前承認番号		●			
22	改修予定額		●			改修に掛かる予定金額
23	支給限度額（残額）		●			支給限度額の残額
24	支給対象予定額		●			受給者に支給する予定金額
25	自己負担予定額		●			受給者が負担する予定金額
26	不承認の理由		●			不承認の場合の理由（不承認の場合のみ印字） なお、承認の場合に当該欄（項目名および印字欄）を空白のままとするのか、*等の文字で埋める等の取扱いは問わない
27	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
28	固定文言 3＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：承認条件 等
29	固定文言 4		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
30	自由記載 1		●			想定される印字内容：負担割合 等
31	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
32		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
33		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
34		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
35		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
36	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		08. 給付管理		帳票ID	0230150
帳票名称		07. 介護保険居宅介護（介護予防）福祉用具購入費支給事前申請書			

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	フリガナ	●			
4	被保険者氏名	●			
5	保険者番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
6	被保険者番号	●			対象者の被保険者番号
7	個人番号			●	システムからの印字は無し（実装不可）とするが、レイアウト上枠を設けること
8	生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
9	要介護度等	●			（例）要介護1
10	認定有効期間（開始日）	●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
11	認定有効期間（終了日）	●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
12	住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
13	電話番号	●			
14	保険者の名称	●			パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
15	固定文言 1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
16	固定文言 2	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
17	自由記載 1	●			想定される印字内容：負担割合、口座振込依頼欄、受付番号記入欄、受領印欄、市町村記入欄 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		帳票ID		0230151
帳票名称		08.介護保険居宅介護（介護予防）福祉用具購入費支給事前申請書（受領委任払用）		

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	フリガナ	●			
4	被保険者氏名	●			
5	保険者番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
6	被保険者番号	●			対象者の被保険者番号
7	個人番号			●	システムからの印字は無し（実装不可）とするが、レイアウト上枠を設けること
8	生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
9	要介護度等	●			（例）要介護1
10	認定有効期間（開始日）	●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
11	認定有効期間（終了日）	●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
12	住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
13	電話番号	●			
14	保険者の名称	●			パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
15	固定文言 1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
16	固定文言 2	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
17	固定文言 3	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
18	自由記載 1	●			想定される印字内容：負担割合、口座振込依頼欄、受付番号記入欄、受領印欄、市町村記入欄 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08.給付管理	帳票ID	0230152
帳票名称	09.介護保険居宅介護（介護予防）福祉用具購入承認（不承認）通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言1＋編集1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請年月日 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	受付年月日		●			和暦表記
12	決定年月日		●			和暦表記
13	福祉用具購入種目1		●			
14	福祉用具商品名1		●			
15	販売事業者名1		●			
16	福祉用具購入種目2		●			
17	福祉用具商品名2		●			
18	販売事業者名2		●			
19	福祉用具購入種目3		●			
20	福祉用具商品名3		●			
21	販売事業者名3		●			
22	承認可否		●			打ち出し形式（例）承認 or 不承認
23	事前承認番号		●			
24	購入予定額		●			購入に掛かる予定金額
25	支給限度額（残額）		●			支給限度額の残額
26	支給対象予定額		●			受給者に支給する予定金額
27	自己負担予定額		●			受給者が負担する予定金額
28	不承認の理由		●			不承認の場合の理由（不承認の場合のみ印字） なお、承認の場合に当該欄（項目名および印字欄）を空白のままとするのか、*等の文字で埋める等の取扱いは問わない
29	自由記載1		●			想定される印字内容：負担割合 等
30	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
31		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
32		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
33		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
34		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
35	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08. 給付管理	帳票ID	0230153
帳票名称	10. 介護保険指定（介護予防）福祉用具貸与理由書		

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	保険者の名称	●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
4	固定文言 1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
5	発行年月日	●			和暦表記
6	被保険者番号	●			対象者の被保険者番号
7	被保険者氏名	●			
8	住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
9	電話番号	●			
10	生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
11	要介護度等	●			（例）要介護 1
12	認定有効期間（開始日）	●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
13	認定有効期間（終了日）	●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
14	固定文言 2	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
15	自由記載 1	●			想定される印字内容：医師の医学的所見、家族による介護・支援の状況、サービス担当者会議の意見、ケアプラン作成担当者の意見 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08. 給付管理	帳票ID	0230154
帳票名称	11. 介護保険居宅介護（介護予防）住宅改修支給申請書		

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	フリガナ	●			
4	被保険者氏名	●			
5	保険者番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
6	被保険者番号	●			対象者の被保険者番号
7	個人番号			●	システムからの印字は無し（実装不可）とするが、レイアウト上枠を設けること
8	生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
9	要介護度等	●			（例）要介護1
10	認定有効期間（開始日）	●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
11	認定有効期間（終了日）	●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
12	住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
13	電話番号	●			
14	保険者の名称	●			パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
15	固定文言1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
16	自由記載1	●			想定される印字内容：負担割合 等
17	固定文言2	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
18	固定文言3	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
19	自由記載2	●			想定される印字内容：受付番号記入欄、受領印欄 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08. 給付管理	帳票ID	0230155
帳票名称	12. 介護保険居宅介護（介護予防）住宅改修支給申請書（受領委任払用）		

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	フリガナ	●			
4	被保険者氏名	●			
5	保険者番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
6	被保険者番号	●			対象者の被保険者番号
7	個人番号			●	システムからの印字は無し（実装不可）とするが、レイアウト上枠を設けること
8	生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
9	要介護度等	●			（例）要介護1
10	認定有効期間（開始日）	●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
11	認定有効期間（終了日）	●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
12	住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
13	電話番号	●			
14	保険者の名称	●			パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
15	固定文言 1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
16	固定文言 2	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
17	固定文言 3	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
18	自由記載 1	●			想定される印字内容：事前承認番号、負担割合、口座振込依頼欄、受付番号記入欄、受領印欄 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08. 給付管理	帳票ID	0230156
帳票名称	13. 介護保険居宅介護（介護予防）福祉用具購入費支給申請書		

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	フリガナ	●			
4	被保険者氏名	●			
5	保険者番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
6	被保険者番号	●			対象者の被保険者番号
7	個人番号			●	システムからの印字は無し（実装不可）とするが、レイアウト上枠を設けること
8	生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
9	要介護度等	●			（例）要介護1
10	認定有効期間（開始日）	●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
11	認定有効期間（終了日）	●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
12	住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
13	電話番号	●			
14	保険者の名称	●			パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
15	固定文言 1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
16	固定文言 2	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
17	固定文言 3	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
18	自由記載 1	●			想定される印字内容：事前承認番号、負担割合、受付番号記入欄、受領印欄 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08. 給付管理	帳票ID	0230157
帳票名称	14. 介護保険居宅介護（介護予防）福祉用具購入費支給申請書（受領委任払用）		

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	フリガナ	●			
4	被保険者氏名	●			
5	保険者番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
6	被保険者番号	●			対象者の被保険者番号
7	個人番号			●	システムからの印字は無し（実装不可）とするが、レイアウト上枠を設けること
8	生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
9	要介護度等	●			（例）要介護1
10	認定有効期間（開始日）	●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
11	認定有効期間（終了日）	●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
12	住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
13	電話番号	●			
14	保険者の名称	●			パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
15	固定文言 1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
16	固定文言 2	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
17	固定文言 3	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
18	自由記載 1	●			想定される印字内容：事前承認番号、負担割合、口座振込依頼欄、受付番号記入欄、受領印欄 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		08. 給付管理		帳票ID	0230158
帳票名称		15. 介護保険居宅介護（介護予防）サービス費等支給申請書（償還払用）			
通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	フリガナ	●			
4	被保険者氏名	●			
5	保険者番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
6	被保険者番号	●			対象者の被保険者番号
7	個人番号			●	システムからの印字は無し（実装不可）とするが、レイアウト上枠を設けること
8	生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
9	要介護度等	●			（例）要介護 1
10	認定有効期間（開始日）	●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
11	認定有効期間（終了日）	●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
12	住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
13	電話番号	●			
14	保険者の名称	●			パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
15	固定文言 1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
16	固定文言 2	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
17	固定文言 3	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
18	自由記載 1	●			想定される印字内容：受付番号記入欄、受領印欄 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		帳票ID	
08. 給付管理		0230159	
帳票名称		16. 介護保険居宅介護（介護予防）サービス費等支給申請書（償還払用）（受領委任払用）	

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	フリガナ	●			
4	被保険者氏名	●			
5	保険者番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
6	被保険者番号	●			対象者の被保険者番号
7	個人番号			●	システムからの印字は無し（実装不可）とするが、レイアウト上枠を設けること
8	生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
9	要介護度等	●			（例）要介護1
10	認定有効期間（開始日）	●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
11	認定有効期間（終了日）	●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
12	住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
13	電話番号	●			
14	保険者の名称	●			パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
15	固定文言 1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
16	固定文言 2	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
17	固定文言 3	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
18	自由記載 1	●			想定される印字内容：口座振込依頼欄、受付番号記入欄、受領印欄 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08. 給付管理	帳票ID	0230160
帳票名称	17. 介護保険特定入所者介護（介護予防）サービス費等支給申請書		

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	フリガナ	●			
4	被保険者氏名	●			
5	保険者番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
6	被保険者番号	●			対象者の被保険者番号
7	生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
8	要介護度等	●			（例）要介護1
9	認定有効期間（開始日）	●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
10	認定有効期間（終了日）	●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
11	住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
12	電話番号	●			
13	保険者の名称	●			パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
14	固定文言 1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
15	固定文言 2	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
16	固定文言 3	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
17	自由記載 1	●			想定される印字内容：受付番号記入欄、受領印欄 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08.給付管理	帳票ID	0230161
帳票名称	18.介護保険居宅介護（介護予防）住宅改修支給（不支給）決定通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言1＋編集1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請年月日 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	サービス提供年月		●			和暦表記
12	受付年月日		●			保険者が被保険者からの申請を受付けた年月日、和暦表記
13	決定年月日		●			保険者が支給（不支給）を決定した年月日、和暦表記
14	本人支払額		●			受給者が支払った金額
15	支給可否		●			打ち出し形式（例）支給 or 不支給
16	支給金額		●			受給者に支給する金額
17	不支給の理由		●			不支給の場合の理由（不支給の場合のみ印字） なお、支給の場合に当該欄（項目名および印字欄）を空白のままとするのか、*等の文字で埋める等の取扱いは問わない
18	振込口座	金融機関名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
19		金融機関支店名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
20		口座種目	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
21		口座番号	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 なお、「*」を用いてマスキングも可能とすること
22		口座名義人	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 半角カナで印字すること
23	振込予定日		●			支給かつ口座払の場合のみ印字、和暦表記
24	自由記載1		●			想定される印字内容：改修の内容、改修金額、支給対象基準額、窓口払い欄 等
25	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
26		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
27		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
28		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
29		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
30	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		08. 給付管理		帳票ID	0230162
帳票名称		19. 介護保険居宅介護（介護予防）福祉用具購入費支給（不支給）決定通知書			

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請年月日 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	サービス提供年月		●			和暦表記
12	受付年月日		●			保険者が被保険者からの申請を受付けた年月日、和暦表記
13	決定年月日		●			保険者が支給（不支給）を決定した年月日、和暦表記
14	本人支払額		●			受給者が支払った金額
15	支給可否		●			打ち出し形式（例）支給 or 不支給
16	支給金額		●			受給者に支給する金額
17	不支給の理由		●			不支給の場合の理由（不支給の場合のみ印字） なお、支給の場合に当該欄（項目名および印字欄）を空白のままとするのか、*等の文字で埋める等の取扱いは問わない
18	振込口座	金融機関名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
19		金融機関支店名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
20		口座種目	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
21		口座番号	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 なお、「*」を用いてマスキングも可能とすること
22		口座名義人	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 半角カナで印字すること
23	振込予定日		●			支給かつ口座払の場合のみ印字、和暦表記
24	自由記載 1		●			想定される印字内容：福祉用具種目、福祉用具品目名、購入金額、支給対象基準額、窓口払い欄 等
25	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
26		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
27		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
28		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
29		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
30	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08.給付管理	帳票ID	0230163
帳票名称	20.介護保険居宅介護（介護予防）サービス費等支給（不支給）決定通知書（償還払用）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言1＋編集1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請年月日 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	サービス提供年月		●			和暦表記
12	受付年月日		●			保険者が被保険者からの申請を受付けた年月日、和暦表記
13	決定年月日		●			保険者が支給（不支給）を決定した年月日、和暦表記
14	本人支払額		●			受給者が支払った金額
15	給付の種類		●			
16	支給可否		●			打ち出し形式（例）支給 or 不支給
17	支給金額		●			受給者に支給する金額
18	不支給の理由		●			不支給の場合の理由（不支給の場合のみ印字） なお、支給の場合に当該欄（項目名および印字欄）を空白のままとするのか、*等の文字で埋める等の取扱いは問わない
19	振込口座	金融機関名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
20		金融機関支店名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
21		口座種目	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
22		口座番号	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 なお、「*」を用いてマスキングも可能とすること
23		口座名義人	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 半角カナで印字すること
24	振込予定日		●			支給かつ口座払の場合のみ印字、和暦表記
25	自由記載1		●			想定される印字内容：窓口払い欄 等
26	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
27		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
28		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
29		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
30		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
31	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08.給付管理	帳票ID	0230164
帳票名称	21.介護保険居宅介護（介護予防）住宅改修受領委任払支給決定通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請年月日 等
9	事業者番号		●			
10	事業者名称		●			
11	支払件数		●			
12	支払金額		●			
13	振込口座	金融機関名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
14		金融機関支店名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
15		口座種目	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
16		口座番号	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 なお、「*」を用いてマスキングも可能とすること
17		口座名義人	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 半角カナで印字すること
18	振込予定日		●			支給かつ口座払の場合のみ印字、和暦表記
19	自由記載 1		●			想定される印字内容：明細 等
20	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
21		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
22		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
23		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
24		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
25	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08.給付管理	帳票ID	0230165
帳票名称	22.介護保険居宅介護（介護予防）福祉用具購入費受領委任払支給決定通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言1＋編集1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請年月日 等
9	事業者番号		●			
10	事業者名称		●			
11	支払件数		●			
12	支払金額		●			
13	振込口座	金融機関名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
14		金融機関支店名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
15		口座種目	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
16		口座番号	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 なお、「*」を用いてマスキングも可能とすること
17		口座名義人	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 半角カナで印字すること
18	振込予定日		●			支給かつ口座払の場合のみ印字、和暦表記
19	自由記載1		●			想定される印字内容：明細 等
20	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
21		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
22		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
23		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
24		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
25	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08. 給付管理	帳票ID	0230166
帳票名称	23. 介護保険居宅介護（介護予防）サービス費等受領委任払支給決定通知書（償還払用）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請年月日 等
9	事業者番号		●			
10	事業者名称		●			
11	支払件数		●			
12	支払金額		●			
13	振込口座	金融機関名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
14		金融機関支店名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
15		口座種目	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
16		口座番号	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 なお、「*」を用いてマスキングも可能とすること
17		口座名義人	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 半角カナで印字すること
18	振込予定日		●			支給かつ口座払の場合のみ印字、和暦表記
19	自由記載 1		●			想定される印字内容：明細 等
20	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
21		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
22		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
23		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
24		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
25	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		08. 給付管理		帳票ID		0230167	
帳票名称		24. 受領委任払対象者明細					
通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など	
			必須	オプション	不可		
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること	
2	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること	
3	事業者番号		●				
4	事業者名称		●				
3	明細 ※対象件数に応じて 印字	被保険者番号	●				
4		被保険者氏名	●				
5		サービス提供年月	●			和暦表記	
6		受付年月日	●			保険者が被保険者からの申請を受付けた年月日、和暦表記	
7		決定年月日	●			保険者が支給（不支給）を決定した年月日、和暦表記	
8		支給可否	●			打ち出し形式（例）支給 or 不支給	
9		本人支払額	●			受給者が支払った金額	
10		支給金額	●			受給者に支給する金額	
11		備考（固定文言 1）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること	
12		固定文言 2 ＋ 編集 1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：改修の内容、改修金額、福祉用具種目、福祉用具品目名、購入金額 等	
13	自由記載 1		●			想定される印字内容：ページ数（分子／分母） 等	

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08. 給付管理	帳票ID	0230168
帳票名称	25. 介護保険居宅介護（介護予防）住宅改修支給（不支給）のお知らせ（受領委任払）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請年月日 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	サービス提供年月		●			和暦表記
12	受付年月日		●			保険者が被保険者からの申請を受付けた年月日、和暦表記
13	決定年月日		●			保険者が支給（不支給）を決定した年月日、和暦表記
14	本人支払額		●			受給者が支払った金額
15	支給可否		●			打ち出し形式（例）支給 or 不支給
16	支給金額		●			受給者に支給する金額
17	不支給の理由		●			不支給の場合の理由（不支給の場合のみ印字） なお、支給の場合に当該欄（項目名および印字欄）を空白のままとするのか、*等の文字で埋める等の取扱いは問わない
18	受領委任事業者名		●			受領委任を受けた事業者の名称を印字
19	自由記載 1		●			想定される印字内容：改修の内容、改修金額、支給対象基準額 等
20	固定文言 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
21	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
22		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
23		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
24		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
25		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
26	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08.給付管理	帳票ID	0230169
帳票名称	26.介護保険居宅介護（介護予防）福祉用具購入費支給（不支給）のお知らせ（受領委任払）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請年月日 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	サービス提供年月		●			和暦表記
12	受付年月日		●			保険者が被保険者からの申請を受付けた年月日、和暦表記
13	決定年月日		●			保険者が支給（不支給）を決定した年月日、和暦表記
14	本人支払額		●			受給者が支払った金額
15	支給可否		●			打ち出し形式（例）支給 or 不支給
16	支給金額		●			受給者に支給する金額
17	不支給の理由		●			不支給の場合の理由（不支給の場合のみ印字） なお、支給の場合に当該欄（項目名および印字欄）を空白のままとするのか、*等の文字で埋める等の取扱いは問わない
18	受領委任事業者名		●			受領委任を受けた事業者の名称を印字
19	自由記載 1		●			想定される印字内容：福祉用具種目、福祉用具品目名、購入金額、支給対象基準額 等
20	固定文言 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
21	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
22		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
23		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
24		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
25		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
26	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08.給付管理	帳票ID	0230170
帳票名称	27.介護保険居宅介護（介護予防）サービス費等支給（不支給）のお知らせ（受領委任払）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請年月日 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	サービス提供年月		●			和暦表記
12	受付年月日		●			保険者が被保険者からの申請を受付けた年月日、和暦表記
13	決定年月日		●			保険者が支給（不支給）を決定した年月日、和暦表記
14	本人支払額		●			受給者が支払った金額
15	給付の種類		●			
16	支給可否		●			打ち出し形式（例）支給 or 不支給
17	支給金額		●			受給者に支給する金額
18	不支給の理由		●			不支給の場合の理由（不支給の場合のみ印字） なお、支給の場合に当該欄（項目名および印字欄）を空白のままとするのか、*等の文字で埋める等の取扱いは問わない
19	受領委任事業者名		●			受領委任を受けた事業者の名称を印字
20	固定文言 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
21	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
22	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
23		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
24		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
25		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
26		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
27	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08. 給付管理	帳票ID	0230171
帳票名称	28. 介護保険特定入所者介護（介護予防）サービス費等支給決定通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請年月日 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	受付年月日		●			保険者が被保険者からの申請を受付けた年月日、和暦表記
12	決定年月日		●			保険者が支給（不支給）を決定した年月日、和暦表記
13	本人支払額		●			受給者が支払った金額
14	給付の種類		●			
15	支給可否		●			打ち出し形式（例）支給 or 不支給
16	支給金額		●			受給者に支給する金額
17	不支給の理由		●			不支給の場合の理由（不支給の場合のみ印字） なお、支給の場合に当該欄（項目名および印字欄）を空白のままとするのか、*等の文字で埋める等の取扱いは問わない
18	振込口座	金融機関名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
19		金融機関支店名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
20		口座種目	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
21		口座番号	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 なお、「*」を用いてマスキングも可能とすること
22		口座名義人	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 半角カナで印字すること
23	振込予定日		●			支給かつ口座払の場合のみ印字、和暦表記
24	自由記載 1		●			想定される印字内容：窓口払い欄 等
25	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
26		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
27		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
28		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
29		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
30	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08.給付管理	帳票ID	0230172
帳票名称	29.介護保険高額介護（予防）サービス費給付のお知らせ		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
9	保険者番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
10	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
11	フリガナ		●			
12	被保険者氏名		●			
13	生年月日		●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
14	サービス提供年月		●			和暦表記
15	自己負担金額		●			
16	支給（予定）金額		●			
17	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
18	固定文言 3＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：提出期限 等
19	自由記載 1		●			想定される印字内容：自己負担上限額、世帯員（被保険者番号、被保険者氏名、利用者負担金額） 等
20	固定文言 4		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること ※当項目には、公費負担医療適用後もなお残る利用者負担がある場合の証拠書類を添付する内容を必ず設定すること
21	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
22		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
23		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
24		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
25		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08. 給付管理	帳票ID	0230173
帳票名称	30. 介護保険高額介護（予防）サービス費支給申請書		

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	フリガナ	●			
4	被保険者氏名	●			
5	保険者番号	●			証記載保険者番号
6	被保険者番号	●			対象者の被保険者番号
7	生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
8	個人番号			●	システムからの印字は無し（実装不可）とするが、レイアウト上枠を設けること
9	住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
10	電話番号	●			
11	備考（固定文言1）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
12	固定文言2＋編集1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：対象年月、要介護度等、認定有効期間 等
13	保険者の名称	●			パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
14	固定文言3	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
15	自由記載1	●			想定される印字内容：世帯主（氏名、生年月日、被保険者番号等）、世帯員（氏名、生年月日、被保険者番号等） 等
16	固定文言4	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること ※当項目には、公費負担医療適用後もなお残る利用者負担がある場合の証拠書類を添付する内容を必ず設定すること
17	固定文言5	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
18	自由記載2	●			想定される印字内容：市町村記入欄、受付番号記入欄、受領印欄 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08. 給付管理	帳票ID	0230174
帳票名称	31. 介護保険高額介護（予防）サービス費支給申請書（受領委任払用）		

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	フリガナ	●			
4	被保険者氏名	●			
5	保険者番号	●			証記載保険者番号
6	被保険者番号	●			対象者の被保険者番号
7	生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
8	個人番号			●	システムからの印字は無し（実装不可）とするが、レイアウト上枠を設けること
9	住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は標準オプション
10	電話番号	●			
11	備考（固定文言 1）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
12	固定文言 2＋編集 1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：対象年月、要介護度等、認定有効期間、利用サービス事業者の所在地・名称、事業所番号、入所年月日、利用開始年月日、利用サービスの内容 等
13	保険者の名称	●			パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
14	固定文言 3	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
15	固定文言 4	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
16	固定文言 5	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
17	自由記載 1	●			想定される印字内容：口座振込依頼欄、受付番号記入欄、受領印欄 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08.給付管理	帳票ID	0230175
帳票名称	32.介護保険高額介護（予防）サービス費支給（不支給）決定通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請年月日 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	サービス提供年月		●			和暦表記 「サービス提供年月明細」を用いる場合、「サービス提供年月別明細 参照」と印字
12	決定年月日		●			保険者が支給（不支給）を決定した年月日、和暦表記
13	給付の種類		●			「サービス提供年月明細」を用いる場合、「サービス提供年月別明細 参照」と印字
14	支給可否		●			打ち出し形式（例）支給 or 不支給 「サービス提供年月明細」を用いる場合、「サービス提供年月別明細 参照」と印字
15	本人支払額		●			受給者が支払った合計金額 支給対象のサービス提供年月が複数ある場合は、複数月分の合計金額の印字も可能とすること
16	支給金額		●			受給者に支給する合計金額 支給対象のサービス提供年月が複数ある場合は、複数月分の合計金額の印字も可能とすること
17	不支給の理由		●			不支給の場合の理由（不支給の場合のみ印字） なお、支給の場合に当該欄（項目名および印字欄）を空白のままとするのか、*等の文字で埋める等の取扱いは問わない
18	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
19	固定文言 3＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：受付年月日、算定基準額、支給済金額 等
20	振込口座	金融機関名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
21		金融機関支店名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
22		口座種目	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
23		口座番号	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 なお、「*」を用いてマスキングも可能とすること
24		口座名義人	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 半角カナで印字すること
25	振込予定日		●			支給かつ口座払の場合のみ印字、和暦表記
26	自由記載 1		●			想定される印字内容：窓口払い欄 等
27	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
28		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
29		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
30		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
31		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
32	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08. 給付管理	帳票ID	0230176
帳票名称	33. 介護保険高額介護（予防）サービス費支給（不支給）決定通知書（サービス提供年月別明細）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル		●			
3	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
4	被保険者氏名		●			当該対象者の被保険者氏名
5	明細	サービス提供年月	●			和暦表記
6	※対象件数に応じて印字	給付の種類	●			
7		支給可否	●			打ち出し形式（例）支給 or 不支給
8		本人支払額	●			受給者が支払った金額
9		支給金額	●			受給者に支給する金額
10		備考（固定文言1）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
11		固定文言2＋編集1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：算定基準額、支給済金額 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08.給付管理	帳票ID	0230177
帳票名称	34.介護保険高額介護（予防）サービス費支給（不支給）決定通知書（ハガキ様式）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
2	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
3	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
4		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
5		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
6		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
7		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
8	自由記載 1		●			想定される印字内容：注意事項 等
9	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
10	発行年月日		●			和暦表記
11	帳票タイトル 1		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
12	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
13	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
14	固定文言 2＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請年月日 等
15	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
16	被保険者氏名		●			
17	決定年月日		●			保険者が支給（不支給）を決定した年月日、和暦表記
18	本人支払額合計		●			受給者が支払った合計金額
19	支給金額合計		●			受給者に支給する合計金額
20	不支給の理由		●			不支給の場合の理由（不支給の場合のみ印字） なお、支給の場合に当該欄（項目名および印字欄）を空白のままとするのか、＊等の文字で埋める等の取扱いは問わない
21	備考（固定文言 3）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
22	固定文言 4＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：受付年月日 等
23	振込口座	金融機関名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
24		金融機関支店名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
25		口座種目	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
26		口座番号	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 なお、「＊」を用いてマスキングも可能とすること
27		口座名義人	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 半角カナで印字すること
28	振込予定日		●			支給かつ口座払の場合のみ印字、和暦表記
29	自由記載 2		●			想定される印字内容：窓口払い欄 等
30	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
31	帳票タイトル 2		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
32	※対象件数に応じて 印字	サービス提供年月	●			和暦表記
33		給付の種類	●			
34		支給可否	●			打ち出し形式（例）支給 or 不支給
35		本人支払額	●			受給者が支払った金額
36		支給金額	●			受給者に支給する金額
37		備考（固定文言 5）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
38		固定文言 6＋編集 3	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：算定基準額、支給済金額 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08. 給付管理	帳票ID	0230178
帳票名称	35. 介護保険高額介護（予防）サービス費受領委任払支給決定通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請年月日 等
9	事業者番号		●			
10	事業者名称		●			
11	支払件数		●			
12	支払金額		●			
13	振込口座	金融機関名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
14		金融機関支店名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
15		口座種目	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
16		口座番号	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 なお、「＊」を用いてマスキングも可能とすること
17		口座名義人	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 半角カナで印字すること
18	振込予定日		●			支給かつ口座払の場合のみ印字、和暦表記
19	自由記載 1		●			想定される印字内容：被保険者番号、被保険者氏名、サービス提供年月、給付の種類、決定年月日、支給可否、本人支払額、支給金額、備考 等
20	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
21		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
22		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
23		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
24		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
25	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08. 給付管理	帳票ID	0230179
帳票名称	36. 介護保険高額介護（予防）サービス費支給（不支給）のお知らせ（受領委任払）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請年月日 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	サービス提供年月		●			和暦表記
12	決定年月日		●			保険者が支給（不支給）を決定した年月日、和暦表記
13	給付の種類		●			
14	支給可否		●			打ち出し形式（例）支給 or 不支給
15	本人支払額		●			受給者が支払った合計金額
16	支給金額		●			事業者に支給する合計金額
17	不支給の理由		●			不支給の場合の理由（不支給の場合のみ印字）
18	受領委任を受けた事業者名		●			受領委任を受けた事業者の名称を印字
19	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
20	固定文言 3＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：受付年月日 等
21	固定文言 4		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
22	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
23	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
24		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
25		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
26		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
27		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
28	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		08.給付管理		帳票ID		0230180	
帳票名称		37.介護保険償還払給付費口座振込不能通知書					

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：預金者死亡、申請書記載誤り 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	サービス提供年月		●			和暦表記
12	受付年月日		●			保険者が被保険者からの申請を受付けた年月日、和暦表記
13	決定年月日		●			保険者が支給（不支給）を決定した年月日、和暦表記
14	給付の種類		●			
15	支給予定額		●			受給者に支給する予定金額
16	振込できなかった理由		●			
17	振込口座	金融機関名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
18		金融機関支店名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
19		口座種目	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
20		口座番号	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 なお、「＊」を用いてマスキングも可能とすること
21		口座名義人	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 半角カナで印字すること
22	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
23	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
24		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
25		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
26		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
27		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08. 給付管理	帳票ID	0230181
帳票名称	38. 介護保険償還払給付費口座再振込通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：口座振込日 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	サービス提供年月		●			和暦表記
12	受付年月日		●			保険者が被保険者からの申請を受付けた年月日、和暦表記
13	決定年月日		●			保険者が支給（不支給）を決定した年月日、和暦表記
14	給付の種類		●			
15	支給金額		●			受給者に支給する金額
16	振込口座	金融機関名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
17		金融機関支店名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
18		口座種目	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
19		口座番号	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 なお、「＊」を用いてマスキングも可能とすること
20		口座名義人	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 半角カナで印字すること
21	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
22	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
23		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
24		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
25		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
26		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08.給付管理	帳票ID	0230182
帳票名称	39.介護保険高額介護（予防）サービス費口座振込不能通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言1＋編集1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：預金者死亡、申請書記載誤り 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	サービス提供年月		●			和暦表記
12	決定年月日		●			保険者が支給（不支給）を決定した年月日、和暦表記
13	給付の種類		●			
14	支給予定額		●			受給者に支給する予定金額
15	振込できなかった理由		●			
16	備考（固定文言2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること 想定される印字内容：受付年月日 等
17	固定文言3＋編集2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：受付年月日 等
18	振込口座	金融機関名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
19		金融機関支店名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
20		口座種目	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
21		口座番号	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 なお、「＊」を用いてマスキングも可能とすること
22		口座名義人	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 半角カナで印字すること
23	自由記載1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
24	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
25		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
26		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
27		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
28		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		帳票ID	
08.給付管理		0230183	
帳票名称			
40.介護保険高額介護（予防）サービス費口座再振込通知書			

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：口座振込日 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	サービス提供年月		●			和暦表記
12	決定年月日		●			保険者が支給（不支給）を決定した年月日、和暦表記
13	給付の種類		●			
14	支給金額		●			受給者に支給する金額
15	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
16	固定文言 3＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：受付年月日 等
17	振込口座	金融機関名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
18		金融機関支店名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
19		口座種目	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
20		口座番号	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 なお、「＊」を用いてマスキングも可能とすること
21		口座名義人	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 半角カナで印字すること
22	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
23	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
24		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
25		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
26		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
27		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08.給付管理	帳票ID	0230184
帳票名称	41.介護保険高額医療合算介護（予防）サービス費口座振込不能通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：預金者死亡、申請書記載誤り 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	計算対象期間	開始年月	●			和暦表記
12		終了年月	●			和暦表記
13	申請年月日		●			保険者が被保険者からの申請を受付けた年月日、和暦表記
14	決定年月日		●			保険者が支給（不支給）を決定した年月日、和暦表記
15	給付の種類		●			
16	支給予定額		●			受給者に支給する予定金額
17	振込できなかった理由		●			
18	振込口座	金融機関名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
19		金融機関支店名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
20		口座種目	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
21		口座番号	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 なお、「＊」を用いてマスキングも可能とすること
22		口座名義人	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 半角カナで印字すること
23	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
24	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
25		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
26		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
27		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
28		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08.給付管理	帳票ID	0230185
帳票名称	42.介護保険高額医療合算介護（予防）サービス費口座再振込通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：口座振込日 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	計算対象期間	開始年月	●			和暦表記
12		終了年月	●			和暦表記
13	申請年月日		●			保険者が被保険者からの申請を受付けた年月日、和暦表記
14	決定年月日		●			保険者が支給（不支給）を決定した年月日、和暦表記
15	給付の種類		●			
16	支給金額		●			受給者に支給する金額
17	振込口座	金融機関名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
18		金融機関支店名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
19		口座種目	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
20		口座番号	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 なお、「*」を用いてマスキングも可能とすること
21		口座名義人	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 半角カナで印字すること
22	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
23	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
24		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
25		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
26		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
27		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		帳票ID	
08. 給付管理		0230186	
帳票名称		43. 介護保険（保険給付）自己負担額証明書	

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
5	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
6	フリガナ		●			
7	氏名		●			被保険者の氏名
8	生年月日		●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
9	証明対象年度		●			和暦表記
10	自己負担額証明書整理番号		●			
11	保険者番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
12	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
13	対象となる計算期間（開始年月日）		●			和暦表記
14	対象となる計算期間（終了年月日）		●			和暦表記
15	計算期間において被保険者であった期間（開始年月日）		●			和暦表記
16	計算期間において被保険者であった期間（終了年月日）		●			和暦表記
17	サービス提供年①		●			和暦表記
18	8 月分	自己負担額	●			
19		うち70歳～74歳の者に係る自己負担額	●			
20		摘要	●			
21	9 月分	自己負担額	●			
22		うち70歳～74歳の者に係る自己負担額	●			
23		摘要	●			
24	1 0 月分	自己負担額	●			
25		うち70歳～74歳の者に係る自己負担額	●			
26		摘要	●			
27	1 1 月分	自己負担額	●			
28		うち70歳～74歳の者に係る自己負担額	●			
29		摘要	●			
30	1 2 月分	自己負担額	●			
31		うち70歳～74歳の者に係る自己負担額	●			
32		摘要	●			
33	サービス提供年②		●			和暦表記
34	1 月分	自己負担額	●			
35		うち70歳～74歳の者に係る自己負担額	●			
36		摘要	●			
37	2 月分	自己負担額	●			
38		うち70歳～74歳の者に係る自己負担額	●			
39		摘要	●			
40	3 月分	自己負担額	●			
41		うち70歳～74歳の者に係る自己負担額	●			
42		摘要	●			
43	4 月分	自己負担額	●			
44		うち70歳～74歳の者に係る自己負担額	●			
45		摘要	●			
46	5 月分	自己負担額	●			
47		うち70歳～74歳の者に係る自己負担額	●			
48		摘要	●			
49	6 月分	自己負担額	●			
50		うち70歳～74歳の者に係る自己負担額	●			
51		摘要	●			
52	7 月分	自己負担額	●			
53		うち70歳～74歳の者に係る自己負担額	●			
54		摘要	●			
55	計	自己負担額	●			
56		うち70歳～74歳の者に係る自己負担額	●			
57		摘要		●		
58	証明書発行年月日		●			和暦表記
59	証明書発行者所在地		●			パラメタなどにより初期設定が行えること 郵便番号＋改行＋住所
60	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
61	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
62	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
63		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
64		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
65		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
66		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
67	計算結果送付先	名称	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
68		住所	●			パラメタなどにより初期設定が行えること 郵便番号＋全角スペース＋住所
69		電話番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08. 給付管理	帳票ID	0230187
帳票名称	44. 高額医療合算介護(予防)サービス費支給申請書兼自己負担額証明書交付申請書		

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	フリガナ	●			
4	氏名	●			被保険者の氏名
5	生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
6	個人番号			●	システムからの印字は無し（実装不可）とするが、レイアウト上枠を設けること
7	備考欄 （固定文言1＋編集1）		●		文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請管理番号、給付事由 等
8	固定文言2＋編集2	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請先（医療保険者）情報 等
9	自由記載1	●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08.給付管理	帳票ID	0230188
帳票名称	45.高額医療合算介護(予防)サービス費支給(不支給)決定通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請年月日 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	計算対象期間	開始年月	●			和暦表記
12		終了年月	●			和暦表記
13	申請年月日		●			和暦表記
14	決定年月日		●			和暦表記
15	計算対象期間中の自己負担額の合計額		●			
16	支給金額		●			
17	給付の種類		●			
18	支給可否		●			
19	不支給の理由		●			打ち出し形式（例）支給 or 不支給 不支給の場合の理由（不支給の場合のみ印字）
20	備考 （固定文言 2＋編集 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：支給(不支給)決定に関する補足 等
21	振込口座	金融機関名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
22		金融機関支店名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
23		口座種目	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
24		口座番号	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 なお、「＊」を用いてマスキングも可能とすること
25		口座名義人	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 半角カナで印字すること
26	振込予定日		●			支給かつ口座払の場合のみ印字、和暦表記
27	自由記載 1		●			想定される印字内容：窓口払い欄 等
28	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
29		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
30		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
31		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
32		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
33	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		08. 給付管理		帳票ID		0230189	
帳票名称		46. 高額医療合算介護(予防)サービス費支給額計算結果連絡票					
通番	システム印字項目			実装項目			印字編集条件など
				必須	オプション	不可	
1	様式番号			●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル			●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	フリガナ			●			
4	対象者氏名			●			
5	生年月日			●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
6	自己負担額証明書整理番号			●			
7	保険者番号			●			証記載保険者番号
8	被保険者番号			●			当該対象者の被保険者番号
9	対象年度			●			和暦表記
10	計算対象期間	開始年月	●				和暦表記
11		終了年月	●				和暦表記
12	世帯負担総額			●			
13	介護等合算一部負担金等世帯合算額			●			
14	70歳以上介護等合算一部負担金等世帯合算額			●			
15	所得区分			●			
16	70歳以上所得区分			●			
17	介護等合算算定基準額			●			
18	70歳以上介護等合算算定基準額			●			
19	世帯支給総額			●			
20	うち70歳以上分世帯支給総額			●			
21	按分後の支給額			●			
22	うち70歳以上分按分後の支給額			●			
23	送付先情報	住所	●				郵便番号+改行+住所+全角スペース+方書 ※[郵便番号+改行]は標準オプション
24		送付先名称	●				
25	送付年月日			●			和暦表記
26	送付元情報	住所	●				郵便番号+改行+住所+全角スペース+方書 ※[郵便番号+改行]は標準オプション
27		送付元名称	●				保険者の名称 パラメタなどにより初期設定が行えること
28		送付元印	●				保険者の公印 パラメタなどにより初期設定が行えること
29	問合せ先	担当部署名	●				マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名+部署名
30		担当部署住所	●				マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号+全角スペース+住所
31		担当部署電話番号	●				マスタ管理している問合せ先情報を設定
32		担当部署FAX番号	●				マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
33		担当部署メール	●				マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
34	連絡票整理番号			●			
35	計算結果の内訳 ※対象件数分を印字する	保険者名	●				
36		自己負担額証明書整理番号	●				
37		対象者氏名	●				
38		① 70歳以上負担額	●				
39		② 70歳以上按分率	●				
40		③ ①に係る支給額	●				
41		④ 70歳未満負担額	●				
42		⑤ ④+ (①-③)	●				
43		⑥ 按分率	●				
44		⑦ ⑤に係る支給額	●				
45		⑧ ③+⑦	●				
46	計	① 70歳以上負担額	●				
47		③ ①に係る支給額	●				
48		④ 70歳未満負担額	●				
49		⑤ ④+ (①-③)	●				
50		⑦ ⑤に係る支給額	●				
51		⑧ ③+⑦	●				

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08. 給付管理	帳票ID	0230190
帳票名称	47. 介護給付費通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	被保険者番号		●			
9	被保険者氏名		●			
10	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：集計年月（開始・終了） 等
11	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
12		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
13		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
14		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
15		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
16	明細、集計、合計	サービス月	●			サービス月単位で最初の 1 行のみサービス提供年月を印字 和暦表記
17		サービス事業所	●			事業所名を印字 合計の場合は空白 ※サービス種類に応じたサービス事業所が印字できること
18		サービス種類／サービス略称	●			明細の場合はサービス略称 集計の場合はサービス種類名 合計の場合は「合計」を印字
19		利用者負担合計額（円）	●			明細の場合は空白 集計の場合は被保険者の利用者負担額 合計の場合は該当する被保険者の集計期間内のサービス月単位の利用者負担額合計
20		サービス費用合計額（円）	●			明細の場合は空白 集計の場合はサービス費用合計額 合計の場合は該当する被保険者の集計期間内のサービス月単位のサービス費用合計額の合計
21		備考（固定文言 2）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
22		固定文言 3＋編集 2	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：サービス日数／回数 等
23	固定文言 4		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
24	自由記載 1		●			想定される印字内容：ページ数（分子／分母）、帳票関連付け番号 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		08.給付管理		帳票ID	0230191
帳票名称		48.介護給付費通知書（続き）			

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	被保険者番号		●			
4	被保険者氏名		●			
5	固定文言 1 + 編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：集計年月（開始・終了） 等
6	明細、集計、合計	サービス月	●			サービス月単位で最初の1行のみサービス提供年月を印字 和暦表記
7		サービス事業所	●			事業所名を印字 合計の場合は空白 ※サービス種類に応じたサービス事業所が印字できること
8		サービス種類／サービス略称	●			明細の場合はサービス略称 集計の場合はサービス種類名 合計の場合は「合計」を印字
9		利用者負担合計額（円）	●			明細の場合は空白 集計の場合は被保険者の利用者負担額 合計の場合は該当する被保険者の集計期間内のサービス月単位の利用者負担額合計
10		サービス費用合計額（円）	●			明細の場合は空白 集計の場合はサービス費用合計額 合計の場合は該当する被保険者の集計期間内のサービス月単位のサービス費用合計額の合計
11		備考（固定文言 2）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
12		固定文言 3 + 編集 2	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：サービス日数／回数 等
13	固定文言 4		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
14	自由記載 1		●			想定される印字内容：ページ数（分子／分母）、帳票関連付け番号 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08. 給付管理	帳票ID	0230192
帳票名称	49. 介護給付費通知書（ハガキ様式）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
2	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
3	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
4		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
5		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
6		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
7		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
8	自由記載 1		●			想定される印字内容：注意事項 等
9	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
10	発行年月日		●			和暦表記
11	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
12	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
13	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
14	被保険者番号		●			
15	被保険者氏名		●			
16	固定文言 2 ＋ 編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：集計年月（開始・終了） 等
17	明細、集計、合計	サービス月	●			サービス月単位で最初の 1 行のみサービス提供年月を印字 和暦表記
18		サービス事業所	●			事業所名を印字 合計の場合は空白 ※サービス種類に応じたサービス事業所が印字できること
19		サービス種類／サービス略称	●			明細の場合はサービス略称 集計の場合はサービス種類名 合計の場合は「合計」を印字
20		利用者負担合計額（円）	●			明細の場合は空白 集計の場合は被保険者の利用者負担額 合計の場合は該当する被保険者の集計期間内のサービス月単位の利用者負担額合計
21		サービス費用合計額（円）	●			明細の場合は空白 集計の場合はサービス費用合計額 合計の場合は該当する被保険者の集計期間内のサービス月単位のサービス費用合計額の合計
22		備考（固定文言 3）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
23		固定文言 4 ＋ 編集 2	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：サービス日数／回数 等
24	固定文言 5		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		08. 給付管理		帳票ID		0230193	
帳票名称		50. 介護給付費通知書（福祉用具貸与品目）					
通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など	
			必須	オプション	不可		
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること	
2	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること	
3	被保険者番号		●			対象者の被保険者番号	
4	被保険者氏名		●				
5	固定文言 1 + 編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：対象月 等	
6	利用した福祉用具と費用 ※対象件数分を印字する	サービス事業所	●			事業所名を印字 ※サービス種類に応じたサービス事業所が印字できること	
7		TAISコード	●				
8		福祉用具商品名	●				
9		費用額	●				
10	自由記載 1		●			想定される印字内容：対象者が利用した福祉用具に関する全国費用額分布状況、対象者が利用した福祉用具費用額 等	
11	固定文言 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること	
12	自由記載 2		●			想定される印字内容：ページ数（分子／分母）、帳票関連付け番号 等	

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		帳票ID	
帳票名称			
08. 給付管理		0230194	
51. 居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書（看護）小規模多機能型居宅介護			

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	フリガナ	●			
4	被保険者氏名	●			
5	被保険者番号	●			対象者の被保険者番号
6	個人番号			●	システムからの印字は無し（実装不可）とするが、レイアウト上枠を設けること
7	生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
8	保険者の名称	●			パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
9	固定文言 1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
10	固定文言 2	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
11	固定文言 3 + 編集 1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：市町村名 等
12	自由記載 1	●			想定される印字内容：廃止日、保険者確認欄 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08. 給付管理	帳票ID	0230195
帳票名称	52. 介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書（介護予防小規模多機能型居宅介護）		

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	フリガナ	●			
4	被保険者氏名	●			
5	被保険者番号	●			対象者の被保険者番号
6	個人番号			●	システムからの印字は無し（実装不可）とするが、レイアウト上枠を設けること
7	生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
8	保険者の名称	●			パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
9	固定文言 1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
10	固定文言 2	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
11	固定文言 3 + 編集 1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：市町村名 等
12	自由記載 1	●			想定される印字内容：廃止日、保険者確認欄 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08.給付管理	帳票ID	0230219
帳票名称	53.介護保険高額介護（予防）サービス費支給（不支給）のお知らせ（受領委任払）（ハガキ様式）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
2	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
3	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
4		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
5		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
6		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
7		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
8	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
9	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
10	発行年月日		●			和暦表記
11	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
12	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
13	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
14	固定文言 2＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請年月日 等
15	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
16	被保険者氏名		●			
17	決定年月日		●			保険者が支給（不支給）を決定した年月日、和暦表記
18	本人支払額合計		●			受給者が支払った合計金額
19	支給金額合計		●			事業者に支給する合計金額
20	不支給の理由		●			不支給の場合の理由（不支給の場合のみ印字）
21	受領委任事業者名		●			受領委任を受けた事業者の名称を印字
22	備考（固定文言 3）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
23	固定文言 4＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：受付年月日 等
24	固定文言 5		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
25	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
26	帳票タイトル 2		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
27	※対象件数に応じて印字	サービス提供年月	●			和暦表記
28		給付の種類	●			
29		支給可否	●			打ち出し形式（例）支給 or 不支給
30		本人支払額	●			受給者が支払った金額
31		支給金額	●			受給者に支給する金額
32		備考（固定文言 6）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
33		固定文言 7＋編集 3	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：算定基準額、支給済金額 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	08. 給付管理	帳票ID	0230220
帳票名称	54. 高額医療合算介護(予防)サービス費の支給申請のお知らせ		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
9	被保険者氏名		●			
10	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
11	計算期間	開始年月	●			和暦表記
12		終了年月	●			和暦表記
13	計算年月日		●			和暦表記
14	計算期間中の自己負担額の合計額		●			
15	支給(予定)金額		●			
16	給付の種類		●			
17	備考(固定文言 2)		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること 想定される印字内容：お持ちいただくもの 等
18	固定文言 3＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：このお知らせおよび高額介護合算療養費等支給申請書、自己負担額証明書(計算期間内に医療保険または介護保険が変わった場合)、医療保険の資格確認書および介護保険の被保険者証、印鑑および口座が確認できるもの 等
19	自由記載 1		●			想定される印字内容：世帯員(被保険者番号、被保険者氏名) 等
20	申請先	担当部署名	●			マスタ管理している申請先情報を設定 市区町村名＋部署名
21		担当部署住所	●			マスタ管理している申請先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
22		担当部署電話番号	●			マスタ管理している申請先情報を設定
23		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している申請先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
24		担当部署メール	●			マスタ管理している申請先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
25	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
26		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
27		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
28		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
29		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		10. 総合事業		帳票ID	0230196
帳票名称		01. 基本チェックリスト			

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	氏名	●			被保険者の氏名
4	住所	●			郵便番号+改行+住所+全角スペース+方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること
5	生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
6	自由記載 1	●			想定される印字内容：同意文章 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	10. 総合事業	帳票ID	0230197
帳票名称	02. 総合事業対象者決定通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
9	被保険者番号		●			
10	被保険者氏名		●			
11	基本チェックリスト実施年月日		●			和暦表記
12	判定年月日		●			和暦表記
13	判定結果		●			事業対象者区分（該当、非該当）
14	判定理由		●			
15	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
16	固定文言 3＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：有効期間 等
17	固定文言 4		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
18	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
19	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
20		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
21		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
22		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
23		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		10. 総合事業		帳票ID	0230198
帳票名称		03. 介護予防サービス計画作成・介護予防ケアマネジメント依頼（変更）届出書			
通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	フリガナ	●			
4	被保険者氏名	●			
5	被保険者番号	●			対象者の被保険者番号
6	個人番号			●	システムからの印字は無し（実装不可）とするが、レイアウト上枠を設けること
7	生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
8	保険者の名称	●			パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
9	固定文言 1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
10	固定文言 2	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
11	固定文言 3 + 編集 1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
12	自由記載 1	●			想定される印字内容：注意事項 等 想定される印字内容：廃止日、保険者確認欄 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	10. 総合事業	帳票ID	0230199
帳票名称	04. 介護予防・日常生活支援総合事業費支給申請書（償還払用）		

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	フリガナ	●			
4	被保険者氏名	●			
5	保険者番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
6	被保険者番号	●			対象者の被保険者番号
7	生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
8	要介護度等	●			（例）要支援1
9	認定（事業対象）有効期間（開始日）	●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
10	認定（事業対象）有効期間（終了日）	●			和暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
11	住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は実装オプション
12	電話番号	●			
13	保険者の名称	●			パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
14	固定文言1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
15	固定文言2	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
16	固定文言3	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
17	自由記載1	●			想定される印字内容：受付番号記入欄、受領印欄 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	10.総合事業	帳票ID	0230200
帳票名称	05.介護予防・日常生活支援総合事業費支給（不支給）決定通知書（償還払用）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請年月日 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	サービス提供年月		●			和暦表記
12	受付年月日		●			保険者が被保険者からの申請を受け付けた年月日、和暦表記
13	決定年月日		●			保険者が支給（不支給）を決定した年月日、和暦表記
14	本人支払額		●			受給者が支払った金額
15	事業の種類		●			
16	支給可否		●			打ち出し形式（例）支給 or 不支給
17	支給金額		●			受給者に支給する金額
18	不支給の理由		●			不支給の場合の理由（不支給の場合のみ印字） なお、支給の場合に当該欄（項目名および印字欄）を空白のままとするのか、*等の文字で埋める等の取扱いは問わない
19	振込口座	金融機関名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
20		金融機関支店名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
21		口座種目	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
22		口座番号	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 なお、「*」を用いてマスキングも可能とすること
23		口座名義人	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 半角カナで印字すること
24	振込予定日		●			支給かつ口座払の場合のみ印字、和暦表記
25	自由記載 1		●			想定される印字内容：窓口払い欄 等
26	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
27		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
28		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
29		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
30		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
31	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		10.総合事業		帳票ID		0230201	
帳票名称		06.高額介護予防サービス費相当事業費支給のお知らせ					
通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など	
			必須	オプション	不可		
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること	
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ	
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定	
4	発行年月日		●			和暦表記	
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること	
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること	
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること	
8	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること	
9	保険者番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること	
10	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号	
11	フリガナ		●				
12	被保険者氏名		●				
13	生年月日		●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記	
14	サービス提供年月		●			和暦表記	
15	自己負担金額		●				
16	支給（予定）金額		●				
17	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること	
18	固定文言 3＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：提出期限 等	
19	自由記載 1		●			想定される印字内容：自己負担上限額、世帯員（被保険者番号、被保険者氏名、利用者負担金額） 等	
20	固定文言 4		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること	
21	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名	
22		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所	
23		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定	
24		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと	
25		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと	

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	10. 総合事業	帳票ID	0230202
帳票名称	07. 高額介護予防サービス費相当事業費支給申請書		

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
3	フリガナ	●			
4	被保険者氏名	●			
5	保険者番号	●			証記載保険者番号
6	被保険者番号	●			対象者の被保険者番号
7	生年月日	●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記 印字無しの場合は「年月日」のみを印字すること
8	住所	●			郵便番号＋改行＋住所＋全角スペース＋方書 印字無しの場合は「〒」のみを印字すること ※[郵便番号＋改行]は実装オプション
9	電話番号	●			
10	備考（固定文言1）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
11	固定文言2＋編集1	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：対象年月、要介護度等、認定（事業対象）有効期間、本人支払額 等
12	保険者の名称	●			パラメタなどにより初期設定が行えること 敬称有無や敬称を含めたシステム印字とすること
13	固定文言3	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
14	自由記載1	●			想定される印字内容：世帯主（氏名、生年月日、被保険者番号等）、世帯員（氏名、生年月日、被保険者番号等） 等
15	固定文言4	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
16	固定文言5	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
17	自由記載2	●			想定される印字内容：市町村記入欄、受付番号記入欄、受領印欄 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		帳票ID	
10.総合事業		0230203	
帳票名称		08.高額介護予防サービス費相当事業費支給（不支給）決定通知書	

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請年月日 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	サービス提供年月		●			和暦表記 「サービス提供年月明細」を用いる場合、「サービス提供年月別明細 参照」と印字
12	決定年月日		●			保険者が支給（不支給）を決定した年月日、和暦表記
13	給付の種類		●			「サービス提供年月明細」を用いる場合、「サービス提供年月別明細 参照」と印字
14	支給可否		●			打ち出し形式（例）支給 or 不支給 「サービス提供年月明細」を用いる場合、「サービス提供年月別明細 参照」と印字
15	本人支払額		●			受給者が支払った合計金額 支給対象のサービス提供年月が複数ある場合は、複数月分の合計金額の印字も可能とすること
16	支給金額		●			受給者に支給する合計金額 支給対象のサービス提供年月が複数ある場合は、複数月分の合計金額の印字も可能とすること
17	不支給の理由		●			不支給の場合の理由（不支給の場合のみ印字） なお、支給の場合に当該欄（項目名および印字欄）を空白のままとするのか、*等の文字で埋める等の取扱いは問わない
18	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
19	固定文言 3＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：受付年月日、算定基準額、支給済金額 等
20	振込口座	金融機関名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
21		金融機関支店名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
22		口座種目	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
23		口座番号	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 なお、「*」を用いてマスキングも可能とすること
24		口座名義人	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 半角カナで印字すること
25	振込予定日		●			支給かつ口座払の場合のみ印字、和暦表記
26	自由記載 1		●			想定される印字内容：窓口払い欄 等
27	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
28		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
29		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
30		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
31		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
32	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		10.総合事業		帳票ID		0230204	
帳票名称		09.高額介護予防サービス費相当事業費支給（不支給）決定通知書（サービス提供年月別明細）					
通番	システム印字項目			実装項目			印字編集条件など
				必須	オプション	不可	
1	様式番号			●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	帳票タイトル			●			
3	被保険者番号			●			当該対象者の被保険者番号
4	被保険者氏名			●			当該対象者の被保険者氏名
5	明細 ※対象件数に応じて 印字	サービス提供年月		●			和暦表記
6		給付の種類		●			
7		支給可否		●			打ち出し形式（例）支給 or 不支給
8		本人支払額		●			受給者が支払った金額
9		支給金額		●			受給者に支給する金額
10		備考（固定文言１）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
11		固定文言２＋編集１		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
12		自由記載１		●			想定される印字内容：算定基準額、支給済金額 等
							想定される印字内容：ページ数（分子／分母） 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	10.総合事業	帳票ID	0230205
帳票名称	10.高額介護予防サービス費相当事業費支給（不支給）決定通知書（ハガキ様式）		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
2	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
3	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
4		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
5		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
6		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
7		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
8	自由記載 1		●			想定される印字内容：注意事項 等
9	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
10	発行年月日		●			和暦表記
11	帳票タイトル 1		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
12	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
13	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
14	固定文言 2＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請年月日 等
15	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
16	被保険者氏名		●			
17	決定年月日		●			保険者が支給（不支給）を決定した年月日、和暦表記
18	本人支払額合計		●			受給者が支払った合計金額
19	支給金額合計		●			受給者に支給する合計金額
20	不支給の理由		●			不支給の場合の理由（不支給の場合のみ印字） なお、支給の場合に当該欄（項目名および印字欄）を空白のままとするのか、*等の文字で埋める等の取扱いは問わない
21	備考（固定文言 3）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
22	固定文言 4＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：受付年月日 等
23	振込口座	金融機関名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
24		金融機関支店名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
25		口座種目	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
26		口座番号	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 なお、「*」を用いてマスキングも可能とすること
27		口座名義人	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 半角カナで印字すること
28	振込予定日		●			支給かつ口座払の場合のみ印字、和暦表記
29	自由記載 2		●			想定される印字内容：窓口払い欄 等
30	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
31	帳票タイトル 2		●			
32	※対象件数に応じて 印字	サービス提供年月	●			和暦表記
33		給付の種類	●			
34		支給可否	●			打ち出し形式（例）支給 or 不支給
35		本人支払額	●			受給者が支払った金額
36		支給金額	●			受給者に支給する金額
37		備考（固定文言 5）	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
38		固定文言 6＋編集 3	●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：算定基準額、支給済金額 等

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		10.総合事業		帳票ID	0230206	
帳票名称		11.介護予防・日常生活支援総合事業費（償還払い）口座振込不能通知書				
通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：預金者死亡、申請書記載誤り 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	サービス提供年月		●			和暦表記
12	受付年月日		●			保険者が被保険者からの申請を受付けた年月日、和暦表記
13	決定年月日		●			保険者が支給（不支給）を決定した年月日、和暦表記
14	給付の種類		●			
15	支給予定額		●			受給者に支給する予定金額
16	振込できなかった理由		●			
17	振込口座	金融機関名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
18		金融機関支店名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
19		口座種目	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
20		口座番号	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 なお、「*」を用いてマスキングも可能とすること
21		口座名義人	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 半角カナで印字すること
22	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
23	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
24		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
25		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
26		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
27		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	10.総合事業	帳票ID	0230207
帳票名称	12.介護予防・日常生活支援総合事業費（償還払い）口座再振込通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：口座振込日 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	サービス提供年月		●			和暦表記
12	受付年月日		●			保険者が被保険者からの申請を受付けた年月日、和暦表記
13	決定年月日		●			保険者が支給（不支給）を決定した年月日、和暦表記
14	給付の種類		●			
15	支給金額		●			受給者に支給する金額
16	振込口座	金融機関名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
17		金融機関支店名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
18		口座種目	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
19		口座番号	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 なお、「＊」を用いてマスキングも可能とすること
20		口座名義人	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 半角カナで印字すること
21	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
22	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
23		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
24		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
25		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
26		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	10.総合事業	帳票ID	0230208
帳票名称	13.高額介護予防サービス費相当事業費口座振込不能通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言1＋編集1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：預金者死亡、申請書記載誤り 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	サービス提供年月		●			和暦表記
12	決定年月日		●			保険者が支給（不支給）を決定した年月日、和暦表記
13	給付の種類		●			
14	支給予定額		●			受給者に支給する予定金額
15	振込できなかった理由		●			
16	備考（固定文言2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
17	固定文言3＋編集2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：受付年月日 等
18	振込口座	金融機関名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
19		金融機関支店名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
20		口座種目	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
21		口座番号	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 なお、「＊」を用いてマスキングも可能とすること
22		口座名義人	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 半角カナで印字すること
23	自由記載1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
24	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
25		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
26		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
27		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
28		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	10. 総合事業	帳票ID	0230209
帳票名称	14. 高額介護予防サービス費相当事業費口座再振込通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：口座振込日 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	サービス提供年月		●			和暦表記
12	決定年月日		●			保険者が支給（不支給）を決定した年月日、和暦表記
13	給付の種類		●			
14	支給金額		●			受給者に支給する金額
15	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること
16	固定文言 3＋編集 2		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：受付年月日 等
17	振込口座	金融機関名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
18		金融機関支店名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
19		口座種目	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
20		口座番号	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 なお、「＊」を用いてマスキングも可能とすること
21		口座名義人	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 半角カナで印字すること
22	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
23	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
24		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
25		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
26		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
27		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		10. 総合事業		帳票ID	0230210
帳票名称		15. 高額医療合算介護予防サービス費相当事業費口座振込不能通知書			

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：預金者死亡、申請書記載誤り 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	計算対象期間	開始年月	●			和暦表記
12		終了年月	●			和暦表記
13	申請年月日		●			保険者が被保険者からの申請を受付けた年月日、和暦表記
14	決定年月日		●			保険者が支給（不支給）を決定した年月日、和暦表記
15	給付の種類		●			
16	支給予定額		●			受給者に支給する予定金額
17	振込できなかった理由		●			
18	振込口座	金融機関名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
19		金融機関支店名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
20		口座種目	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
21		口座番号	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 なお、「＊」を用いてマスキングも可能とすること
22		口座名義人	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 半角カナで印字すること
23	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
24	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
25		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
26		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
27		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
28		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		10. 総合事業		帳票ID	0230211
帳票名称		16. 高額医療合算介護予防サービス費相当事業費口座再振込通知書			

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：口座振込日 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	計算対象期間	開始年月	●			和暦表記
12		終了年月	●			和暦表記
13	申請年月日		●			保険者が被保険者からの申請を受付けた年月日、和暦表記
14	決定年月日		●			保険者が支給（不支給）を決定した年月日、和暦表記
15	給付の種類		●			
16	支給金額		●			受給者に支給する金額
17	振込口座	金融機関名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
18		金融機関支店名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
19		口座種目	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
20		口座番号	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 なお、「*」を用いてマスキングも可能とすること
21		口座名義人	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 半角カナで印字すること
22	自由記載 1		●			利用者が自由に利用できる「自由記載」領域とする
23	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
24		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
25		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
26		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
27		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	10.総合事業	帳票ID	0230212
帳票名称	17.介護保険（総合事業）自己負担額証明書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
5	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
6	フリガナ		●			
7	氏名		●			被保険者の氏名
8	生年月日		●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記
9	証明対象年度		●			和暦表記
10	自己負担額証明書整理番号		●			
11	保険者番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
12	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
13	対象となる計算期間（開始年月日）		●			和暦表記
14	対象となる計算期間（終了年月日）		●			和暦表記
15	計算期間において被保険者であった期間（開始年月日）		●			和暦表記
16	計算期間において被保険者であった期間（終了年月日）		●			和暦表記
17	サービス提供年①		●			和暦表記
18	8 月分	自己負担額	●			
19		うち70歳～74歳の者に係る自己負担額	●			
20		摘要	●			
21	9 月分	自己負担額	●			
22		うち70歳～74歳の者に係る自己負担額	●			
23		摘要	●			
24	1 0 月分	自己負担額	●			
25		うち70歳～74歳の者に係る自己負担額	●			
26		摘要	●			
27	1 1 月分	自己負担額	●			
28		うち70歳～74歳の者に係る自己負担額	●			
29		摘要	●			
30	1 2 月分	自己負担額	●			
31		うち70歳～74歳の者に係る自己負担額	●			
32		摘要	●			
33	サービス提供年②		●			和暦表記
34	1 月分	自己負担額	●			
35		うち70歳～74歳の者に係る自己負担額	●			
36		摘要	●			
37	2 月分	自己負担額	●			
38		うち70歳～74歳の者に係る自己負担額	●			
39		摘要	●			
40	3 月分	自己負担額	●			
41		うち70歳～74歳の者に係る自己負担額	●			
42		摘要	●			
43	4 月分	自己負担額	●			
44		うち70歳～74歳の者に係る自己負担額	●			
45		摘要	●			
46	5 月分	自己負担額	●			
47		うち70歳～74歳の者に係る自己負担額	●			
48		摘要	●			
49	6 月分	自己負担額	●			
50		うち70歳～74歳の者に係る自己負担額	●			
51		摘要	●			
52	7 月分	自己負担額	●			
53		うち70歳～74歳の者に係る自己負担額	●			
54		摘要	●			
55	計	自己負担額	●			
56		うち70歳～74歳の者に係る自己負担額	●			
57		摘要	●			
58	証明書発行年月日		●			和暦表記
59	証明書発行者所在地		●			パラメタなどにより初期設定が行えること 郵便番号＋改行＋住所
60	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
61	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
62	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
63		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
64		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
65		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
66		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
67	計算結果送付先	名称	●			パラメタなどにより初期設定が行えること
68		住所	●			パラメタなどにより初期設定が行えること 郵便番号＋全角スペース＋住所
69		電話番号	●			パラメタなどにより初期設定が行えること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	10. 総合事業	帳票ID	0230213
帳票名称	18. 高額医療合算介護予防サービス費相当事業費の支給申請のお知らせ		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること
9	被保険者氏名		●			
10	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
11	計算期間	開始年月	●			和暦表記
12		終了年月	●			和暦表記
13	計算年月日		●			和暦表記
14	計算期間中の総合事業自己負担額の合計額		●			
15	支給（予定）金額		●			
16	給付の種類		●			
17	備考（固定文言 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された項目名を印字すること 想定される印字内容：お持ちいただくもの 等
18	固定文言 3＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：このお知らせおよび高額介護合算療養費等支給申請書、自己負担額証明書（計算期間内に医療保険または介護保険が変わった場合）、医療保険の資格確認書および介護保険の被保険者証、印鑑および口座が確認できるもの 等
19	自由記載 1		●			想定される印字内容：世帯員（被保険者番号、被保険者氏名） 等
20	申請先	担当部署名	●			マスタ管理している申請先情報を設定 市区町村名＋部署名
21		担当部署住所	●			マスタ管理している申請先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
22		担当部署電話番号	●			マスタ管理している申請先情報を設定
23		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している申請先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
24		担当部署メール	●			マスタ管理している申請先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
25	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
26		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
27		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
28		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
29		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと

帳票詳細要件 介護保険システム

業務	10. 総合事業	帳票ID	0230214
帳票名称	19. 高額医療合算介護予防サービス費相当事業費支給(不支給)決定通知書		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
2	宛名		●			共通の「宛名印刷」の窓空き宛名の印字と同じ
3	文書番号		●			マスタ管理している文書番号を設定
4	発行年月日		●			和暦表記
5	保険者の名称		●			保険者名＋首長名 なお、保険者名と首長名の間に必要に応じて改行やスペースを入れること パラメタなどにより初期設定が行えること
6	保険者の印		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
7	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること
8	固定文言 1＋編集 1		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：申請年月日 等
9	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号
10	被保険者氏名		●			
11	計算対象期間	開始年月	●			和暦表記
12		終了年月	●			和暦表記
13	申請年月日		●			和暦表記
14	決定年月日		●			和暦表記
15	計算対象期間中の自己負担額の合計額		●			
16	支給金額		●			
17	給付の種類		●			
18	支給可否		●			
19	不支給の理由		●			打ち出し形式（例）支給 or 不支給 不支給の場合の理由（不支給の場合のみ印字）
20	備考 （固定文言 2＋編集 2）		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 想定される印字内容：支給(不支給)決定に関する補足 等
21	振込口座	金融機関名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
22		金融機関支店名	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
23		口座種目	●			支給かつ口座払の場合のみ印字
24		口座番号	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 なお、「＊」を用いてマスキングも可能とすること
25		口座名義人	●			支給かつ口座払の場合のみ印字 半角カナで印字すること
26	振込予定日		●			支給かつ口座払の場合のみ印字、和暦表記
27	自由記載 1		●			想定される印字内容：窓口払い欄 等
28	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名＋部署名
29		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号＋全角スペース＋住所
30		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定
31		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと
32		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと
33	不服の申立て及び取消訴訟		●			文言マスタで印字有無が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること

帳票詳細要件 介護保険システム

業務		10. 総合事業		帳票ID		0230215	
帳票名称		20. 高額医療合算介護(予防)サービス費支給額計算結果連絡票 (総合事業)					
通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など	
			必須	オプション	不可		
1	様式番号		●			パラメタなどにより初期設定が行えること	
2	帳票タイトル		●			パラメタなどにより初期設定が行えること	
3	フリガナ		●				
4	対象者氏名		●				
5	生年月日		●			日本人は和暦表記、外国人は西暦表記	
6	自己負担額証明書整理番号		●				
7	保険者番号		●			証記載保険者番号	
8	被保険者番号		●			当該対象者の被保険者番号	
9	対象年度		●			和暦表記	
10	計算対象期間	開始年月	●			和暦表記	
11		終了年月	●			和暦表記	
12	世帯負担総額		●				
13	介護等合算一部負担金等世帯合算額		●				
14	70歳以上介護等合算一部負担金等世帯合算額		●				
15	所得区分		●				
16	70歳以上所得区分		●				
17	介護等合算算定基準額		●				
18	70歳以上介護等合算算定基準額		●				
19	世帯支給総額		●				
20	うち70歳以上分世帯支給総額		●				
21	按分後の支給額		●				
22	うち70歳以上分按分後の支給額		●				
23	送付先情報	住所	●			郵便番号+改行+住所+全角スペース+方書 ※[郵便番号+改行]は実装オプション	
24		送付先名称	●				
25	送付年月日		●			和暦表記	
26	送付元情報	住所	●			郵便番号+改行+住所+全角スペース+方書 ※[郵便番号+改行]は実装オプション	
27		送付元名称	●			保険者の名称 パラメタなどにより初期設定が行えること	
28		送付元印	●			保険者の公印 パラメタなどにより初期設定が行えること	
29	問合せ先	担当部署名	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 市区町村名+部署名	
30		担当部署住所	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 郵便番号+全角スペース+住所	
31		担当部署電話番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定	
32		担当部署FAX番号	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「FAX番号」を印字しないこと	
33		担当部署メール	●			マスタ管理している問合せ先情報を設定 印字しない場合は先頭の「メール」を印字しないこと	
34	連絡票整理番号		●				
35	計算結果の内訳 ※対象件数分を印字する	保険者名	●				
36		自己負担額証明書整理番号	●				
37		対象者氏名	●				
38		① 70歳以上負担額	●				
39		② 70歳以上按分率	●				
40		③ ①に係る支給額	●				
41		④ 70歳未満負担額	●				
42		⑤ ④+ (①-③)	●				
43		⑥ 按分率	●				
44		⑦ ⑤に係る支給額	●				
45		⑧ ③+⑦	●				
46	計	① 70歳以上負担額	●				
47		③ ①に係る支給額	●				
48		④ 70歳未満負担額	●				
49		⑤ ④+ (①-③)	●				
50		⑦ ⑤に係る支給額	●				
51		⑧ ③+⑦	●				